

高蔵寺ニュータウンに関する アンケート調査報告書

《 目 次 》

第1章 調査の概要	1
1. 調査概要	1
2. 回答者の属性	3
(1) 年齢・性別	3
(2) 世帯	4
(3) 職業	5
(4) 通勤先・通学先	6
(5) 通勤時間・通学時間(片道)	7
第2章 調査結果	9
1. 居住状況について	9
(1) 居住地区	9
(2) 居住年数	9
(3) 住宅の種類	10
(4) 住宅の広さ	12
(5) 周辺環境	14
(6) 居住理由	16
2. 居住意向等について	21
(1) 高蔵寺ニュータウンでの居住継続意向	21
(2) 転居について	23
3. 住環境について	30
(1) 住環境の満足度	30
(2) 住環境の重要度	46
(3) 居住意向別にみる満足の割合と重要の割合	47
(4) 満足の割合と重要の割合の比較分析	49
4. 現在の暮らしについて	52
(1) 買い物の手段	52
(2) 公共施設の利用頻度	54
(3) 利用する公共施設の種類	55
(4) 各公共施設別の利用目的	56
(5) 公園の利用頻度	60
(6) 公園の利用目的	62
5. ご近所づきあいについて	63
(1) 隣近所付き合いの程度	63
(2) 参加する地域活動の種類	66
(3) 地域活動への参加状況	70
(4) 情報収集の手段	73
6. 高蔵寺ニュータウンのまちづくりについて	75

(1) 5年前との変化	75
(2) 10 年後も住み続けたいと思うために充実すべき事	78
7. 自由記述意見	87

参考資料 アンケート調査 調査票

<アンケート調査>

第1章 調査の概要

1. 調査概要

(1) 調査の目的

平成28年3月に『高蔵寺リ・ニュータウン計画』が策定され、令和2年度は計画中間年度の5年目となります。本調査は高蔵寺ニュータウンに対する満足度などについて市民意識調査を実施し、新たな計画の策定に向けた基礎資料とすることを目的としています。

(2) 調査の対象

高蔵寺ニュータウン在住の18歳以上の市民です。(郵送は無作為抽出)

(3) 調査地域

高蔵寺リ・ニュータウン計画における計画区域としています。

※高蔵寺ニュータウンは、石尾台、岩成台、押沢台、高座台、高森台、中央台、藤山台、高蔵寺町北、白山町としています

(4) 調査の方法・期間・回答結果

調査方法	郵送による配布・回収	WEBによる市のHP上での実施
調査期間	令和2年8月5日(水)～8月24日(月)	令和2年8月5日(水)～9月6日(日)
回収結果	配布数 有効回収数 有効回収率	有効回収数
	1,000票 508票 50.8%	373票

(5) 調査の内容

調査内容は次のとおりです。

- ① 回答者の属性について
- ② 居住状況について
- ③ 居住意向等について
- ④ 高蔵寺ニュータウンの住環境について
- ⑤ 現在の暮らしについて
- ⑥ ご近所づきあいについて
- ⑦ 高蔵寺ニュータウンのまちづくりについて

(6) 調査結果の見方

- ・指定した回答数を超えて回答があった場合は、無効回答としています。
- ・条件付きで回答を求める設問に対し、条件に合わない回答があった場合は、無効回答としています。

す。

- 自由回答においても、設問の内容に合わない回答があった場合は、無効回答としており、有効回答総数には含まれていません。また、1つの有効回答の中で、複数の回答内容がある場合があるため、有効回答総数と回答内容の集計合計値が異なっています。
- 調査結果は、有効回答総数(無効回答を除いた回答総数)を分母とする比率を全て百分率(%)で表し、小数点第2位以下を四捨五入して表示しています。そのため、比率の合計が100.0%となっていない場合があります。

2. 回答者の属性

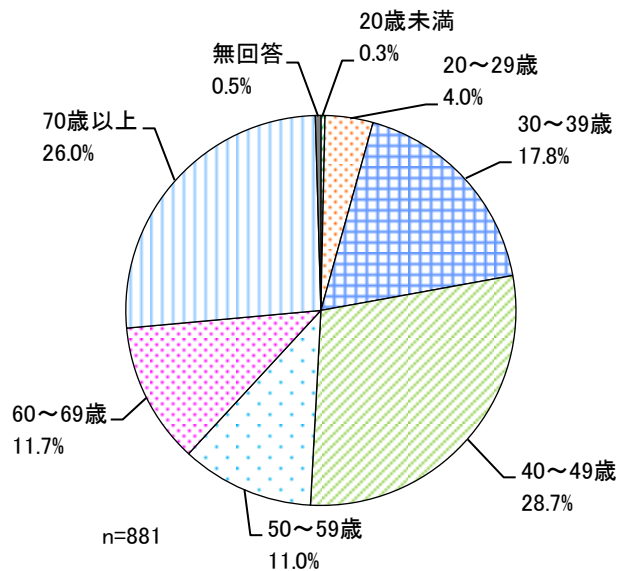
回答者の属性は、次のとおりです。

(1) 年齢・性別

①年齢

回答者の年齢については、「40～49歳」が28.7%で最も多いですが、「50～59歳」、「60～69歳」、「70歳以上」を合計すると、50歳以上が約半数を占めています。

選択肢	件数	比率
1. 20歳未満	3	0.3%
2. 20～29歳	35	4.0%
3. 30～39歳	157	17.8%
4. 40～49歳	253	28.7%
5. 50～59歳	97	11.0%
6. 60～69歳	103	11.7%
7. 70歳以上	229	26.0%
無回答	4	0.5%
計	881	100.0%

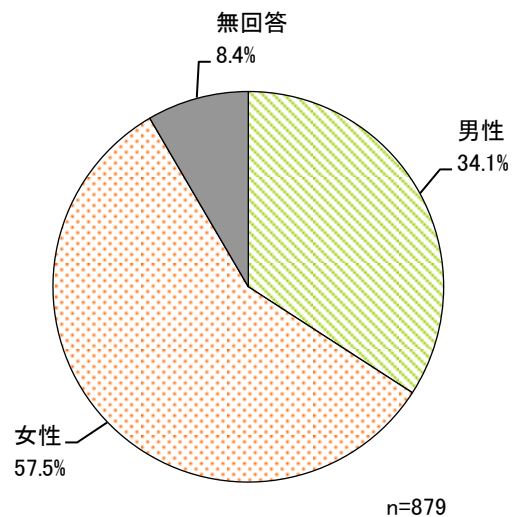


②性別

回答者の性別については、男性が34.1%、女性が57.5%で、女性の方が多くなっています。

選択肢	件数	比率
1. 男性	300	34.1%
2. 女性	505	57.5%
無回答	74	8.4%
計	879	100.0%

複数回答による集計除外2名

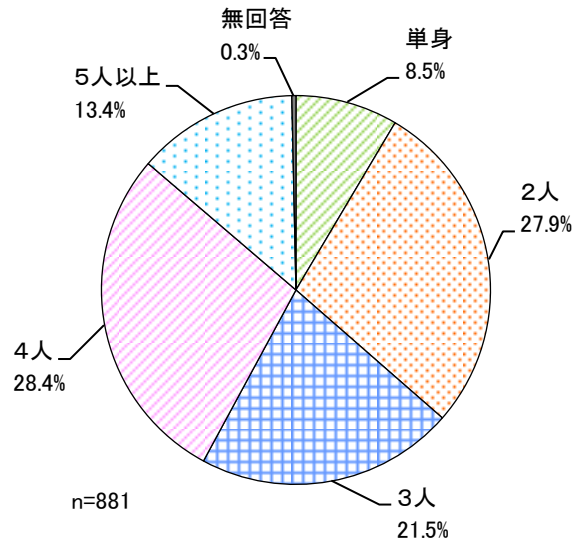


(2) 世帯

①世帯人数

世帯の人数については、「4人」が28.4%で最も多く、次いで「2人」27.9%、「3人」21.5%となっています。

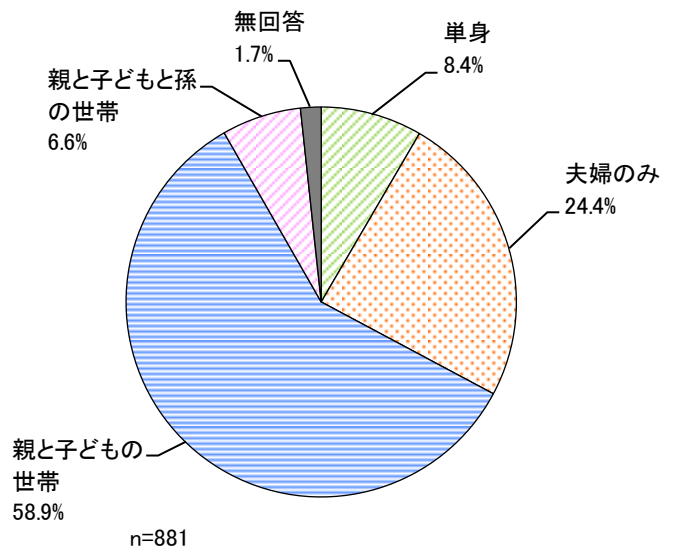
選択肢	件数	比率
1. 単身	75	8.5%
2. 2人	246	27.9%
3. 3人	189	21.5%
4. 4人	250	28.4%
5. 5人以上	118	13.4%
無回答	3	0.3%
計	881	100.0%



②家族構成

家族構成については、「親と子どもの世帯」が58.9%で最も多く、6割近くを占めています。次いで多いのは「夫婦のみ」24.4%で、単身世帯や3世代同居は少なくなっています。

選択肢	件数	比率
1. 単身	74	8.4%
2. 夫婦のみ	215	24.4%
3. 親と子どもの世帯	519	58.9%
4. 親と子どもと孫の世帯	58	6.6%
無回答	15	1.7%
計	881	100.0%

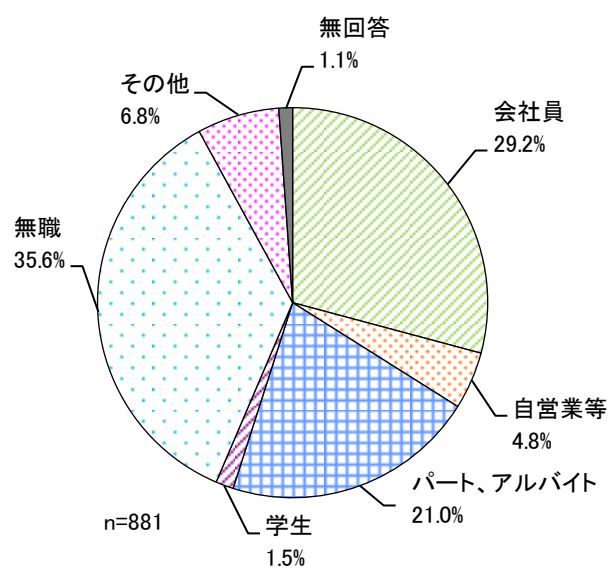


(3) 職業

①職業

職業については、「無職」が35.6%で最も多く、次いで「会社員」29.2%、「パート、アルバイト」21.0%となっています。

選択肢	件数	比率
1. 会社員	257	29.2%
2. 自営業等	42	4.8%
3. パート、アルバイト	185	21.0%
4. 学生	13	1.5%
5. 無職	314	35.6%
6. その他	60	6.8%
無回答	10	1.1%
計	881	100.0%



<「6.その他」の記述内容>

内容	件数	内容	件数
公務員	10	主婦	2

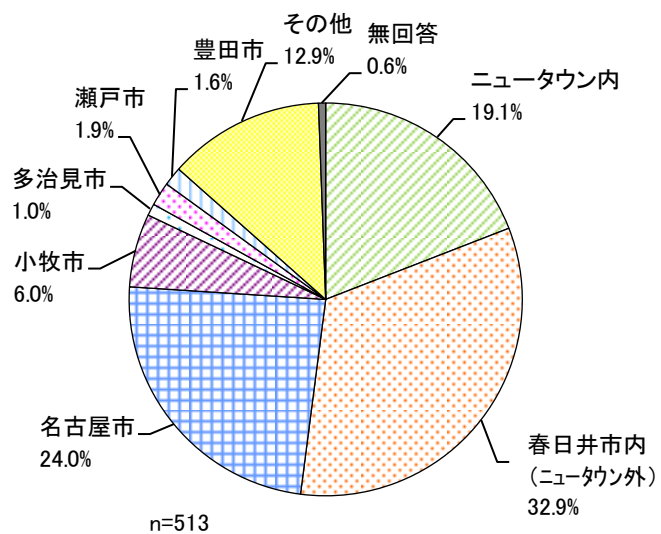
※「その他」のうち、職業を記載した20件を通勤先・通学先の集計母数に含める。

(4) 通勤先・通学先

勤務先・通学先については、「春日井市内(ニュータウン外)」が32.9%で最も多く、次いで「名古屋市」24.0%、「ニュータウン内」19.1%となっています。

選択肢	件数	比率
1. ニュータウン内	98	19.1%
2. 春日井市内(ニュータウン外)	169	32.9%
3. 名古屋市	123	24.0%
4. 小牧市	31	6.0%
5. 多治見市	5	1.0%
6. 瀬戸市	10	1.9%
7. 豊田市	8	1.6%
8. その他	66	12.9%
無回答	3	0.6%
計	513	100.0%

複数回答による集計除外 4 名



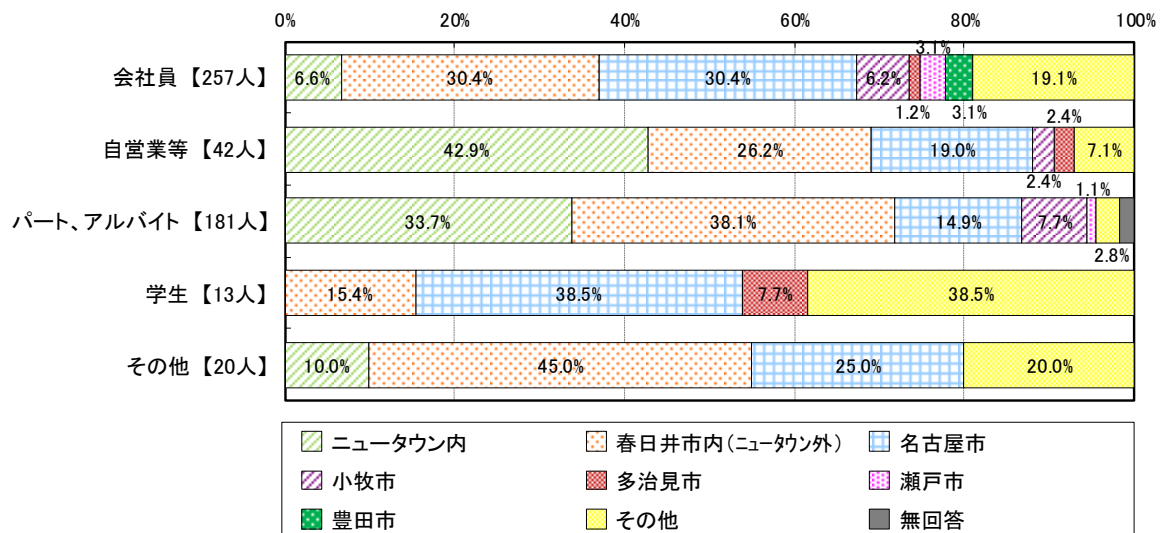
備考	愛知環状鉄道が通る市に勤務・通学している	18 件	3.5%
----	----------------------	------	------

<「8.その他」の記述内容>

内 容	件数
長久手市	2
東海市	2
日進市	2
刈谷市	2
豊山町	2
可児市	2

①職業別にみる通勤先・通学先

「ニュータウン内」での勤務が最も多いのは自営業等の42.9%で、次いでパート、アルバイトの33.7%となっており、「春日井市内(ニュータウン外)」を加えると、春日井市内での勤務がどちらも約7割を占めています。

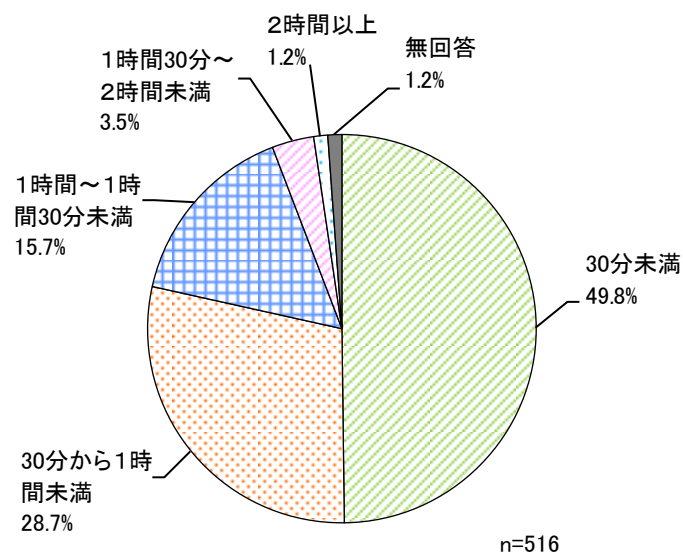


(5) 通勤時間・通学時間(片道)

通勤時間・通学時間(片道)については、「30分未満」が49.8%で最も多く、次いで「30分から1時間未満」28.7%、「1時間～1時間30分未満」15.7%となっており、1時間未満が約8割を占めています。

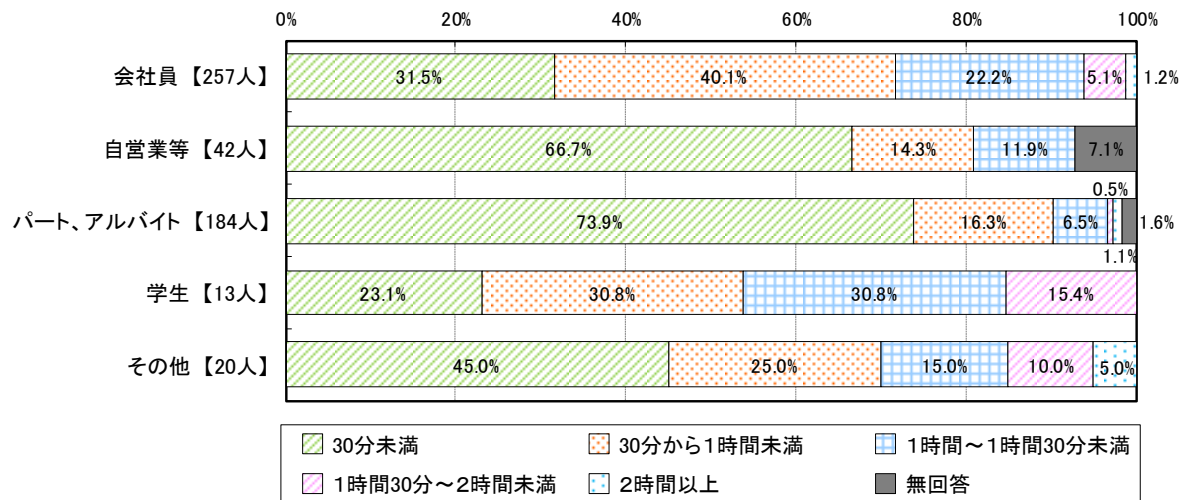
選択肢	件数	比率
1. 30 分未満	257	49.8%
2. 30 分から1時間未満	148	28.7%
3. 1時間～1時間 30 分未満	81	15.7%
4. 1時間 30 分～2時間未満	18	3.5%
5. 2時間以上	6	1.2%
無回答	6	1.2%
計	516	100.0%

複数回答による集計除外1名



①職業別にみる通勤時間・通学時間(片道)

「30分未満」が最も多いのはパート、アルバイトの73.9%で、次いで自営業等の66.7%となっており、どちらも約7割を占めています。学生以外は、どの職業においても、「30分未満」と「30分から1時間未満」を合わせた1時間未満が7割以上を占めています。



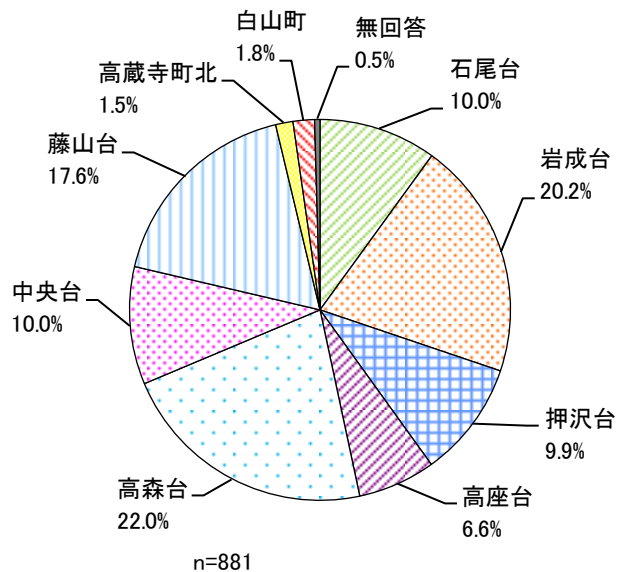
第2章 調査結果

1. 居住状況について

(1) 居住地区（問1-1）

居住地区については、「高森台」が22.0%で最も多く、次いで「岩成台」20.2%、「藤山台」17.6%となっています。

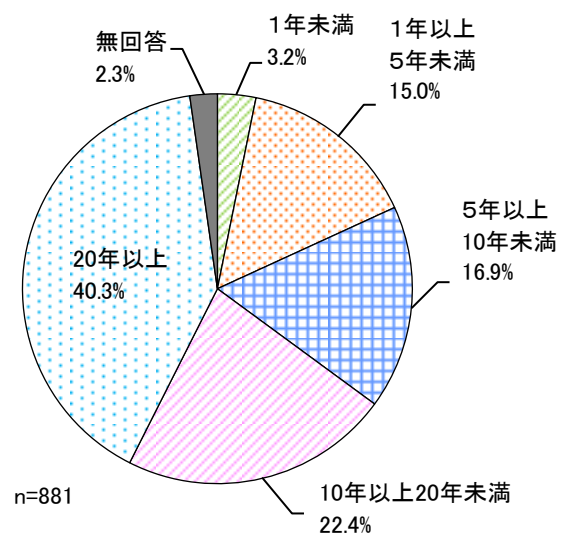
選択肢	件数	比率
1. 石尾台	88	10.0%
2. 岩成台	178	20.2%
3. 押沢台	87	9.9%
4. 高座台	58	6.6%
5. 高森台	194	22.0%
6. 中央台	88	10.0%
7. 藤山台	155	17.6%
8. 高蔵寺町北	13	1.5%
9. 白山町	16	1.8%
無回答	4	0.5%
計	881	100.0%



(2) 居住年数（問1-5）

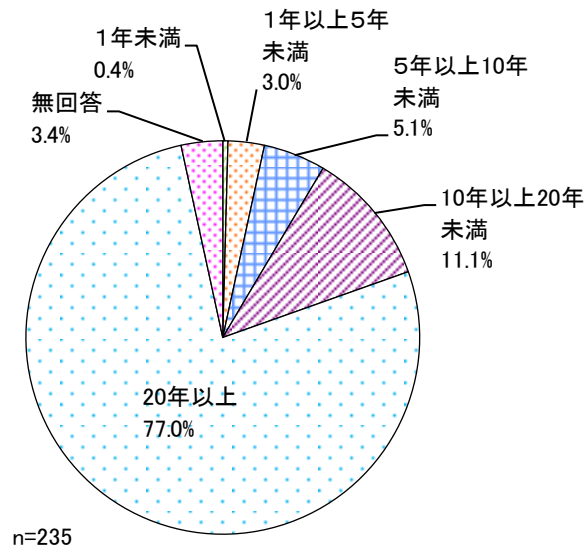
居住年数については、「20年以上」が40.3%で最も多く、次いで「10年以上20年未満」22.4%、「5年以上10年未満」16.9%となっており、10年以上住んでいる方が6割を超えています。

選択肢	件数	比率
1. 1年未満	28	3.2%
2. 1年以上5年未満	132	15.0%
3. 5年以上10年未満	149	16.9%
4. 10年以上20年未満	197	22.4%
5. 20年以上	355	40.3%
無回答	20	2.3%
計	881	100.0%



①高齢世帯にみる居住年数

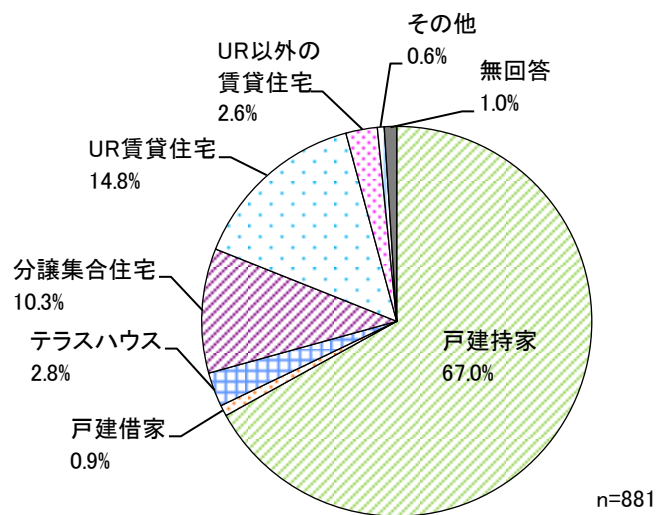
60歳以上の単身・夫婦のみの世帯(以下『高齢世帯』とする。)についてみると、「20年以上」が77.0%と多いです。



(3) 住宅の種類 (問1-5)

住宅の種類については、「戸建持家」が67.0%と多く、次いで「UR 賃貸住宅」14.8%、「分譲集合住宅」10.3%となっています。

選択肢	件数	比率
1. 戸建持家	590	67.0%
2. 戸建借家	8	0.9%
3. テラスハウス	25	2.8%
4. 分譲集合住宅	91	10.3%
5. UR 賃貸住宅	130	14.8%
6. UR 以外の賃貸住宅	23	2.6%
7. その他	5	0.6%
無回答	9	1.0%
計	881	100.0%

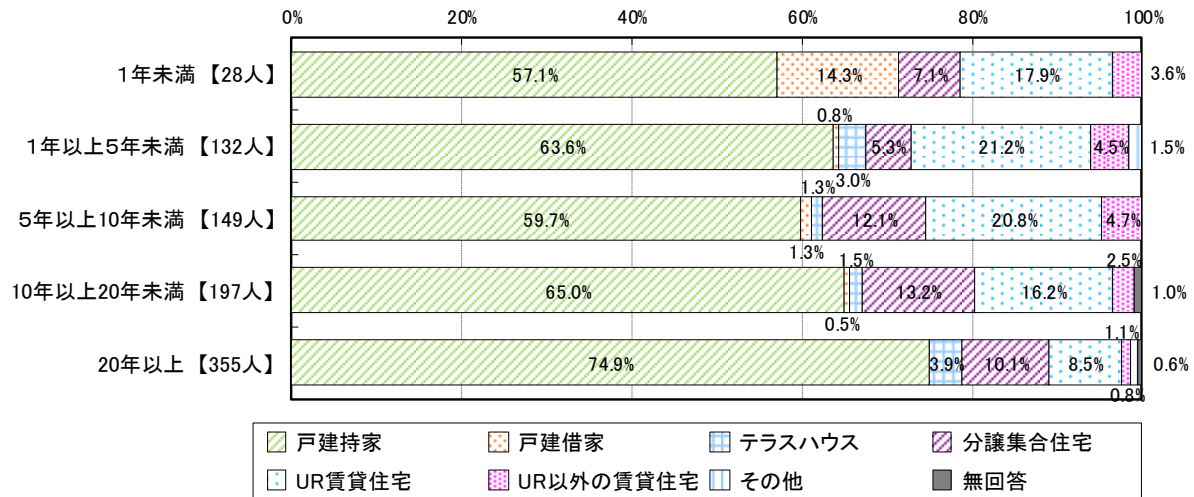


<「7.その他」の記述内容>

内 容	件数
県営住宅	2
記入なし	3
計	5

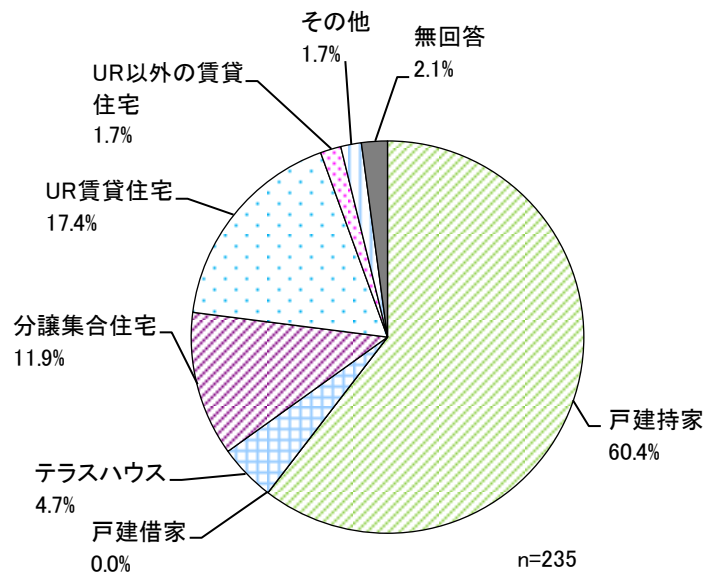
①居住年数別にみる住宅の種類

「戸建持家」については、20年以上長く居住している方の割合が74.9%と、他に比べ高くなっています。



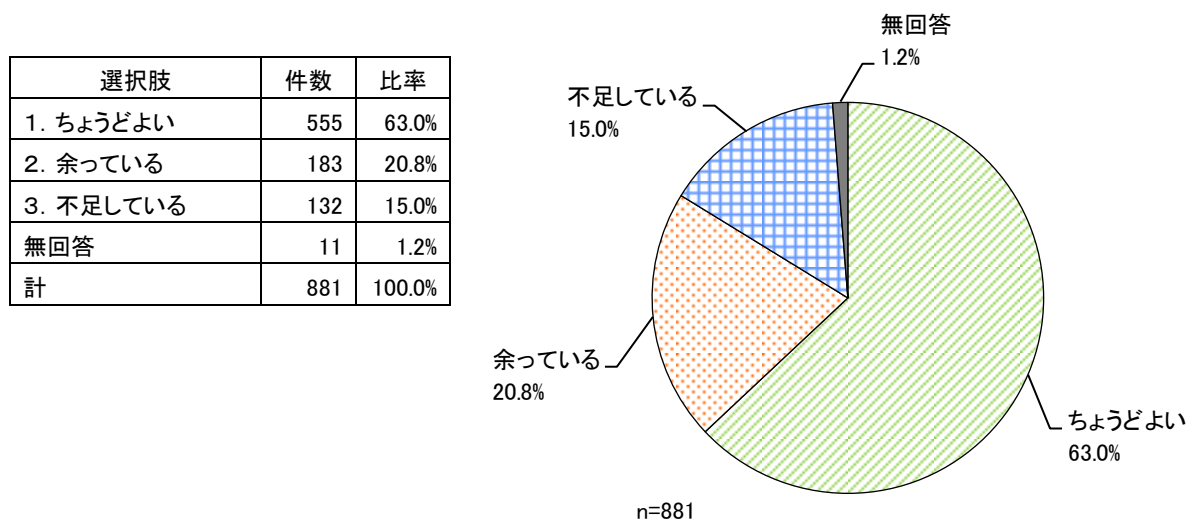
②高齢世帯にみる住宅の種類

高齢世帯についてみても、全体と大きな差はありませんが、「戸建持家」の割合が若干低くなっています。



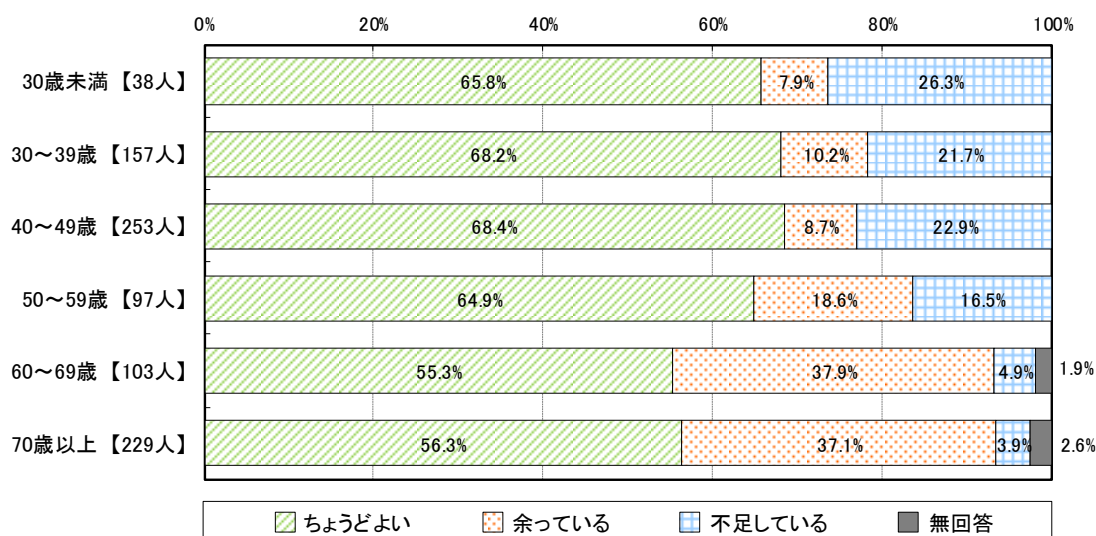
(4) 住宅の広さ（問1-6）

住宅の広さや部屋数については、「ちょうどよい」が約6割を占めているものの、それ以外は今の広さに適合していません。そのうち、「余っている」が20.8%、「不足している」が15.0%となっています。



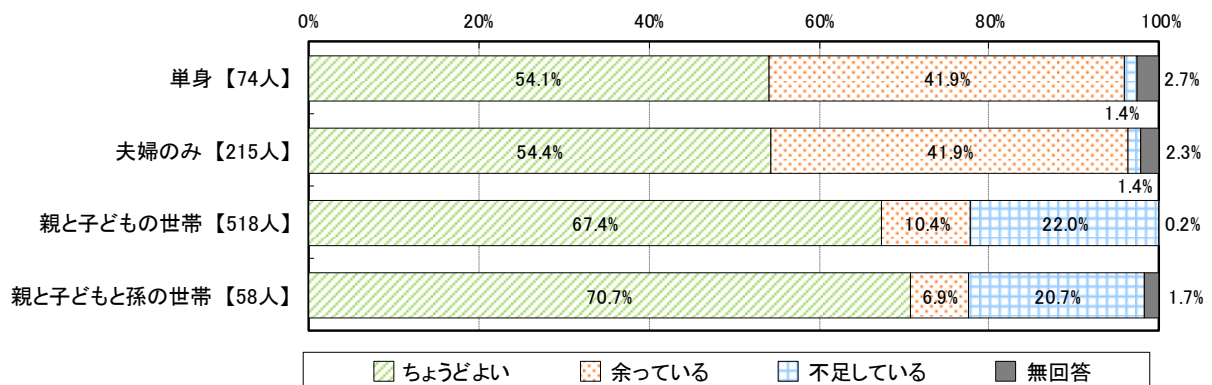
①年代別にみる住宅の広さ

年代別でみると、60歳以上で「余っている」の割合が4割弱と、他の年代に比べて高くなっています。一方、30歳未満で「不足している」の割合が一番高くなっています。



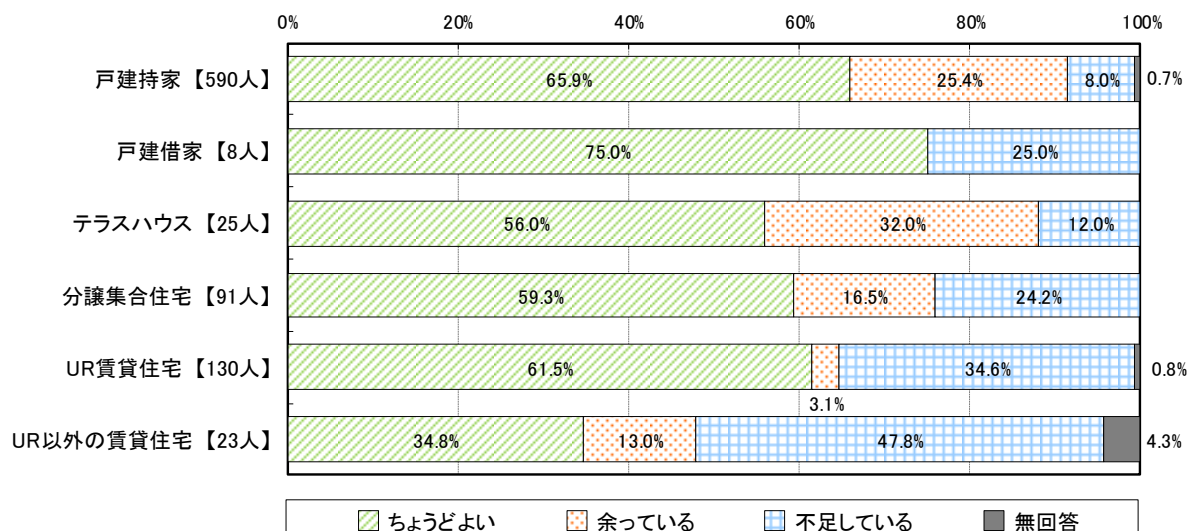
②家族構成別にみる住宅の広さ

単身、夫婦のみの世帯では「余っている」の割合が約4割と高くなっています。また、2世代、3世代同居の世帯では、「ちょうどよい」が約7割を占めています。



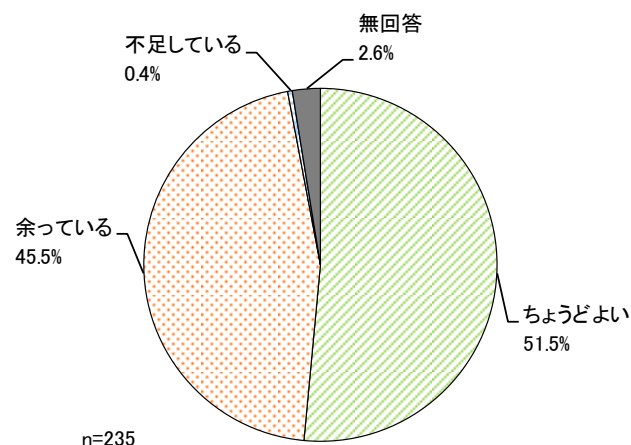
③住宅の種類別にみる住宅の広さ

UR賃貸住宅については「不足している」の割合が34.6%と高くなっています。一方、戸建持家では同様に回答する人が8.0%と少ないです。



④高齢世帯にみる住宅の広さ

「余っている」の割合が45.5%で、全体と比較すると高くなっています。

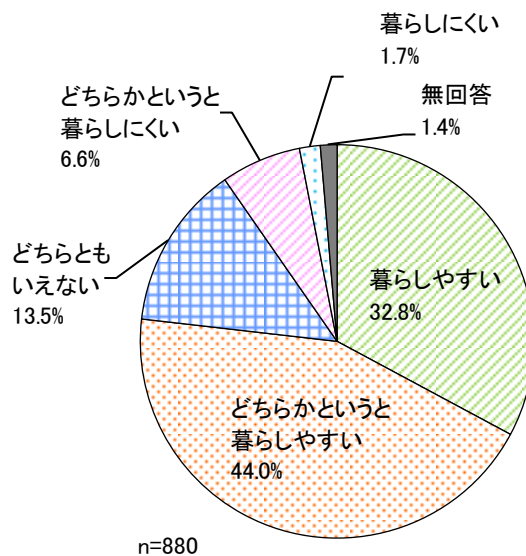


(5) 周辺の環境 (問2-1)

周辺の環境については、「どちらかという暮らしやすい」が44.0%で最も多く、次いで「暮らしやすい」32.8%、「どちらともいえない」13.5%となっており、「暮らしやすい」と「どちらかという暮らしやすい」を合計すると、7割以上の人が概ね暮らしやすいと感じています。

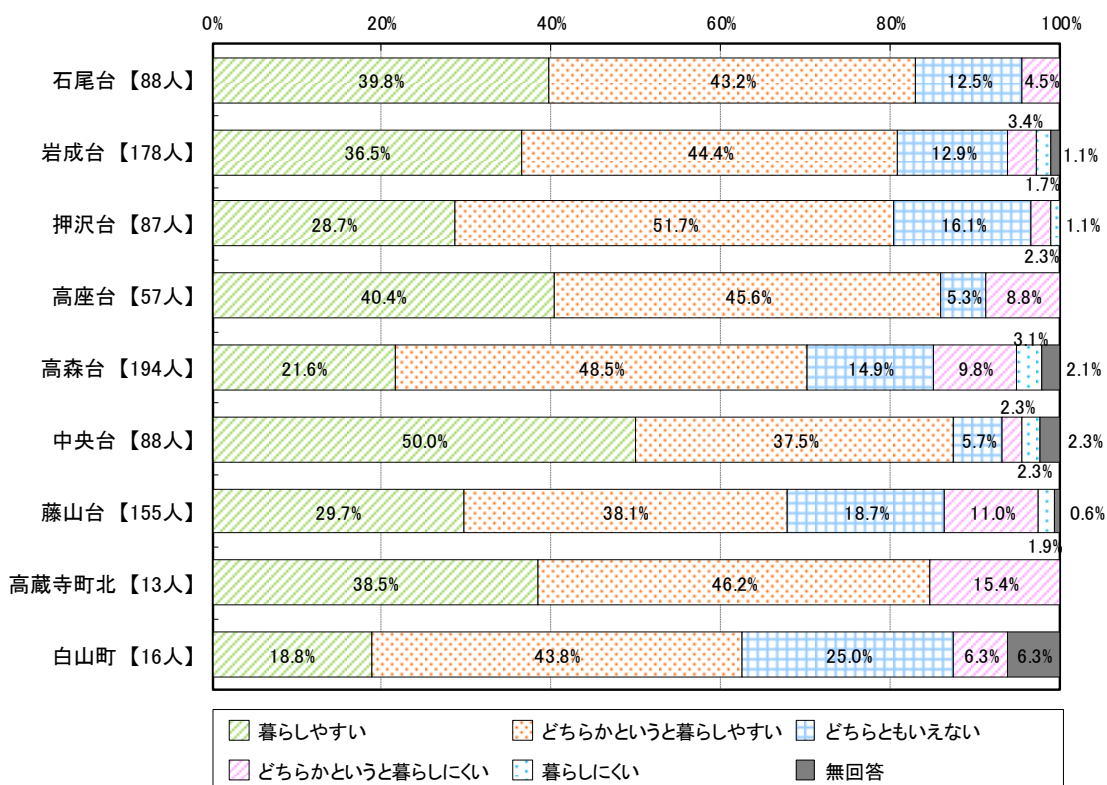
選択肢	件数	比率
1. 暮らしやすい	289	32.8%
2. どちらかという暮らしやすい	387	44.0%
3. どちらともいえない	119	13.5%
4. どちらかという暮らしにくい	58	6.6%
5. 暮らしにくい	15	1.7%
無回答	12	1.4%
計	880	100.0%

複数回答による集計除外 1 名



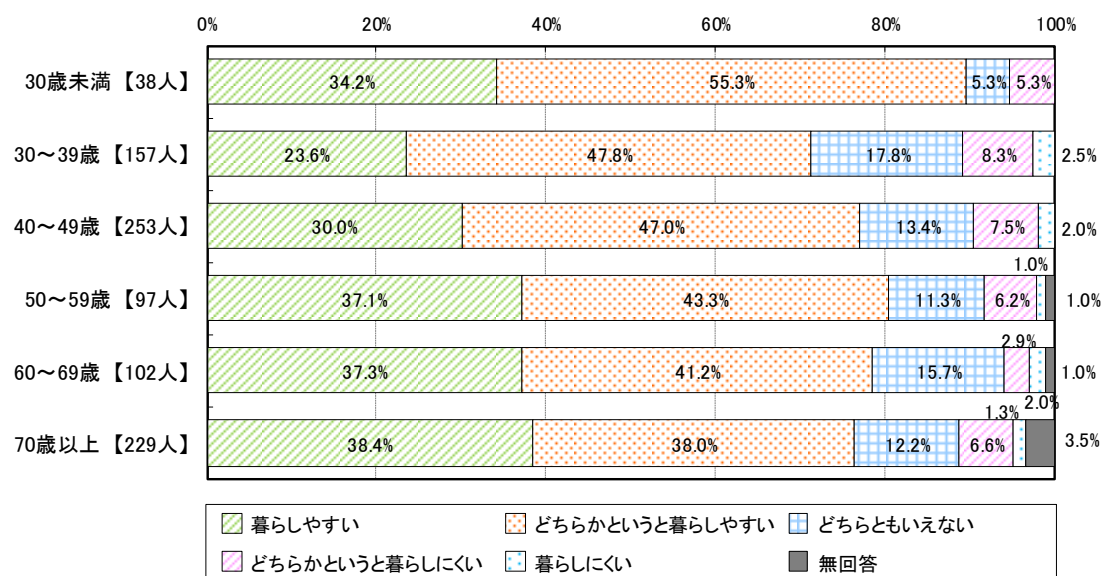
①居住地区別にみる周辺の環境

高座台、中央台、高蔵寺町北では「暮らしやすい」、「どちらかという暮らしやすい」を合わせて8割を超えています。一方、高森台、藤山台、白山町では約7割となっています。



②年代別にみる周辺の環境

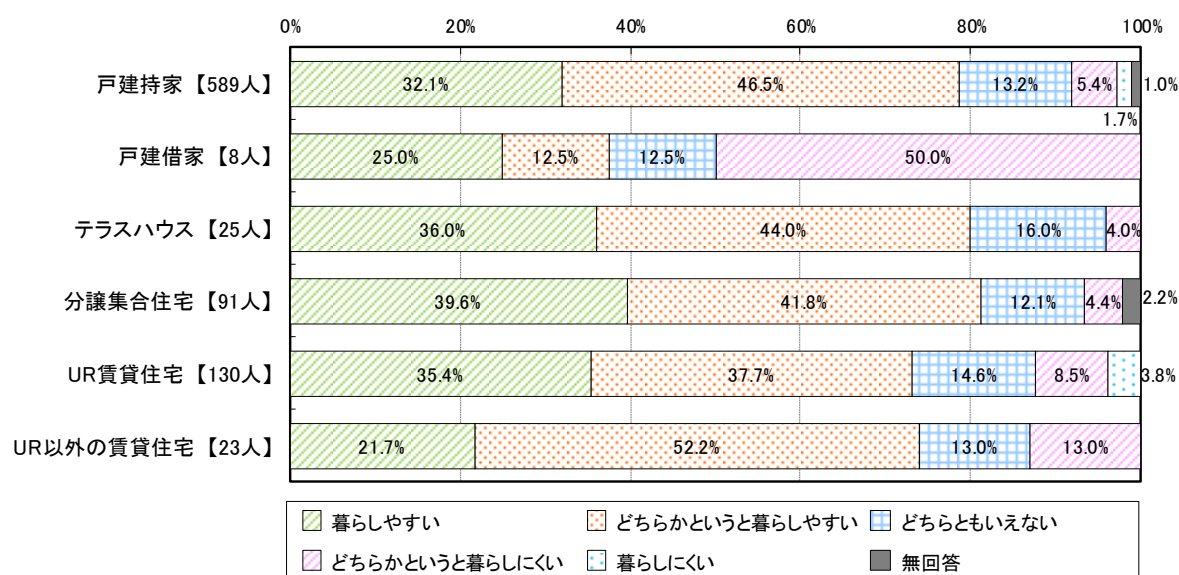
年代別でも、大きな差はないものの、30歳未満では「暮らしやすい」と「どちらかという暮らしやすい」を合計すると約9割となり、概ね暮らしやすいと感じている人の割合が、他の年代に比べて高くなっています。



③住宅の種類別にみる周辺の環境

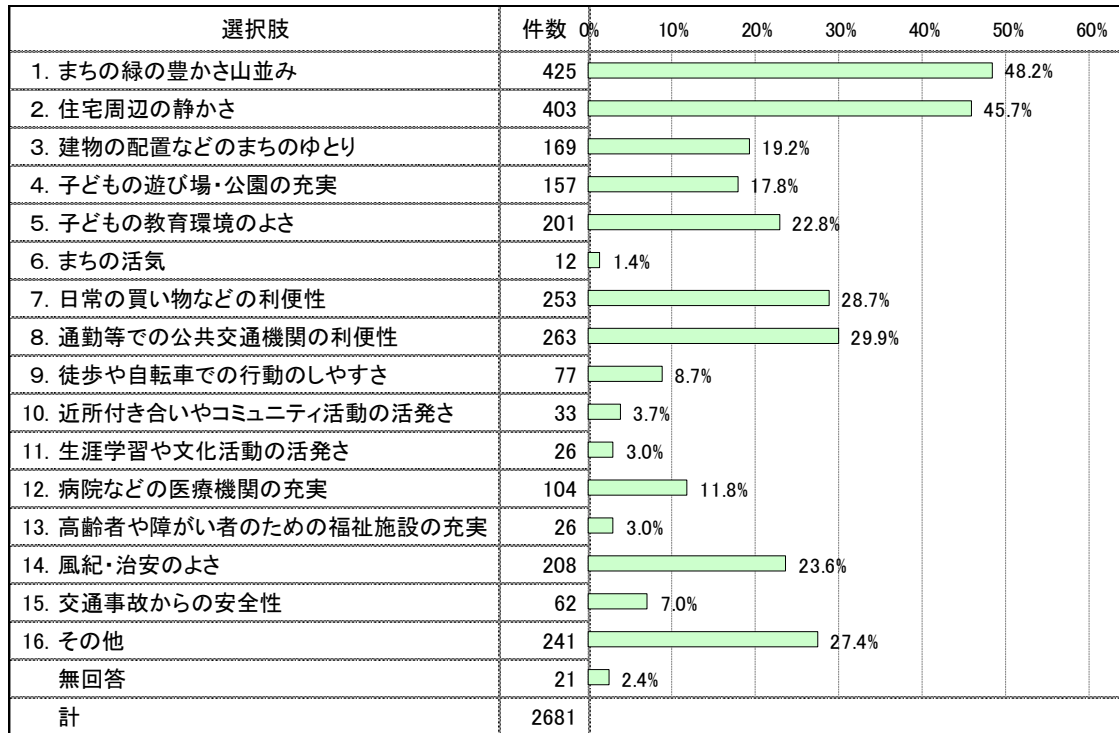
住宅の種類別でみると、戸建借家では「どちらかという暮らしにくい」が半数を占めています。

一方、その他の住宅種別では、「暮らしやすい」、「どちらかという暮らしやすい」を合わせると7割以上を占めています。



(6) 居住理由 (問2-2)

高蔵寺ニュータウンを選んだ理由としては、「まちの緑の豊かさ山並み」が48.2%で最も多く、次いで「住宅周辺の静かさ」45.7%、「通勤等での公共交通機関の利便性」29.9%、「日常の買い物などの利便性」28.7%の順になっています。



n=881

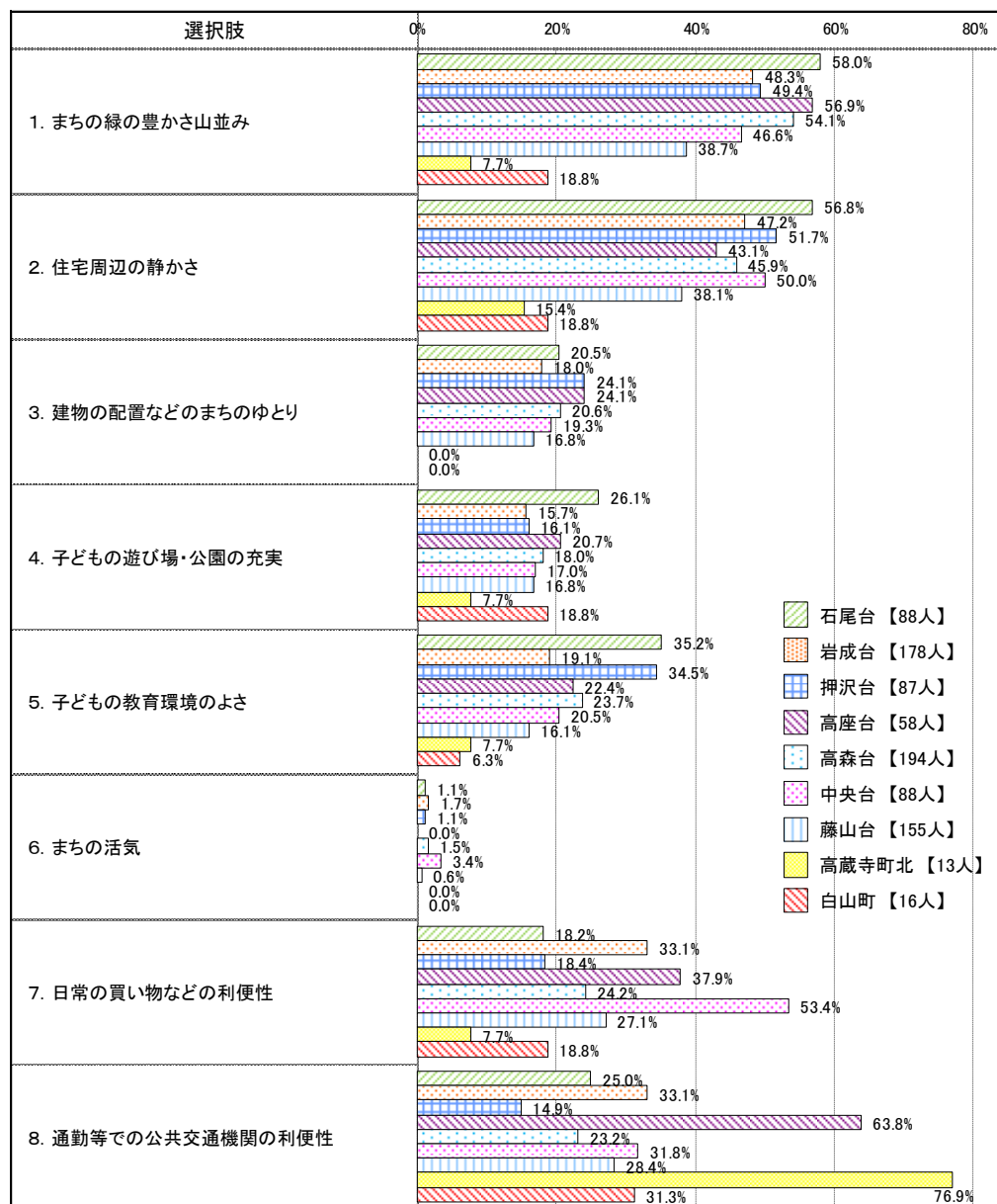
<「16.その他」の記述内容>

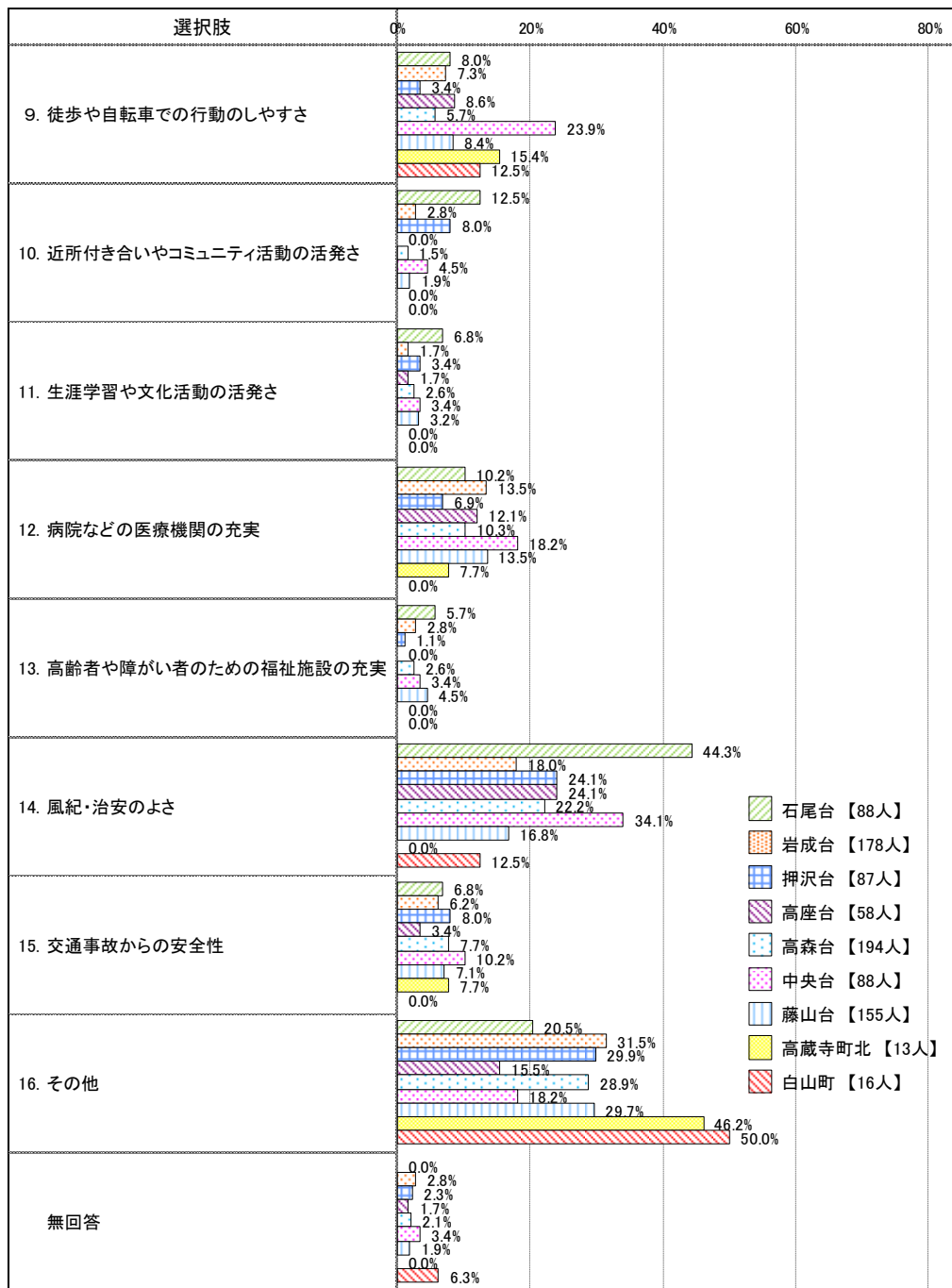
内 容	件数
親世代の選択による・生まれた時から住んでいる(住んでいた)	65
実家がある・実家が近い	54
土地・建物の価格や家賃が安いから	28
通勤・通学の都合	20
持家、土地が手に入った(抽選で当たった)	9
家族、親戚が近くに住んでいる	5
結婚、同居、介護	5
家族の都合、意向	4
安全性(地震・水害)	3
環境が良い・子育てしやすい	3
駅に近いので便利	2

①居住地区別にみる居住理由

「日常の買い物などの利便性」は中央台が高く、「通勤等での公共交通機関の利便性」は高座台、高蔵寺町北が高くなっています。また、「風紀・治安のよさ」は石尾台、中央台が高くなっています。

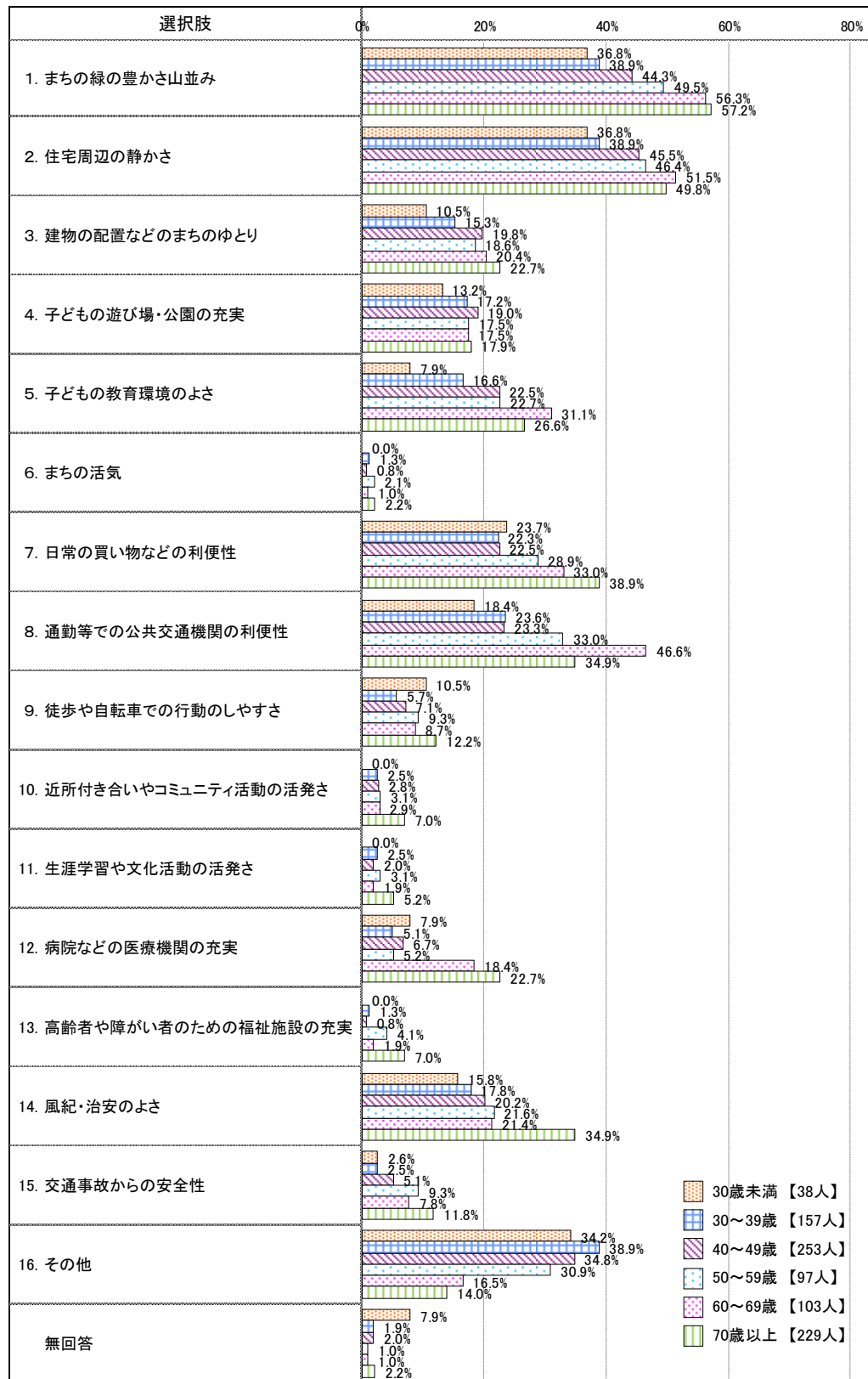
一方、高蔵寺町北や白山町では「まちの緑の豊かさ山並み」、「住宅周辺の静かさ」、「子どもの教育環境のよさ」など、住環境や子育て環境を理由に挙げた割合が低くなっています。





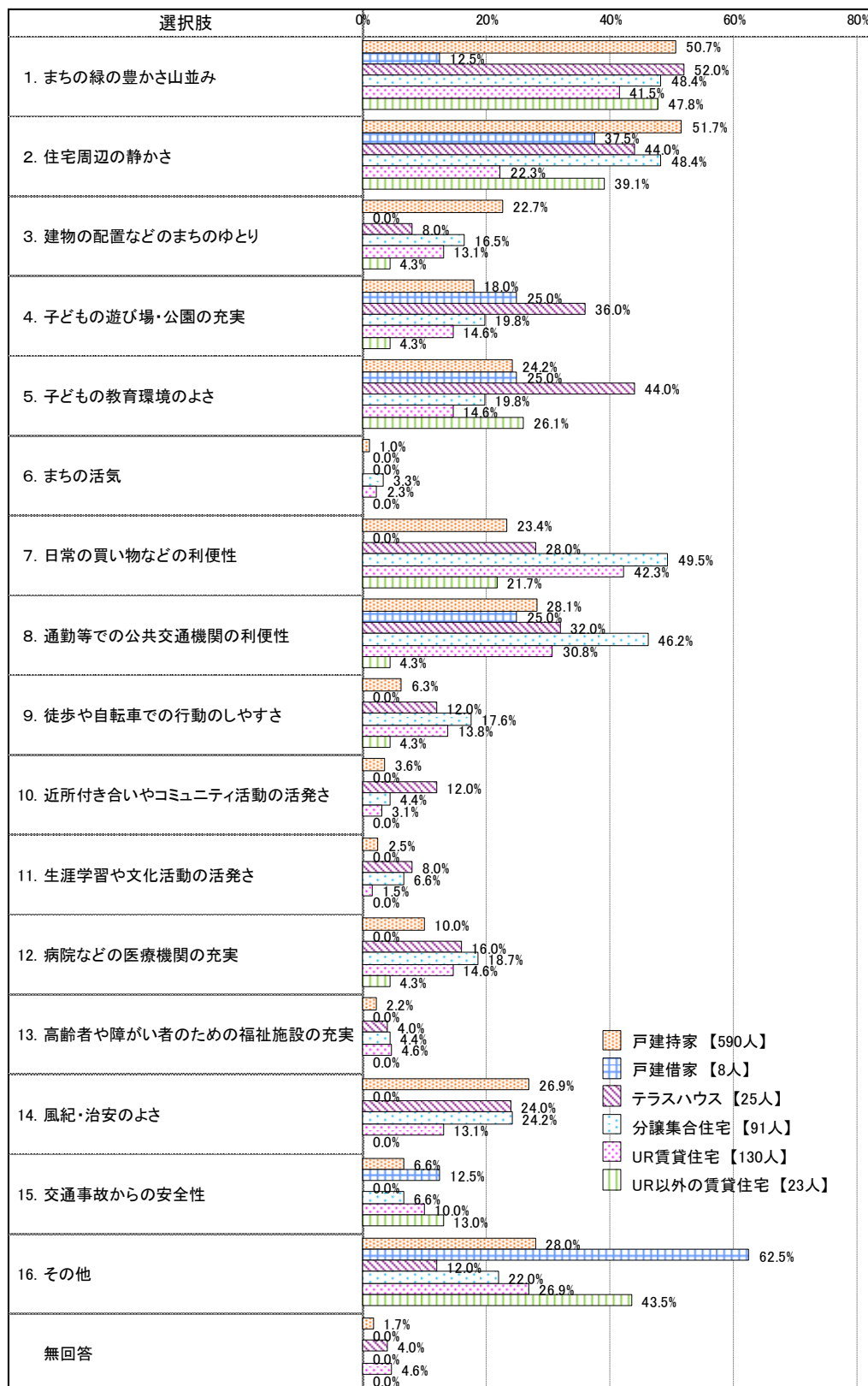
②年代別にみる居住理由

年代別にみると、「まちの緑の豊かさ山並み」、「住宅周辺の静かさ」は全ての年代で高い割合を占めています。



③住宅の種類別にみる居住理由

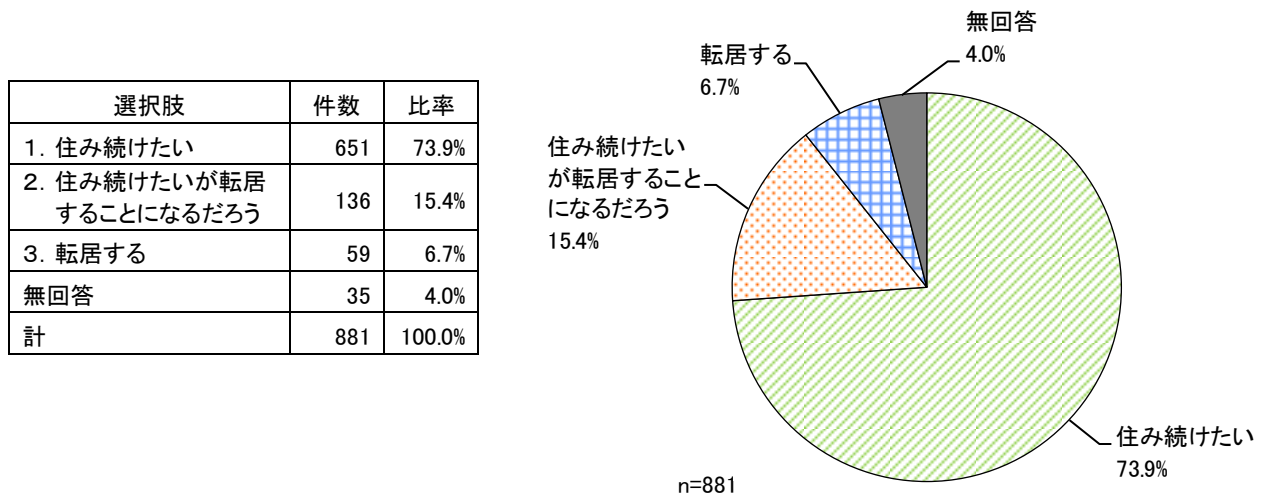
住宅の種類別にみると、「子どもの遊び場・公園の充実」、「子どもの教育環境のよさ」などの子育て環境については、テラスハウスの割合が高く、「日常の買い物などの利便性」、「通勤等での公共交通機関の利便性」など生活利便性については、分譲集合住宅の割合が高くなっています。



2. 居住意向等について

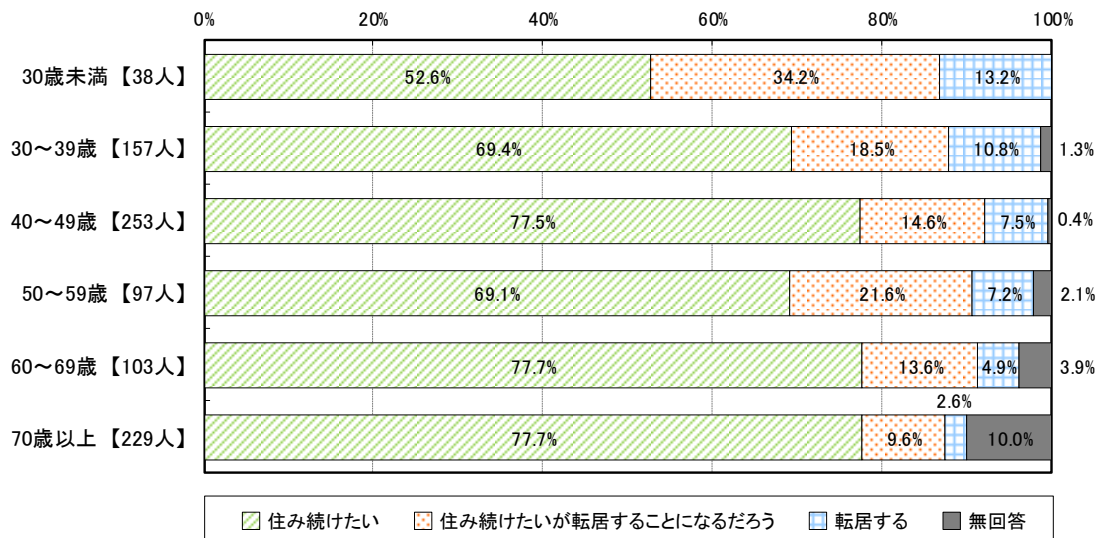
(1) 高蔵寺ニュータウンでの居住継続意向（問3）

居住継続の意向については、「住み続けたい」が73.9%、次いで「住み続けたいが転居することになるだろう」15.4%となっており、約9割が住み続けたい意向を持っています。



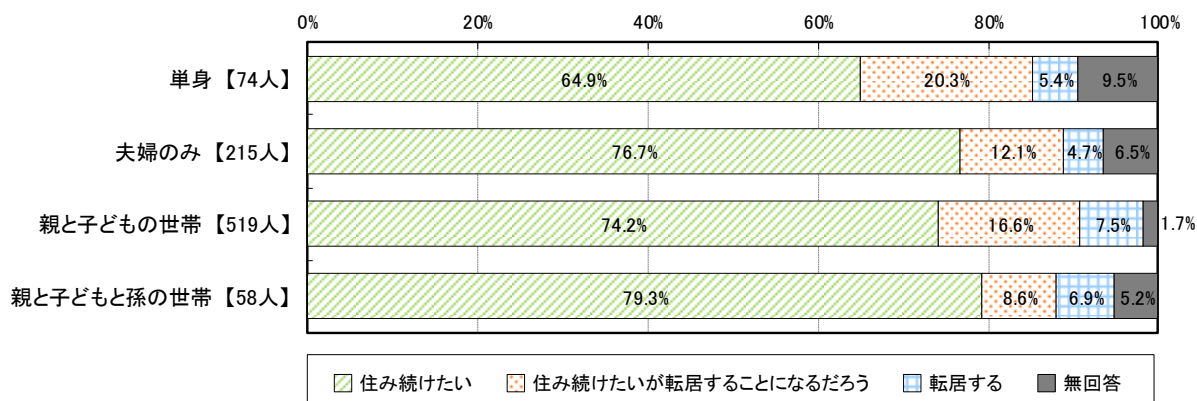
①年代別にみる居住継続意向

年代別にみると、「住み続けたい」が30歳以上で約7割を占めています。「転居する」との回答の割合は、若い年代ほど高くなります。



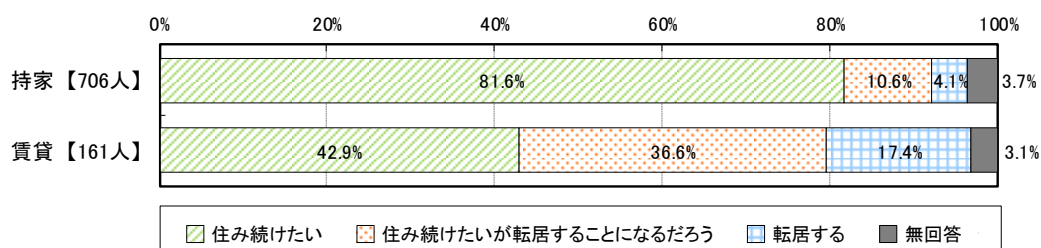
②家族構成別にみる居住継続意向

家族構成別にみても傾向に大きな差はありませんが、単身世帯は、他の世帯に比べ「住み続けたい」の割合が低くなっており、「住み続けたいが転居することになるだろう」の割合が高くなっています。



③住宅の種類別にみる居住継続意向

住宅の種類別にみると、「戸建持家」、「テラスハウス」、「分譲集合住宅」(以下『持家』という。)は、「住み続けたい」の割合が、「戸建借家」、「UR賃貸住宅」、「UR以外の賃貸住宅」(以下『賃貸』という。)よりも38.7ポイント高くなっています。賃貸住宅でも「住み続けたい」、「住み続けたいが転居することになるだろう」と合わせ約8割が住み続けたい意向を持っています。



※持家:住宅の種類「戸建持家」・「テラスハウス」・「分譲集合住宅」
 賃貸:住宅の種類「戸建借家」・「UR 賃貸住宅」・「UR 以外の賃貸住宅」

(2) 転居について (問3(2)、(3)、(4))

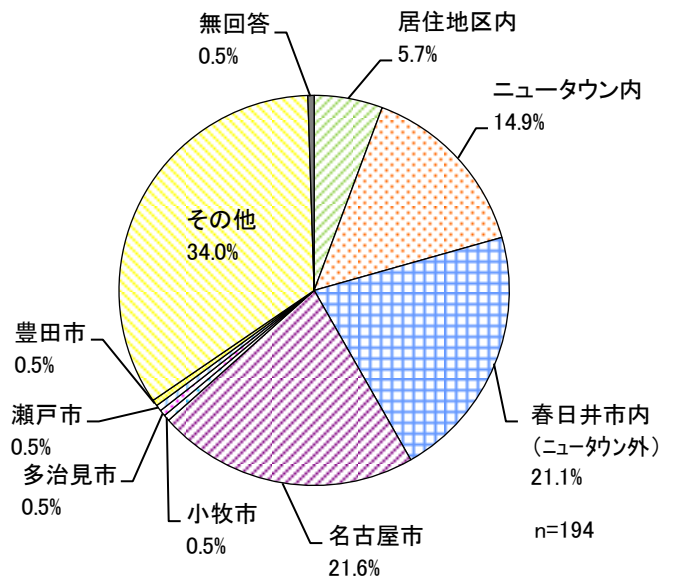
※問3で「2.住み続けたいが転居することになるだろう」、「3.転居する」と回答した195人を対象

①転居先

転居先の希望として、「名古屋市」が21.6%で最も多く、次いで「春日井市内(ニュータウン外)」21.1%、「ニュータウン内」14.9%となっています。

選択肢	件数	比率
1. 居住地区内	11	5.7%
2. ニュータウン内	29	14.9%
3. 春日井市内(ニュータウン外)	41	21.1%
4. 名古屋市	42	21.6%
5. 小牧市	1	0.5%
6. 多治見市	1	0.5%
7. 瀬戸市	1	0.5%
8. 豊田市	1	0.5%
9. その他	66	34.0%
無回答	1	0.5%
計	194	100.0%

複数回答による集計除外 1 名

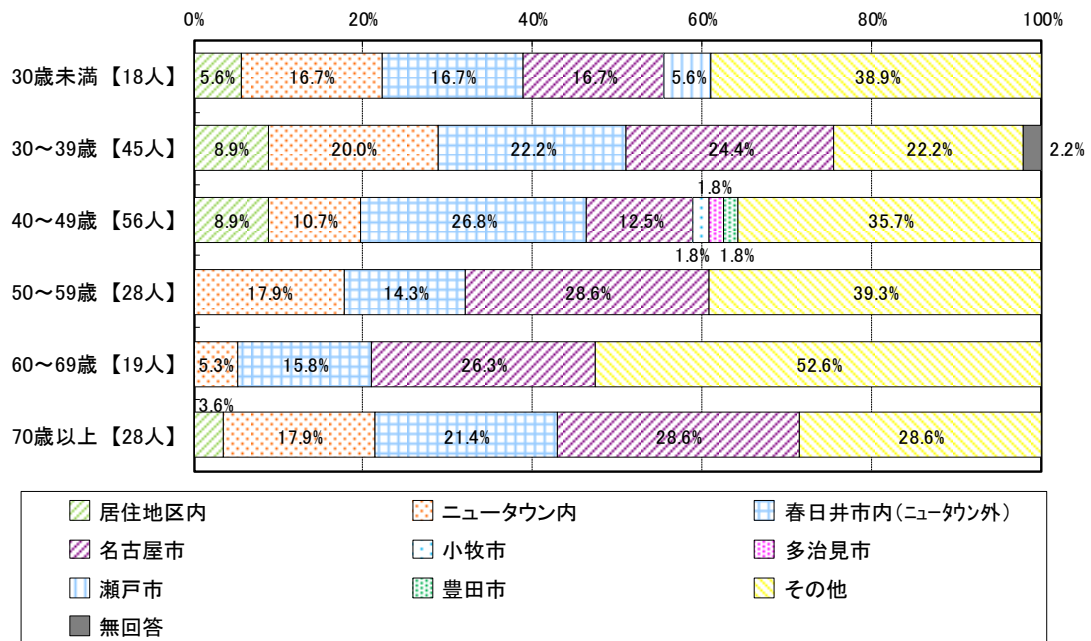


〈「9.その他」の記述内容〉

内 容	件数
まだ決めていない・わからない	10
県外	4

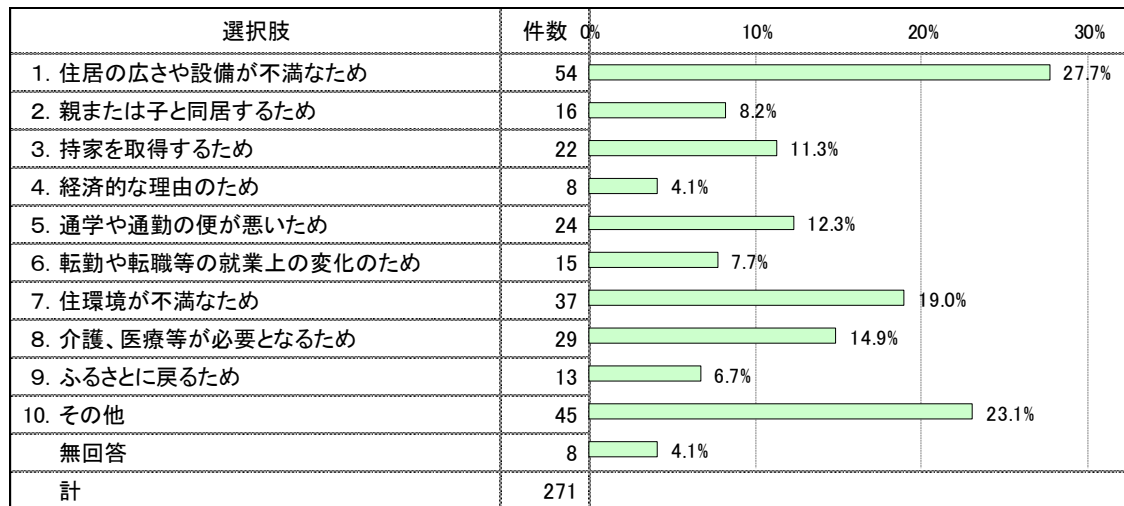
②年代別

30代では、「居住地区内」、「ニュータウン内」、「春日井市内(ニュータウン外)」を合計した春日井市内を転居先とする回答の割合が5割を超えて最も高くなっています。また、50歳以上では、名古屋市の約3割を占めます。



③転居理由

「住居の広さや設備が不満なため」が27.7%で最も多く、次いで「住環境が不満なため」19.0%、「介護、医療等が必要となるため」14.9%となっています。



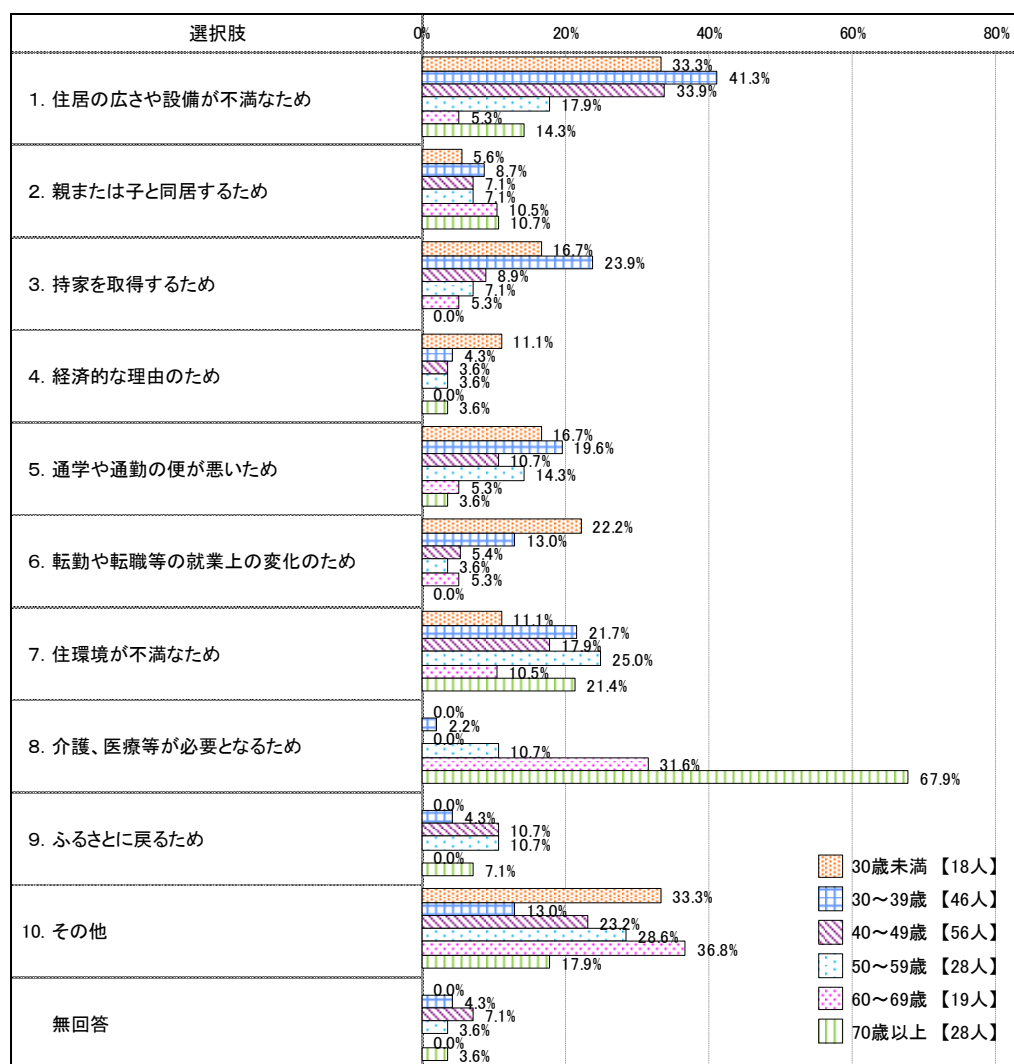
n=195

〈「10.その他」の記述内容〉

内 容	件数
買い物(病院)や道路交通が不便・車がないと不便	11
買い物や交通が不便・車がないと不便	5
結婚、同棲	4
仕事の都合	3
住みづらい、暮らしにくい	3
子どもの近くに行く	2
将来的に間取りなどが広すぎる	2

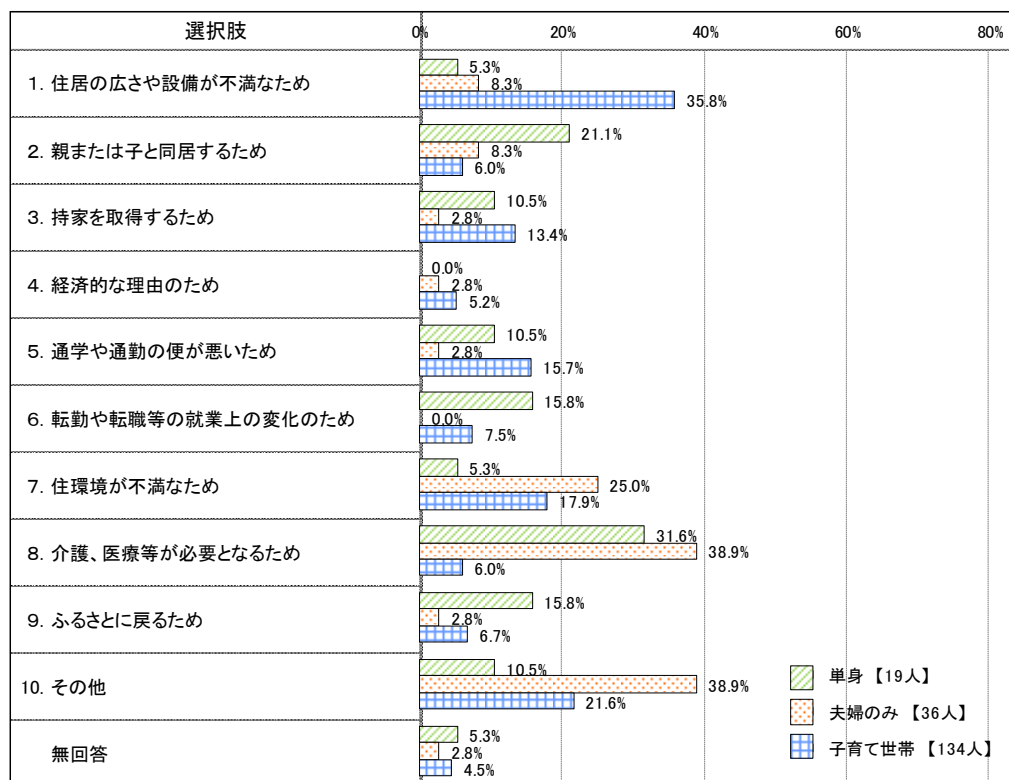
ア 年代別にみる転居理由

30代では、「持ち家を取得するため」の割合が他世代に比べて高くなっています。また、70歳以上では、「介護、医療等が必要となるため」が67.9%を占めます。



イ 家族構成別にみる転居理由

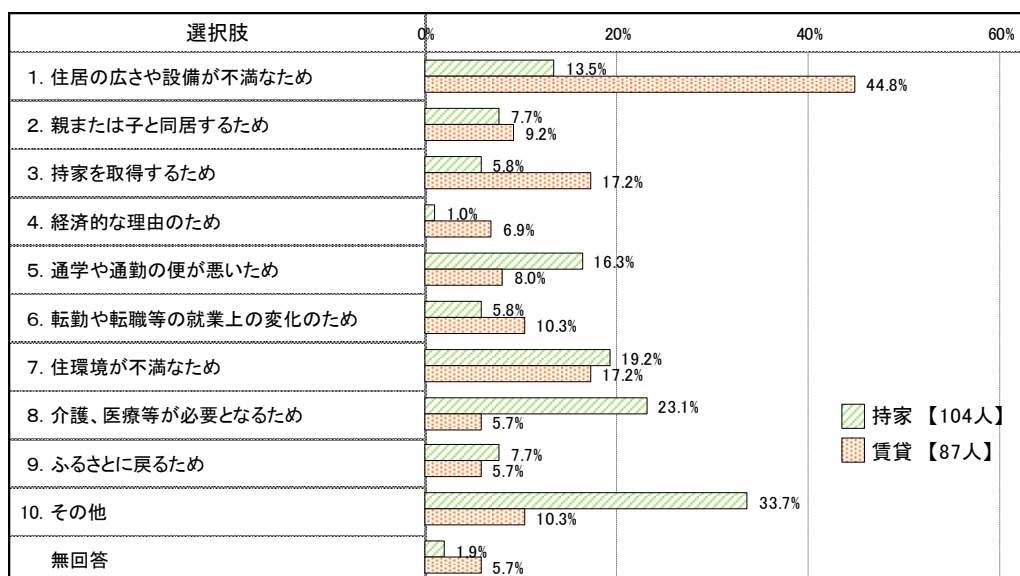
単身及び夫婦のみの世帯における「介護、医療等が必要となるため」の割合は38.9%と高くなっています。また、親と子どもの世帯及び親と子どもと孫の世帯（以下『子育て世帯』という。）は「住居の広さや設備が不満なため」の割合も35.8%と高くなっています。



※子育て世帯・・・家族構成「親と子どもの世帯」、「親と子どもと孫の世帯」

ウ 住宅の種類別にみる転居理由

賃貸住宅における「住居の広さや設備が不満なため」の割合は44.8%と高く、持家住宅では「介護、医療等が必要となるため」、「通学や通勤の便が悪い」の割合が高くなっています。



④転居先の居住形態

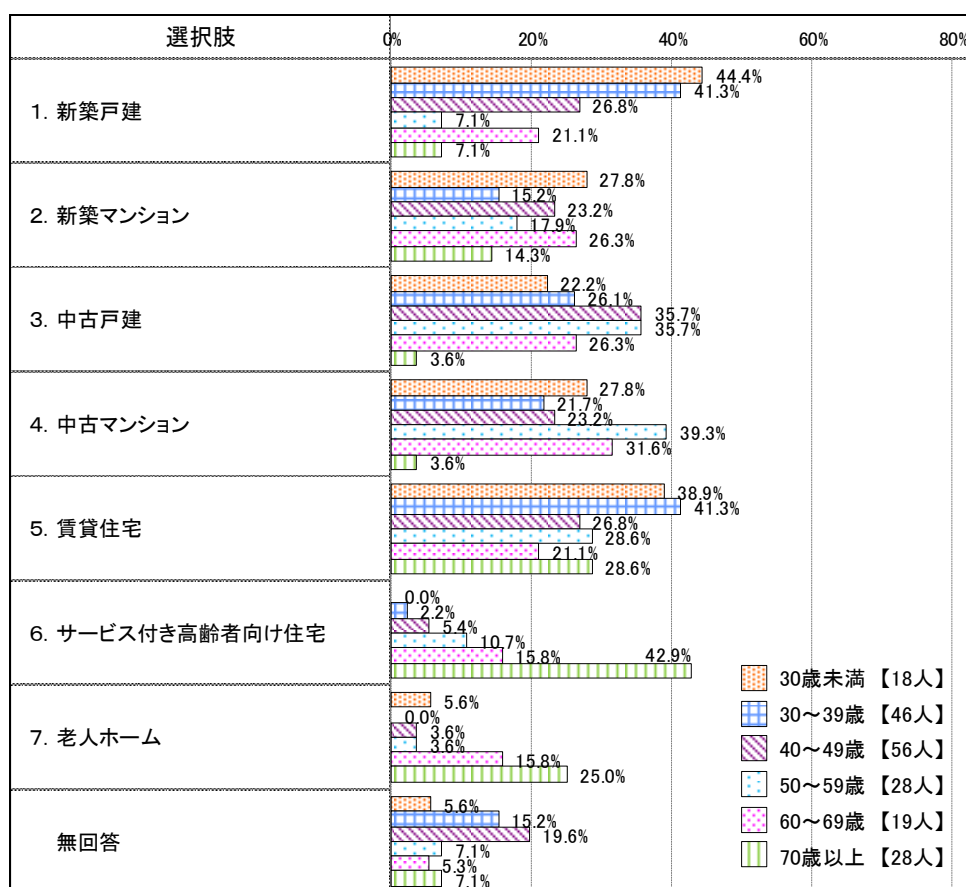
転居先の居住形態の希望としては、「賃貸住宅」が31.3%で最も多く、次いで、「中古戸建」26.7%、「新築戸建」25.6%となっています。

選択肢	件数	0%	10%	20%	30%	40%
1. 新築戸建	50	25.6%				
2. 新築マンション	39	20.0%				
3. 中古戸建	52	26.7%				
4. 中古マンション	46	23.6%				
5. 賃貸住宅	61	31.3%				
6. サービス付き高齢者向け住宅	22	11.3%				
7. 老人ホーム	14	7.2%				
無回答	24	12.3%				
計	308					

n=195

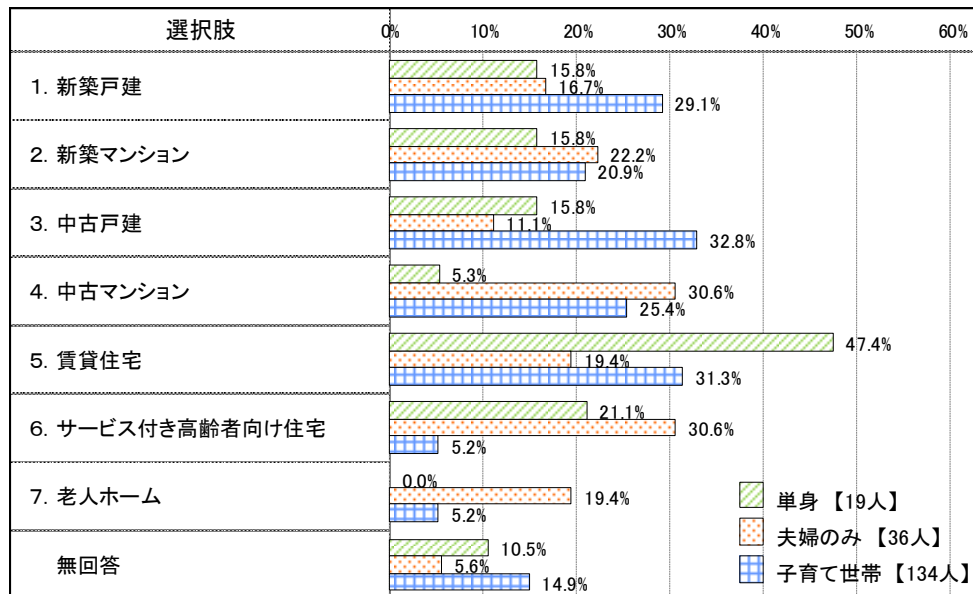
ア 年代別にみる転居先の居住形態

39歳以下では「新築戸建」、「賃貸住宅」の割合が高くなっています。また、70歳以上では「サービス付き高齢者向け住宅」、「老人ホーム」の割合が高くなっています。



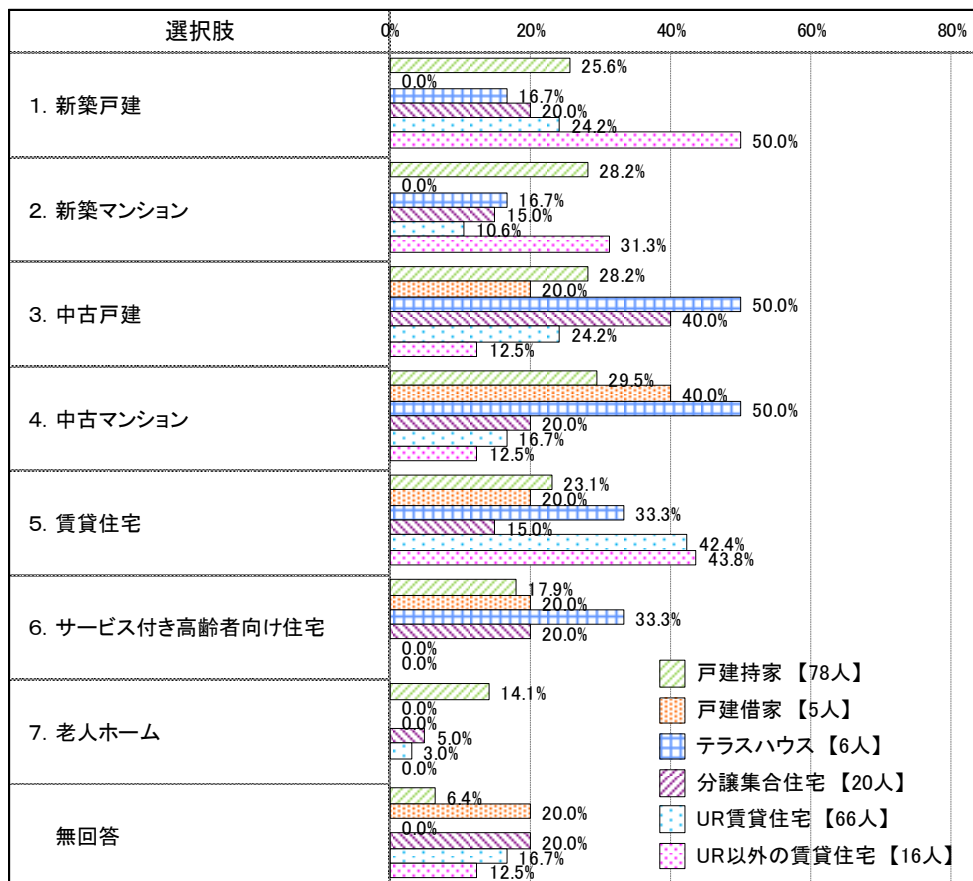
イ 家族構成別にみる転居先の居住形態

子育て世帯は「新築戸建」、「中古戸建」、「賃貸住宅」の割合が高く、単身世帯は「賃貸住宅」の割合が高くなっています。



ウ 住宅の種類別にみる転居先の居住形態

UR賃貸住宅の人は「賃貸住宅」が42.4%と最も多いです。次いで「新築戸建」、「中古戸建」の割合が多くなっています。

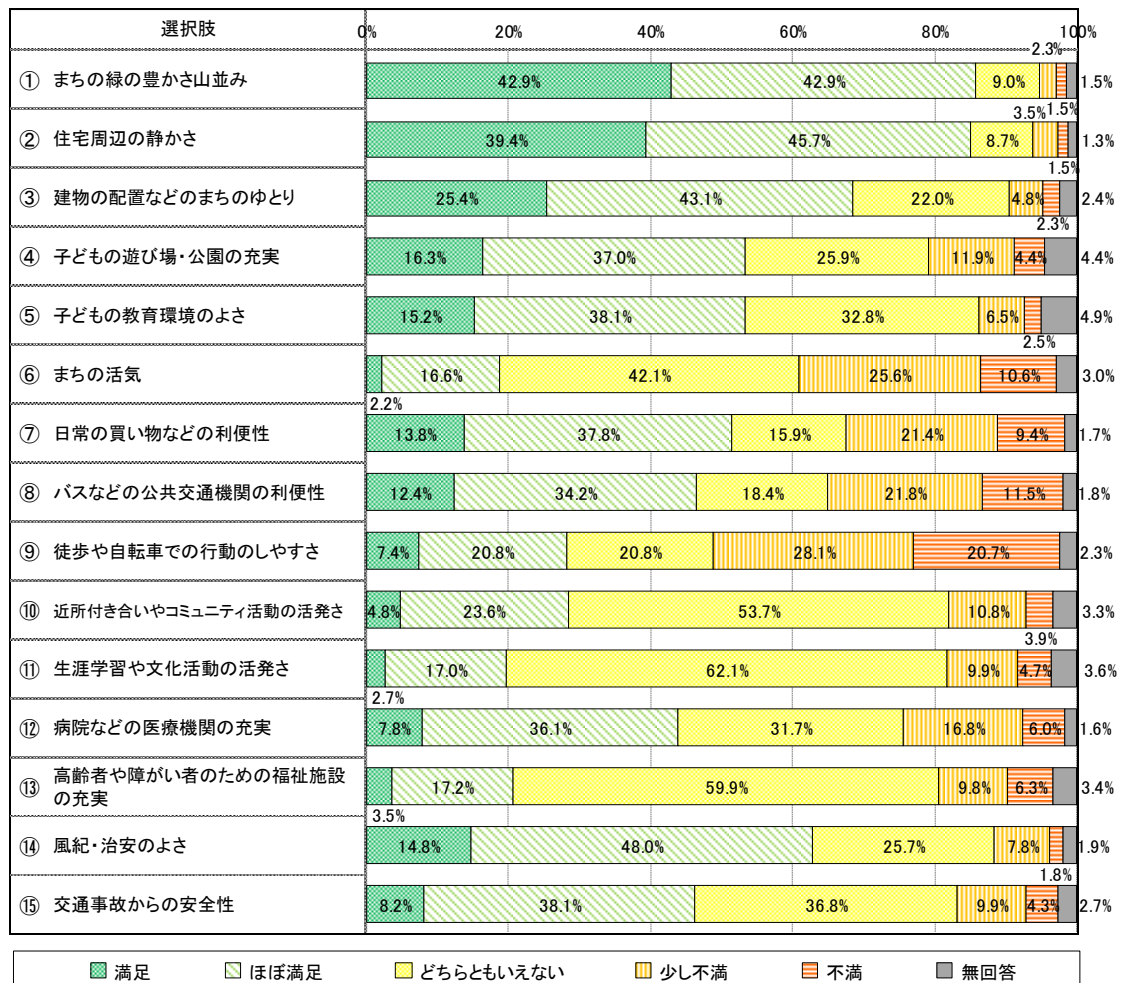


3. 住環境について

(1) 住環境の満足度（問2-3）

住環境については、「まちの緑の豊かさ山並み」、「住宅周辺の静かさ」、「建物の配置などのまちのゆとり」、「風紀・治安のよさ」で満足度（「満足」、「ほぼ満足」を合わせた割合。以下、『満足の割合』という。）が高くなっています。

逆に、「まちの活気」、「徒歩や自転車での行動のしやすさ」、「生涯学習や文化活動の活発さ」、「高齢者や障がい者のための福祉施設の充実」では、満足の割合が低くなっています。

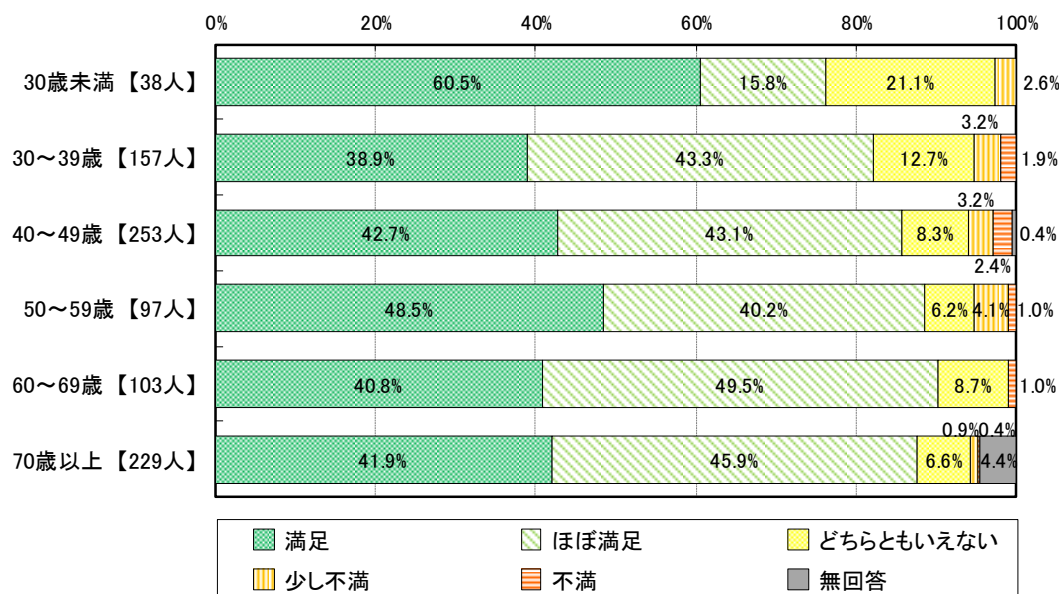


高蔵寺ニュータウンの住環境について、各項目別に考察すると以下の通りとなります。

①まちの緑の豊かさ山並み

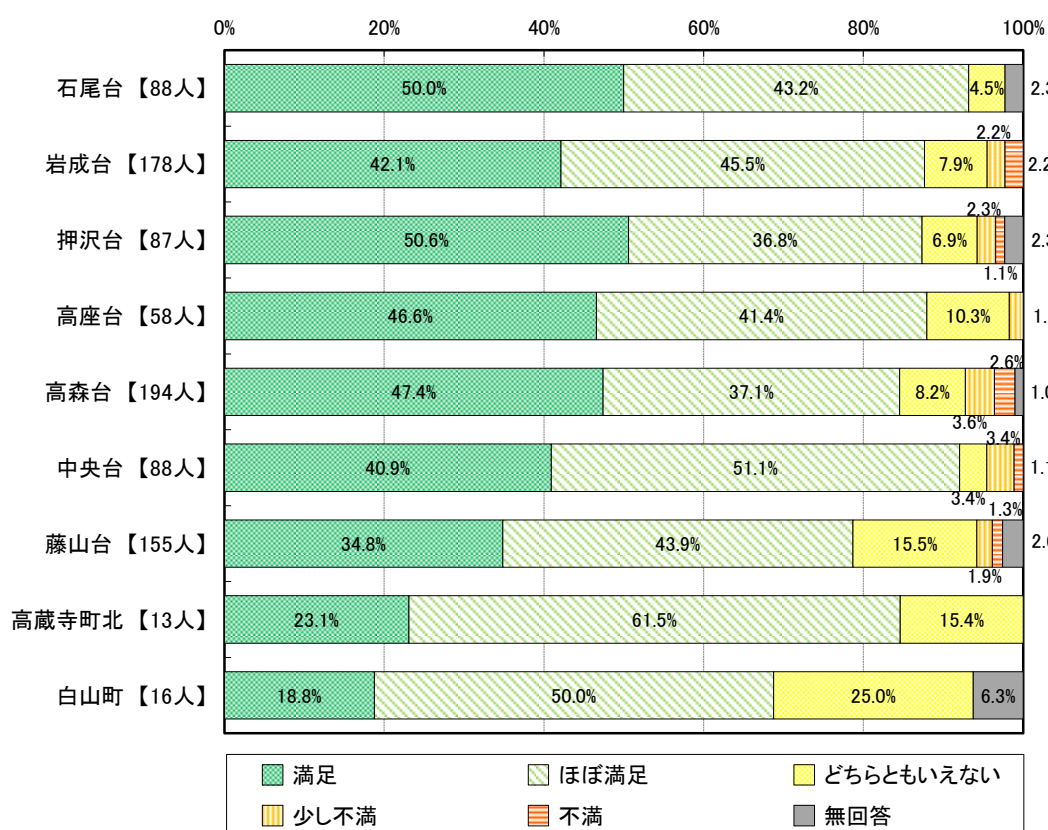
ア 年代別

30歳未満で「満足」との回答が約6割を占め、また、すべての年代においても満足の割合は約8割と高いです。



イ 居住地区別

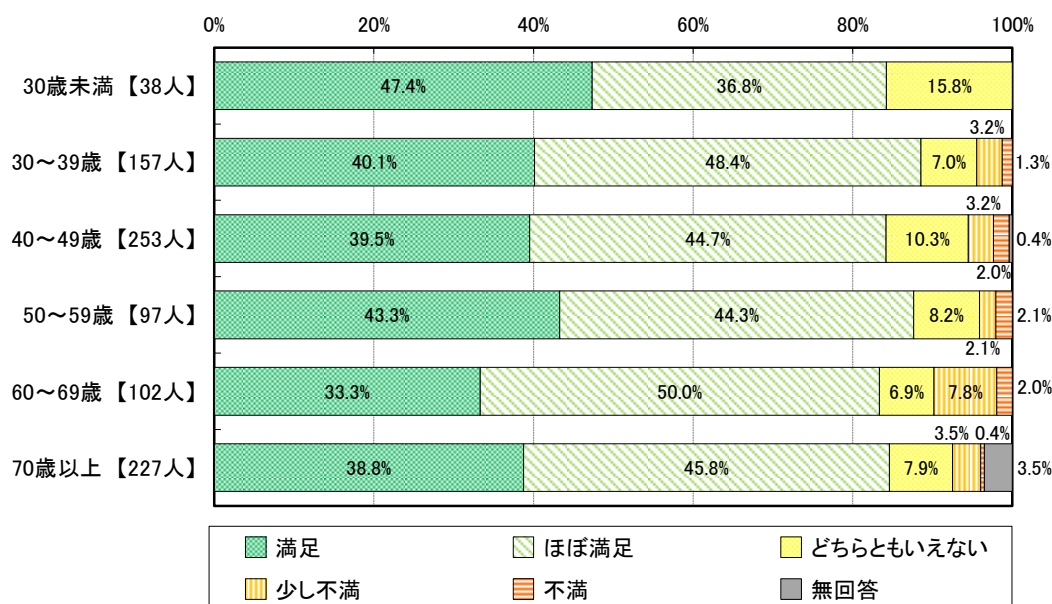
すべての地区で満足の割合は高く、特に石尾台、中央台では9割を超えています。一方、白山町では68.8%と低くなっています。



②住宅周辺の静かさ

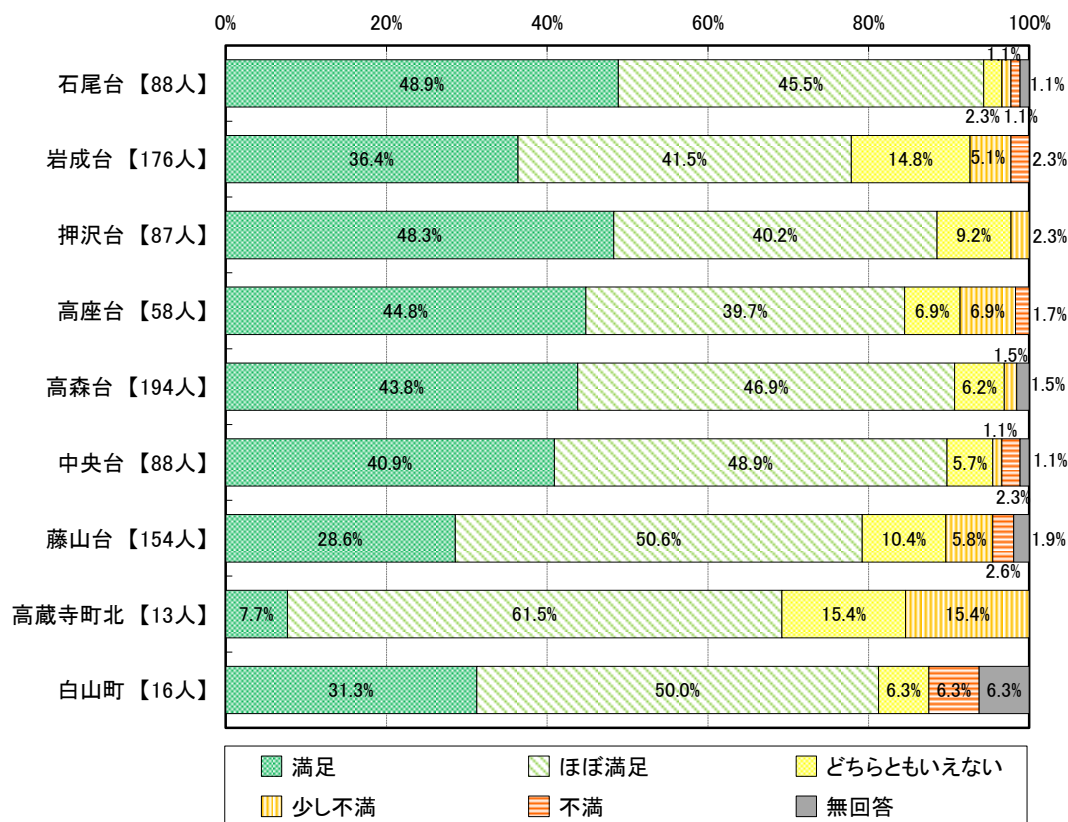
ア 年代別

特に大きな差はなく、すべての年代において満足の割合は8割を超えています。



イ 居住地区別

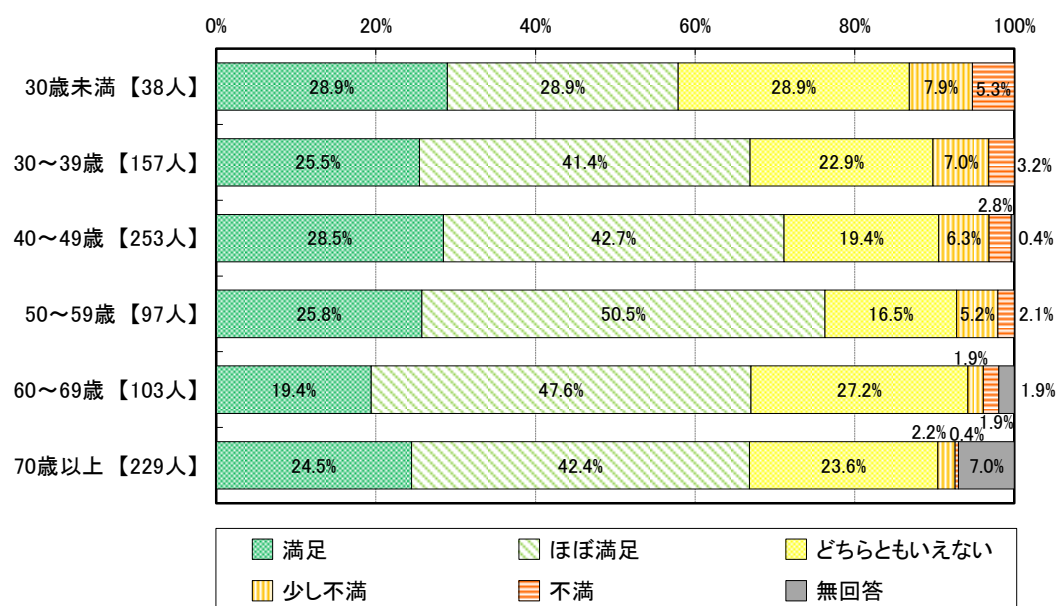
石尾台、押沢台、高森台、中央台では満足の割合が約9割を占めています。一方、高蔵寺町北では69.2%と低くなっています。



③建物の配置などのまちのゆとり

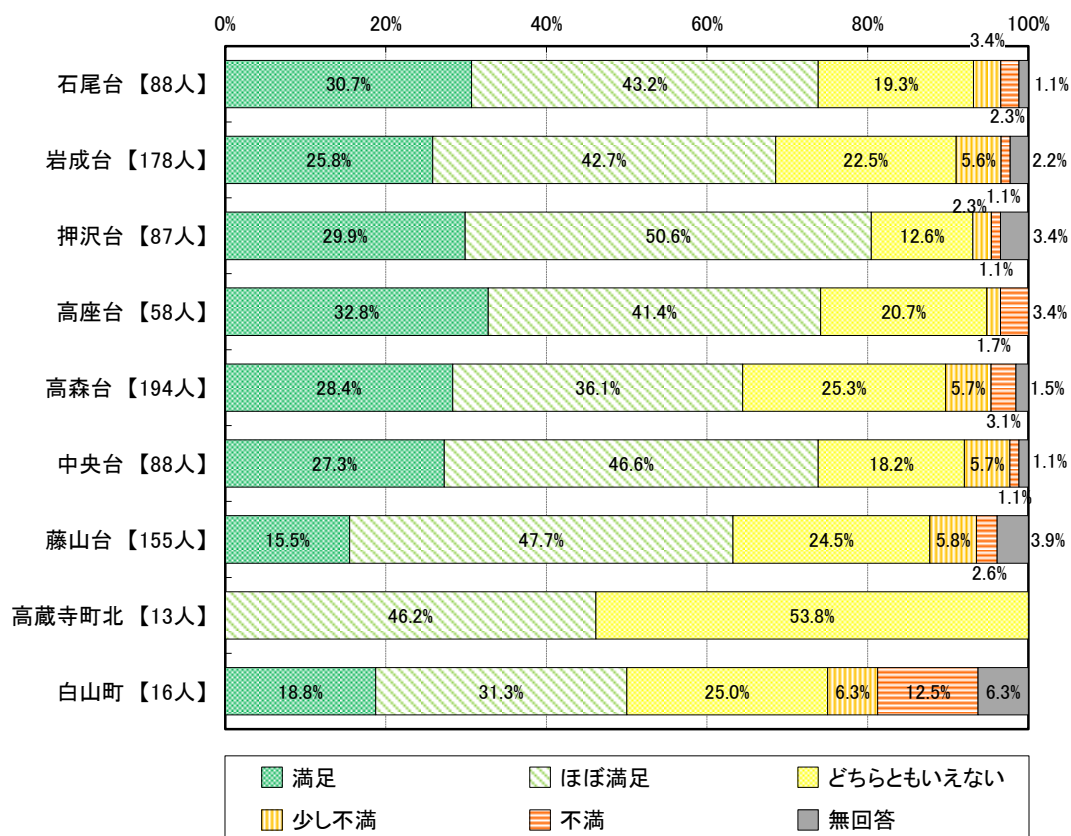
ア 年代別

特に大きな差はありません。満足の割合は50代が76.3%となっています。



イ 居住地区別

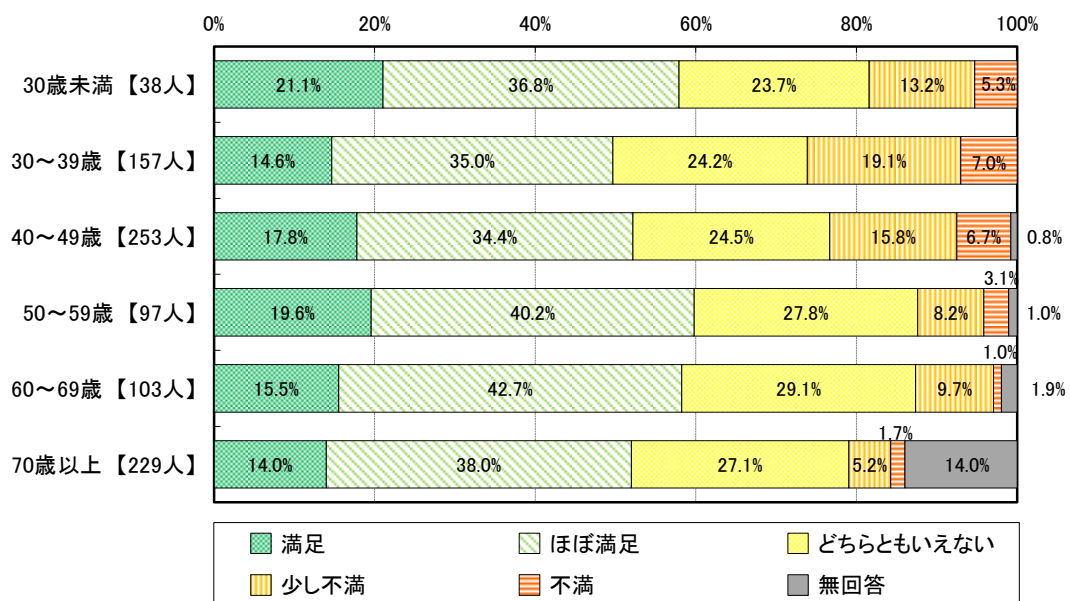
押沢台で満足の割合が高くなっています。一方、高蔵寺町北は46.2%と低くなっています。



④子どもの遊び場・公園の充実

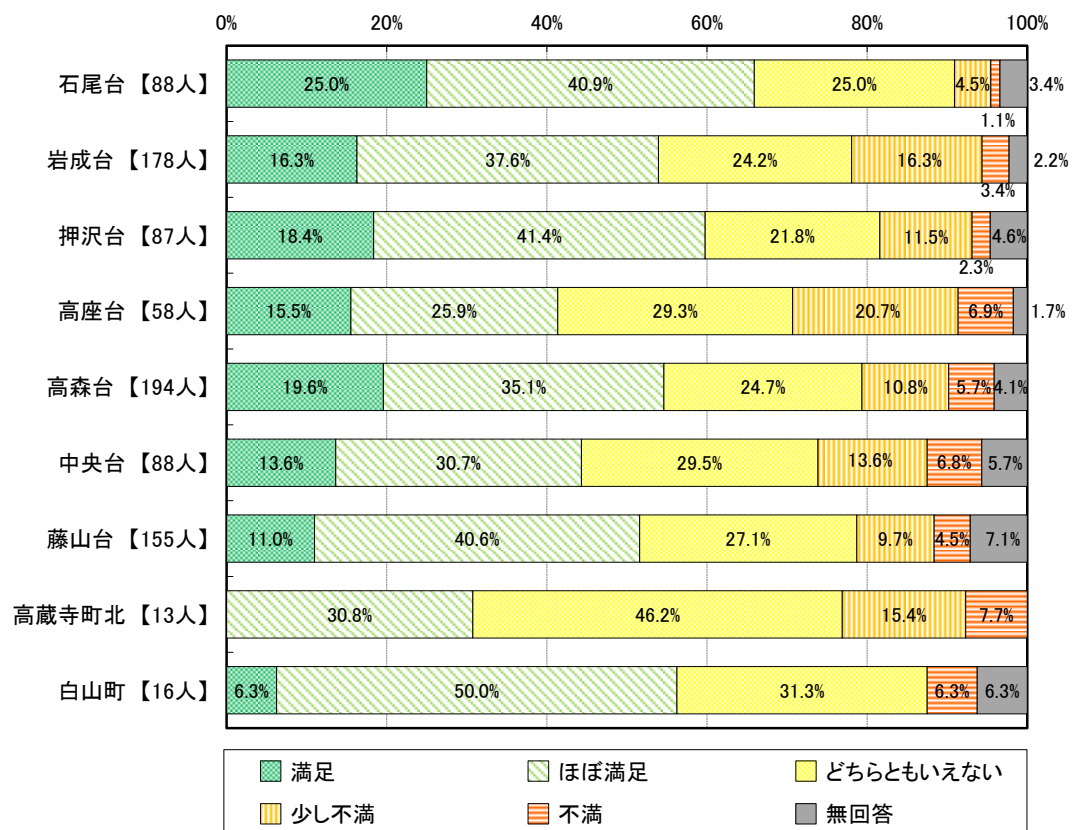
ア 年代別

49歳以下で「不満」、「少し不満」の割合が他の世代に比べて高くなっています。



イ 居住地区別

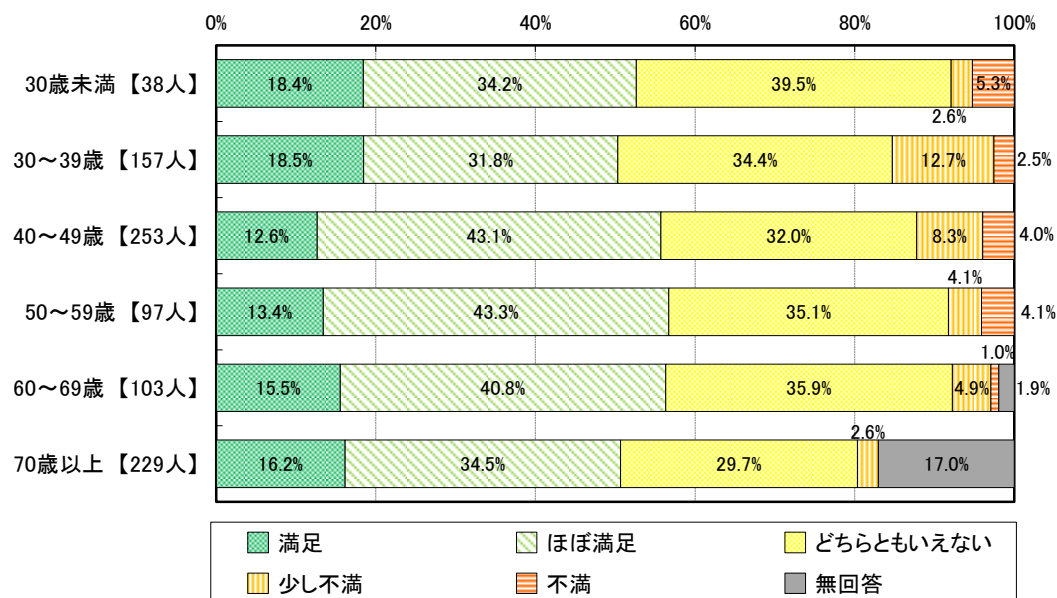
高座台、中央台、高蔵寺町北では満足の割合が約4割以下と低くなっています。



⑤子どもの教育環境のよさ

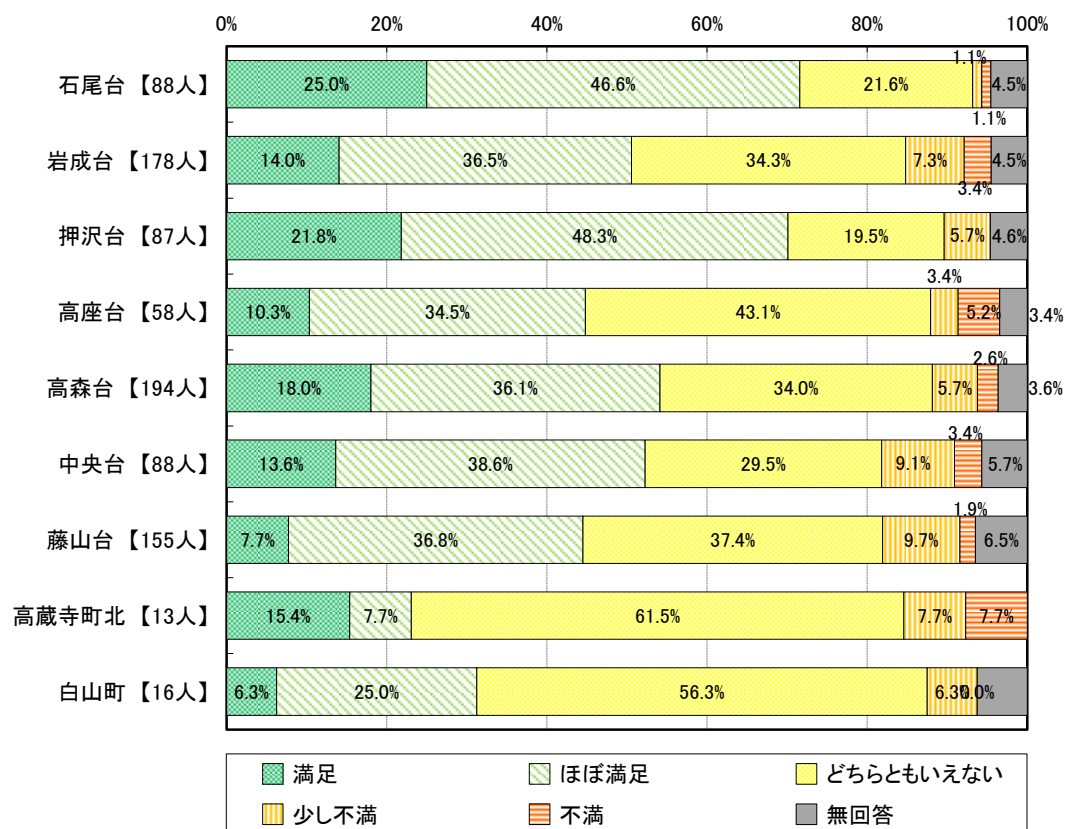
ア 年代別

年代別では大きな差はありませんが、30歳から49歳までの世代において、「不満」、「少し不満」の割合が他の世代に比べてやや高くなっています。



イ 居住地区別

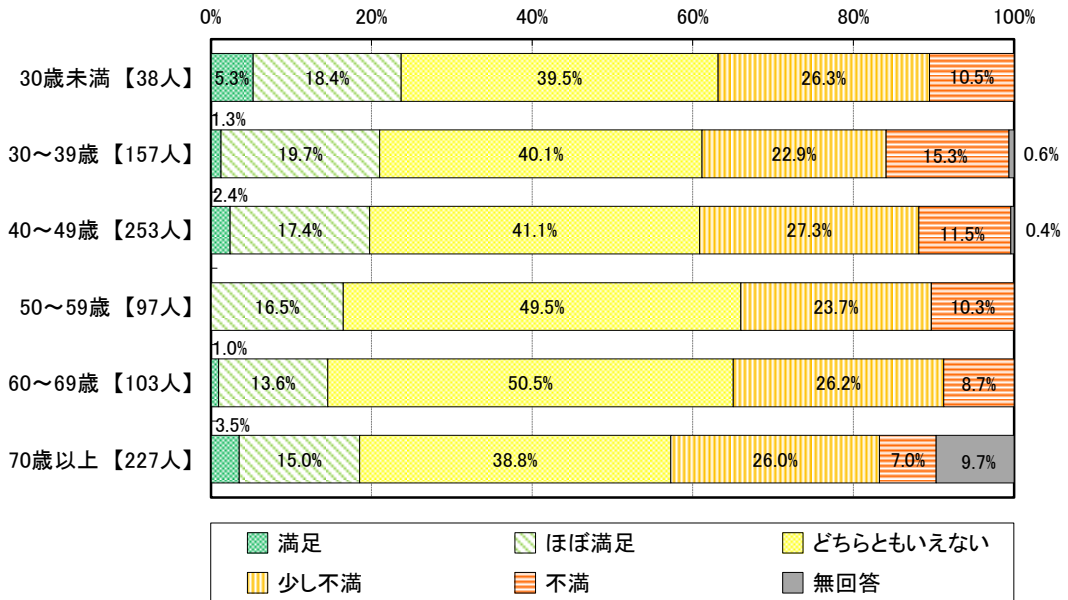
石尾台、押沢台では満足の割合は約7割を占めます。一方、高蔵寺町北、白山町では約2、3割と低くなっています。



⑥まちの活気

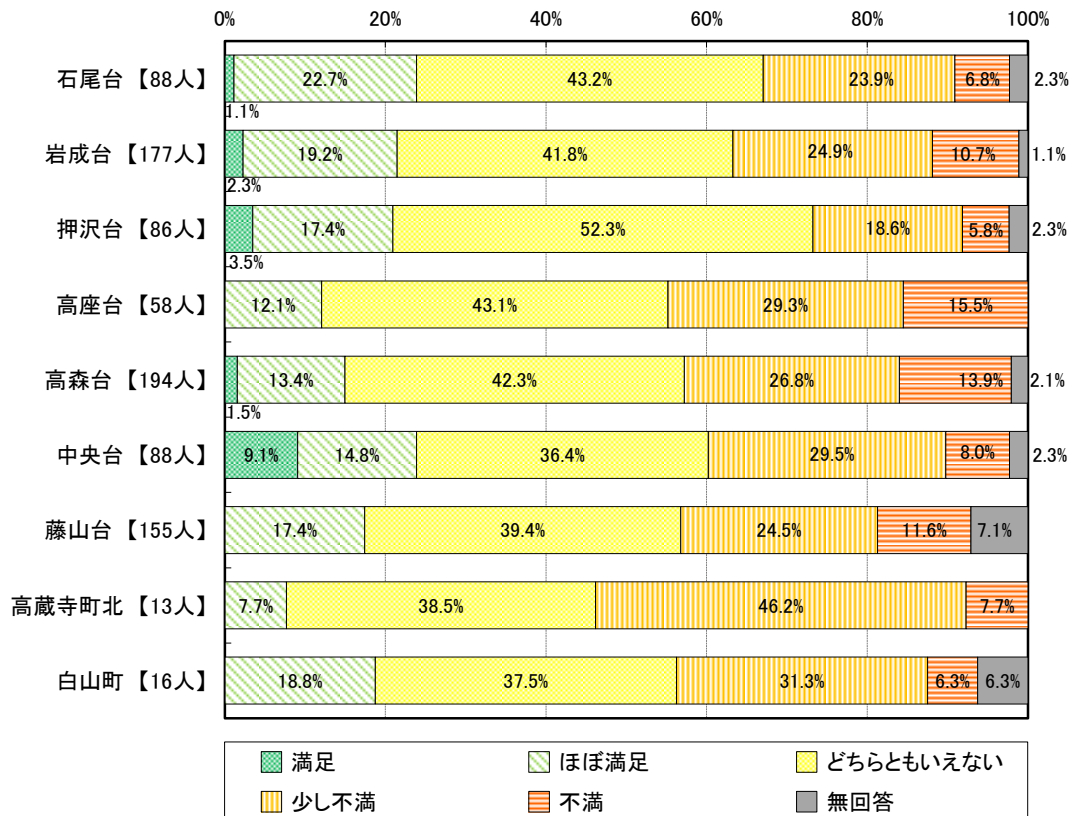
ア 年代別

特に大きな差はなく、すべての年代において満足度の割合は約2割となっています。



イ 居住地区別

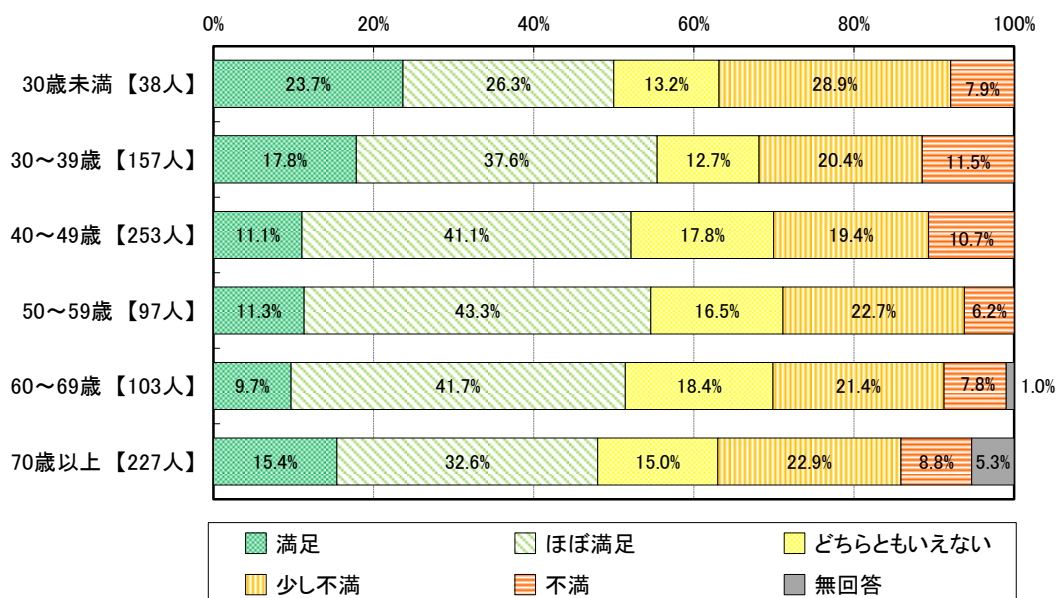
特に大きな差はありませんが、高蔵寺町北では「不満」と「少し不満」を合わせると5割を超えており、他の地区と比べて満足度が低くなっています。



⑦日常の買い物などの利便性

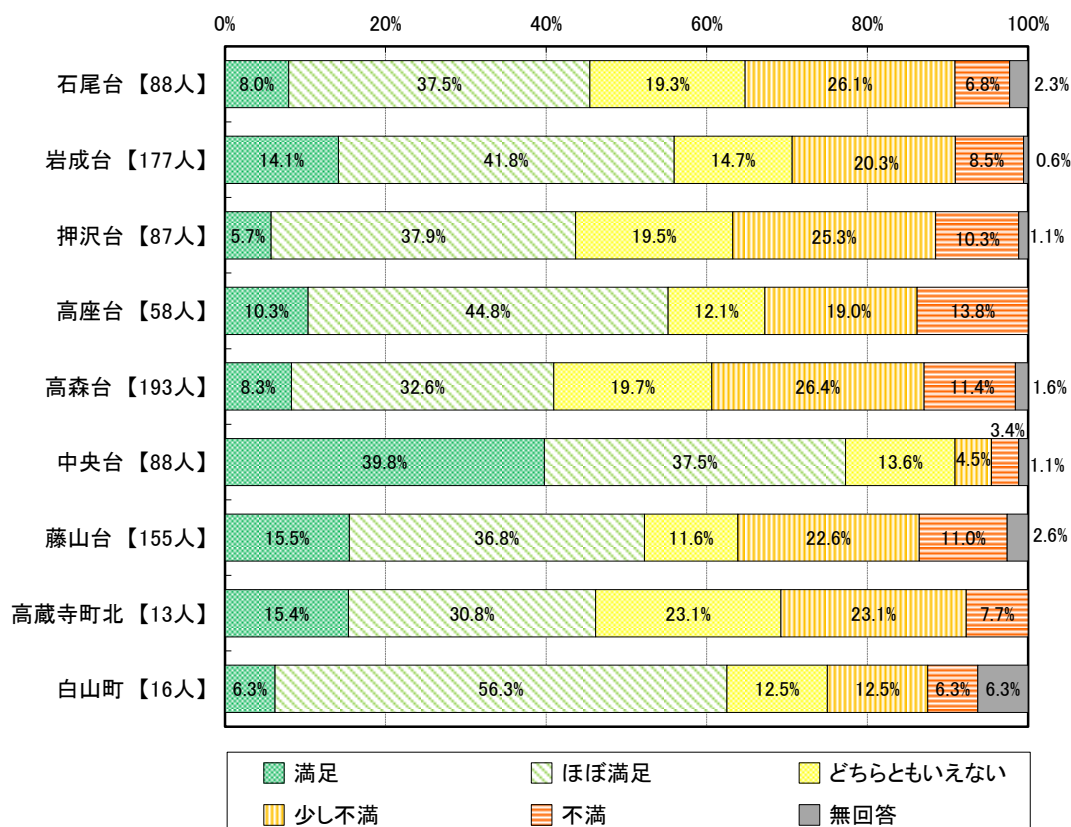
ア 年代別

特に大きな差はなく、満足の割合はすべての年代で約5割を占めています。



イ 居住地区別

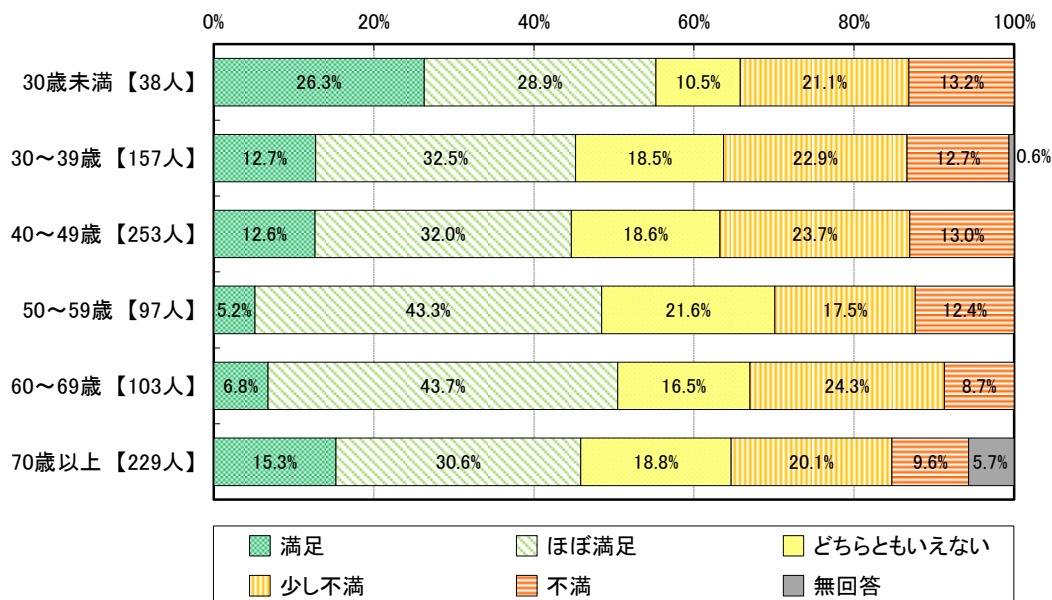
中央台で満足の割合が7割を超えており、他の地区に比べて高くなっています。一方、高森台では満足の割合は40.9%と他の地区に比べて低くなっています。



⑧バスなどの公共交通機関の利便性

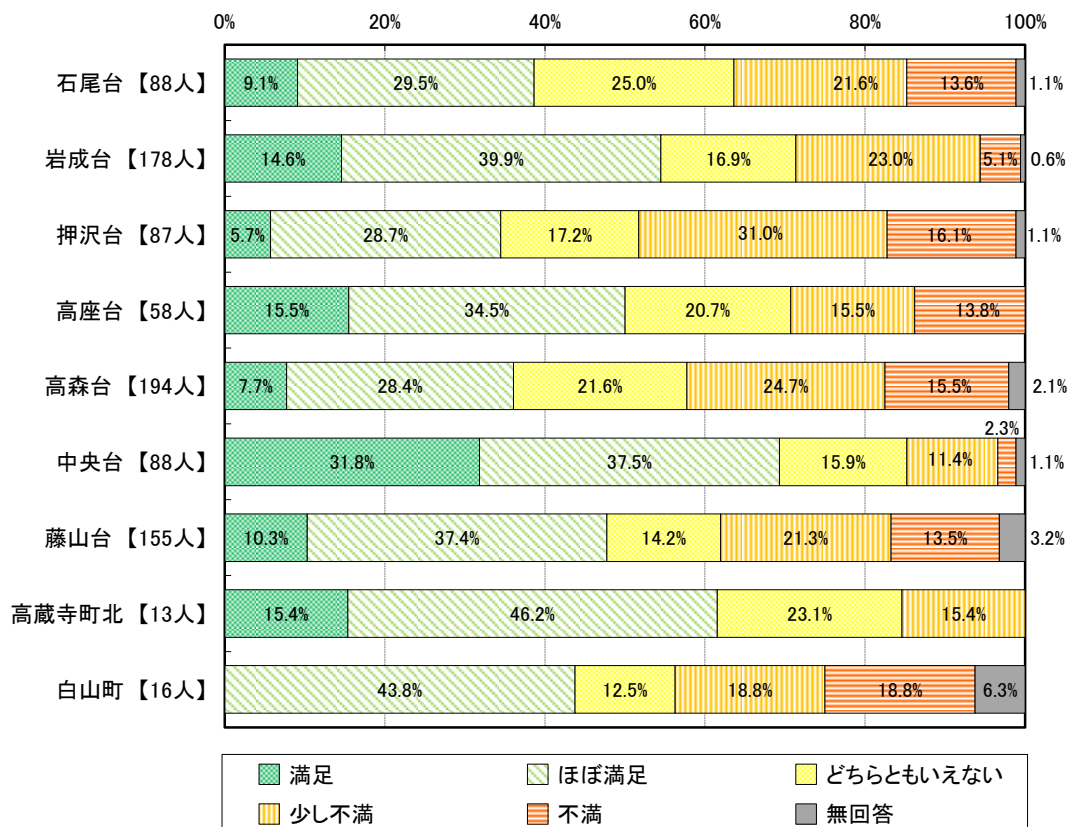
ア 年代別

特に大きな差はありません。「満足」と回答した割合は30歳未満が26.3%で、他の年代に比べて高くなっています。



イ 居住地区別

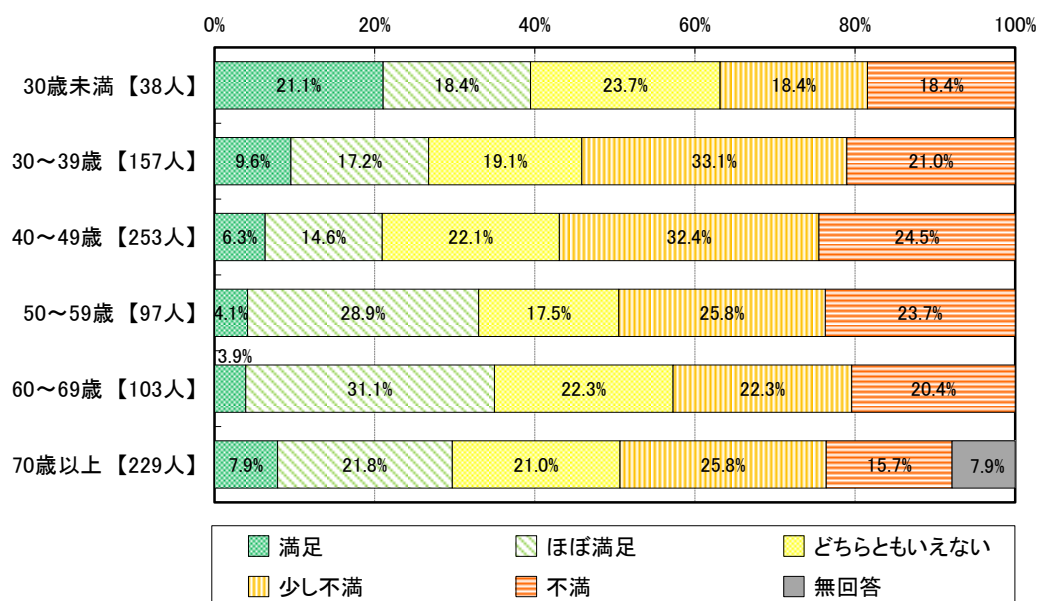
満足の割合は中央台で約7割を占め、他の地区に比べて高くなっています。一方、押沢台、高森台では満足の割合は低くなっています。



⑨徒歩や自転車での行動のしやすさ

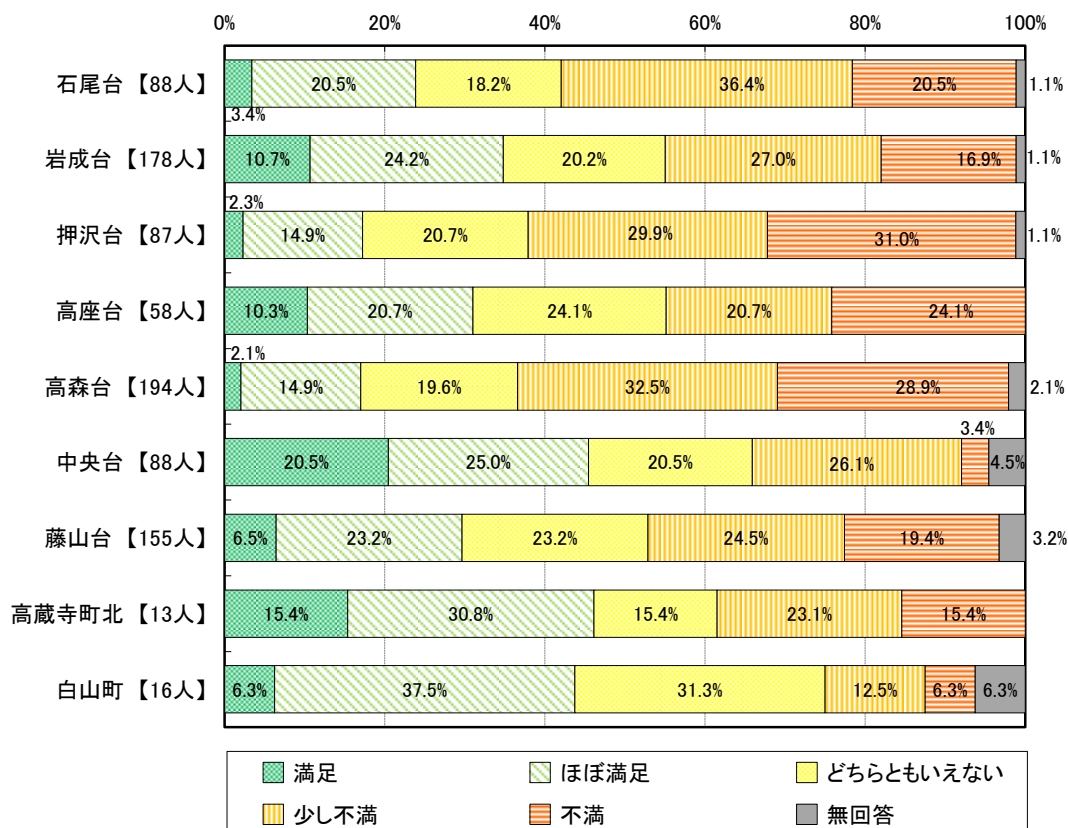
ア 年代別

30歳未満で他の年代に比べて満足の割合がやや高くなっています。



イ 居住地区別

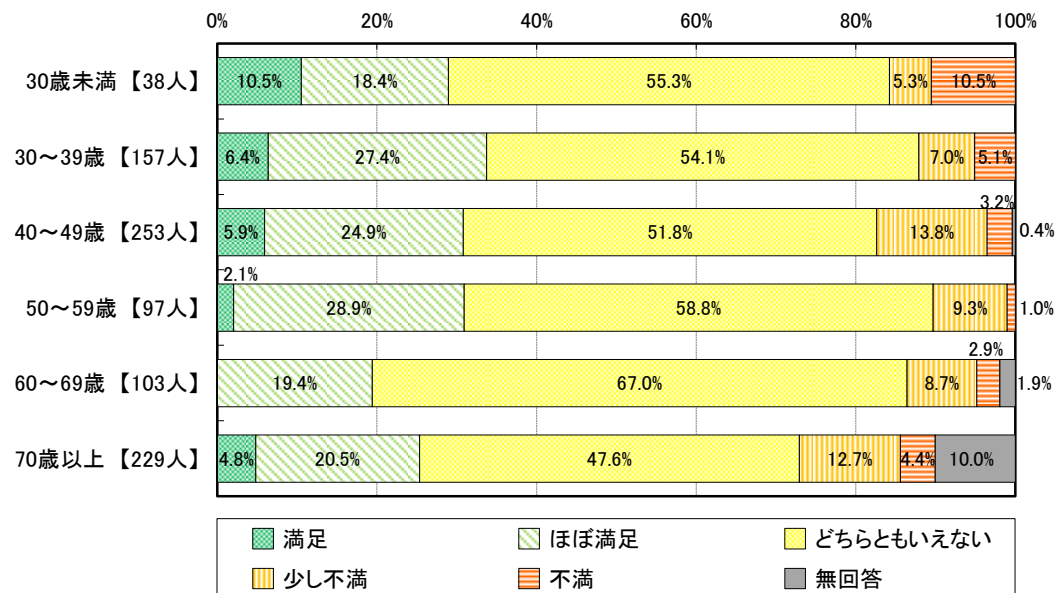
石尾台、押沢台、高森台で「少し不満」、「不満」の割合が高くなっています。



⑩近所付き合いやコミュニティ活動の活発さ

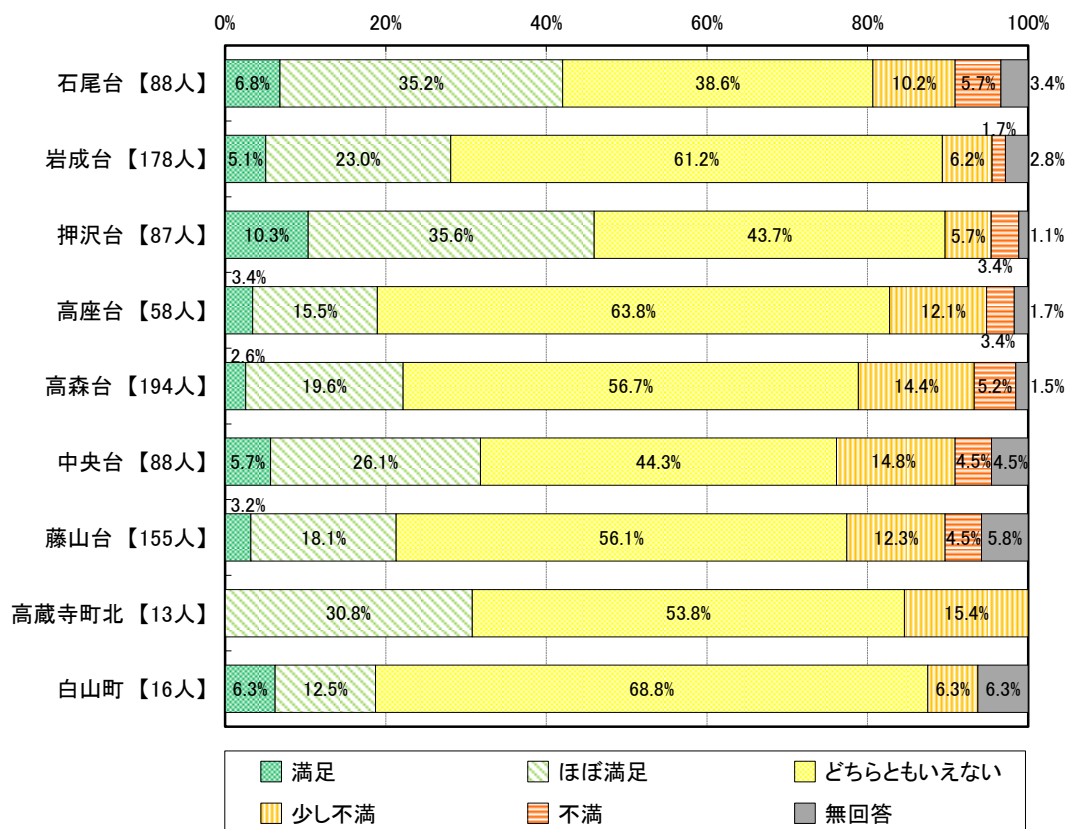
ア 年代別

特に大きな差はありませんが、60歳代は満足の割合が他の年代に比べて低くなっています。



イ 居住地区別

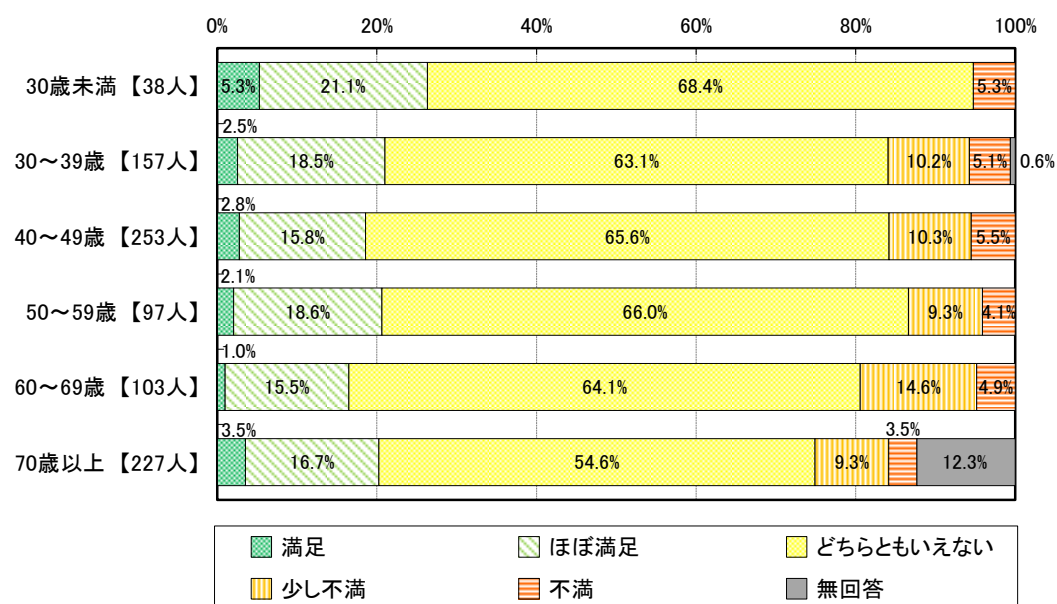
押沢台、石尾台で満足の割合が4割を超えています。



⑪生涯学習や文化活動の活発さ

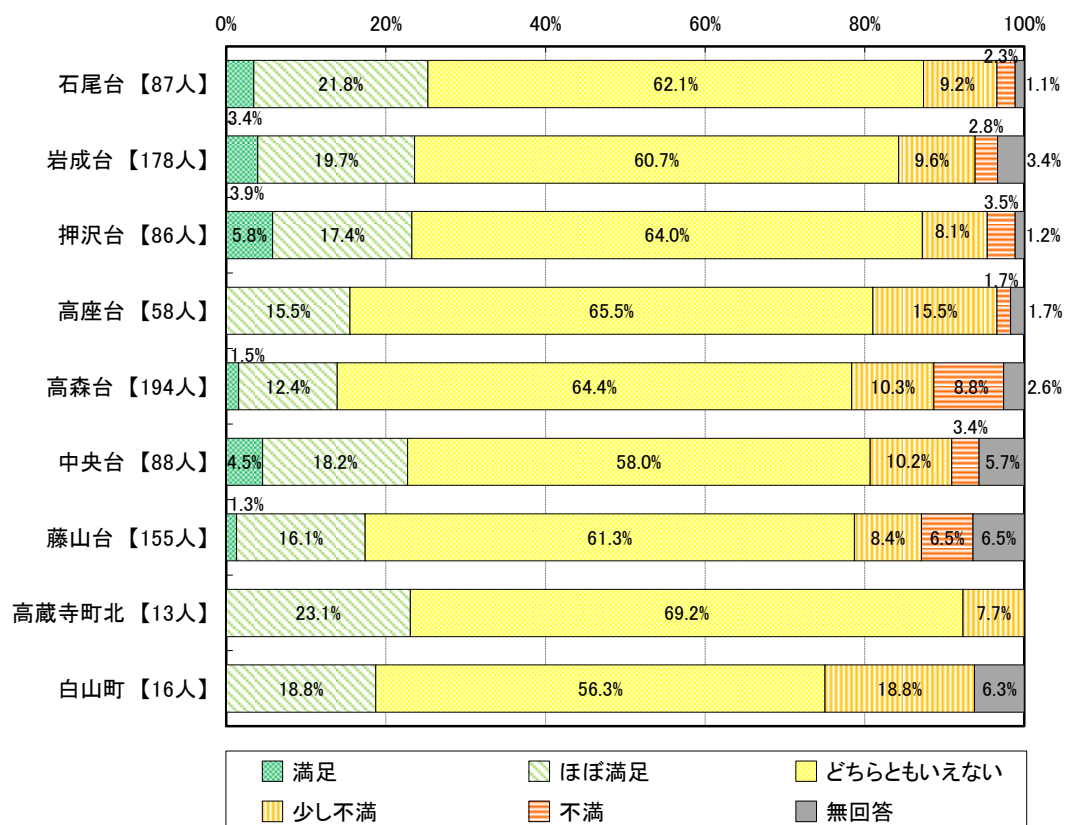
ア 年代別

年代による大きな差はありません。



イ 居住地区別

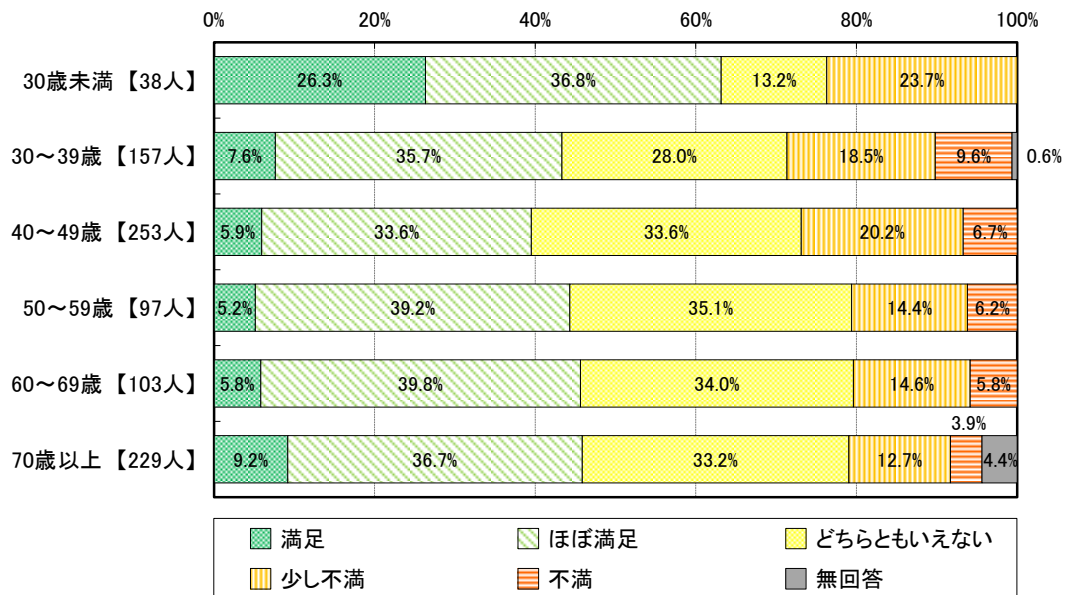
居住地区による大きな差はありません。



⑫病院などの医療機関の充実

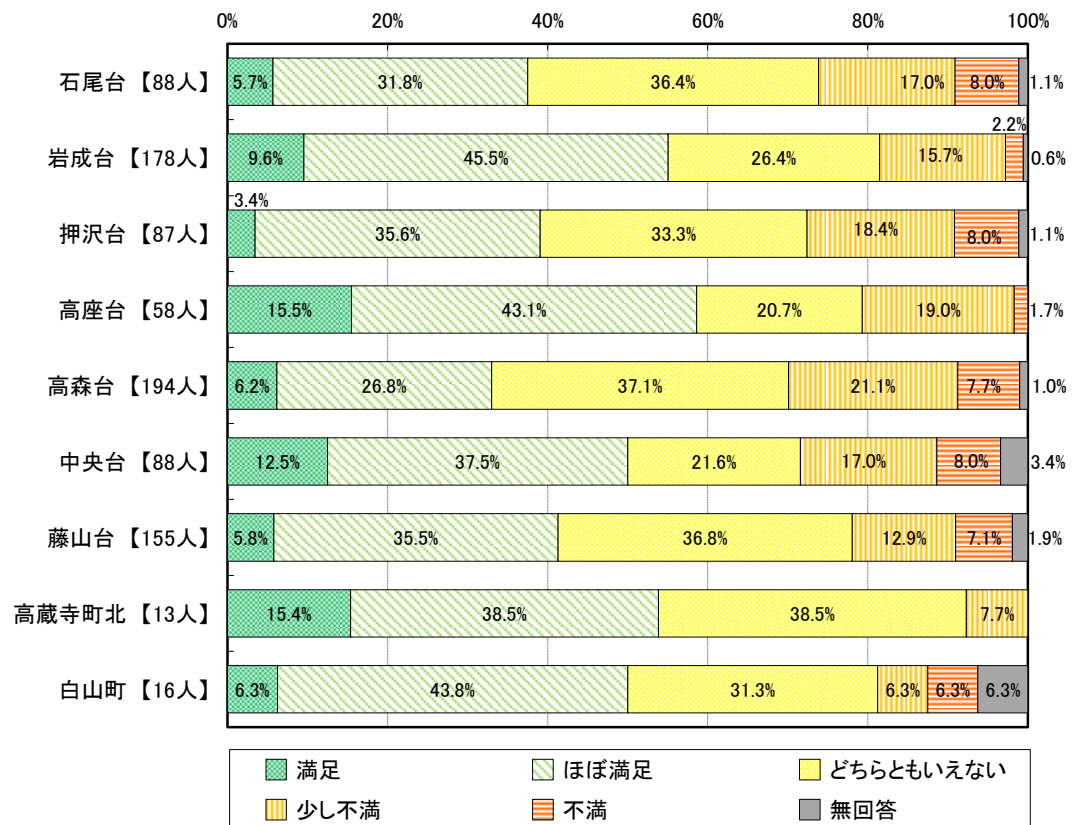
ア 年代別

30歳未満で満足の割合が高くなっています。



イ 居住地区別

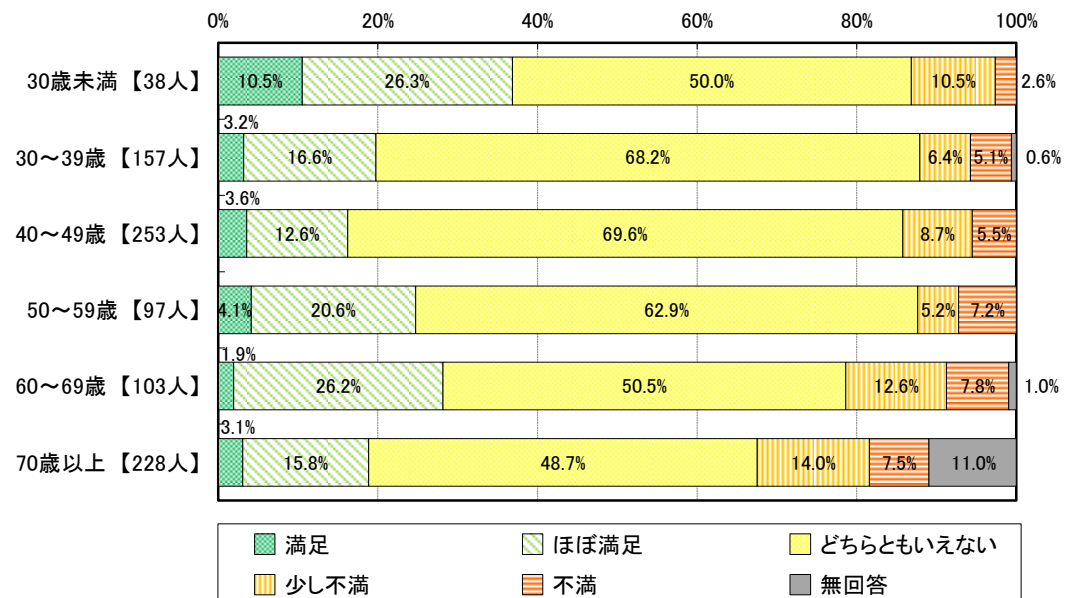
高座台、岩成台、高蔵寺町北で満足の割合が他の地区に比べて高くなっています。



⑬高齢者や障がい者のための福祉施設の充実

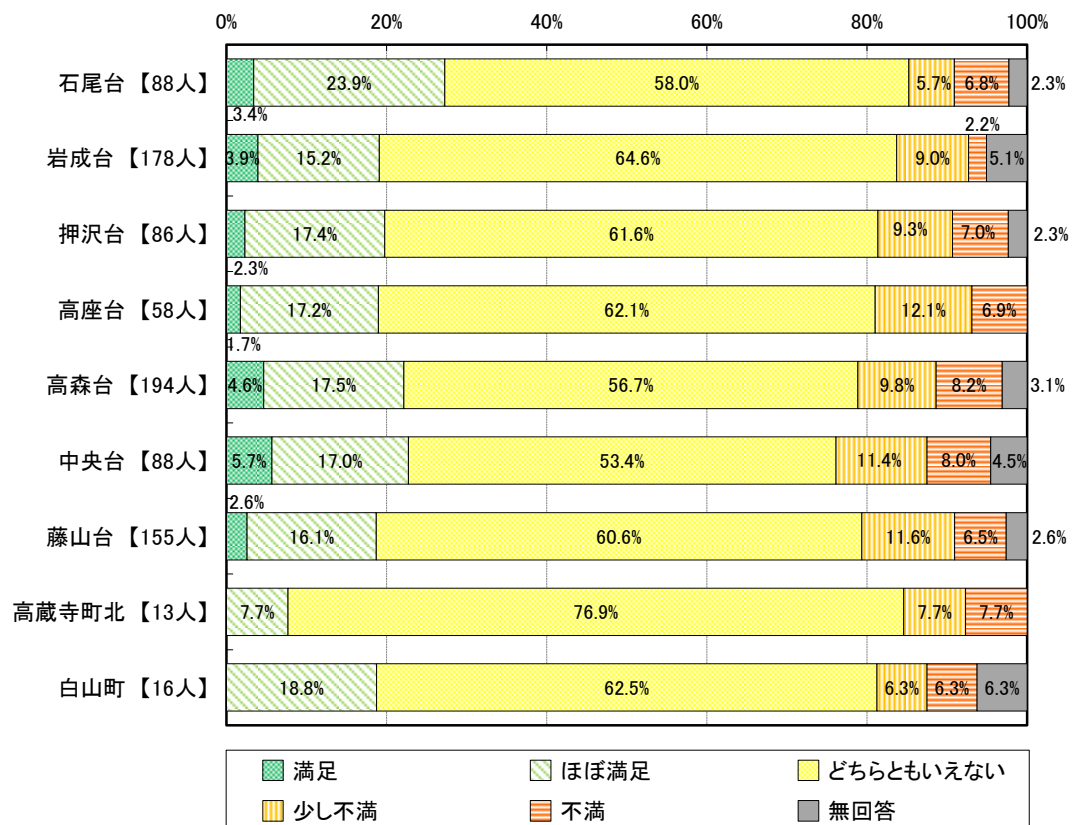
ア 年代別

60歳以上で「不満」、「少し不満」の割合が他の年代に比べて高くなっています。



イ 居住地区別

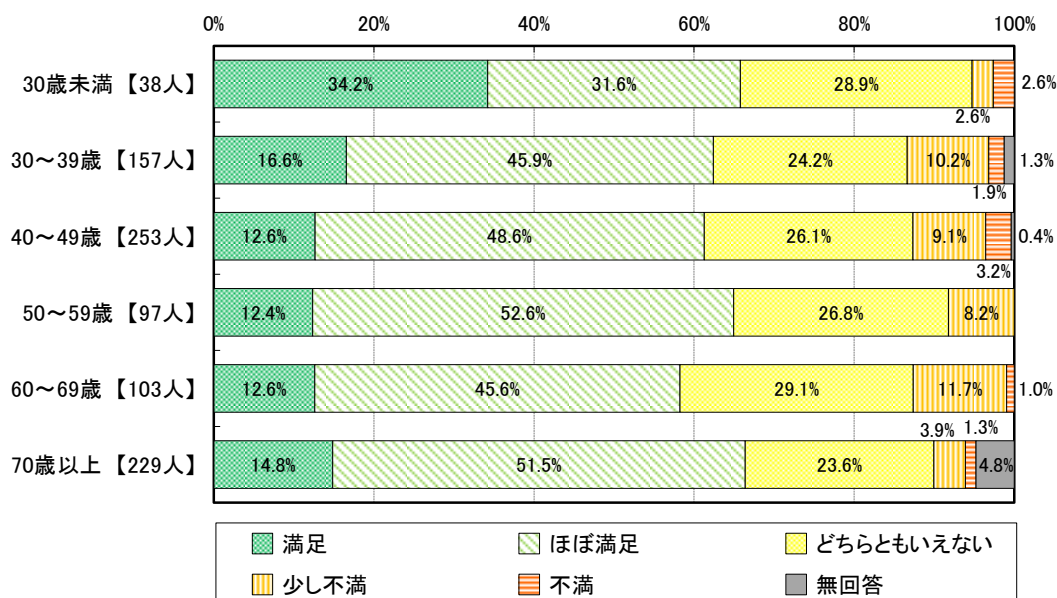
高蔵寺町北で満足の割合が他の地区と比べて低くなっています。



⑭風紀・治安のよさ

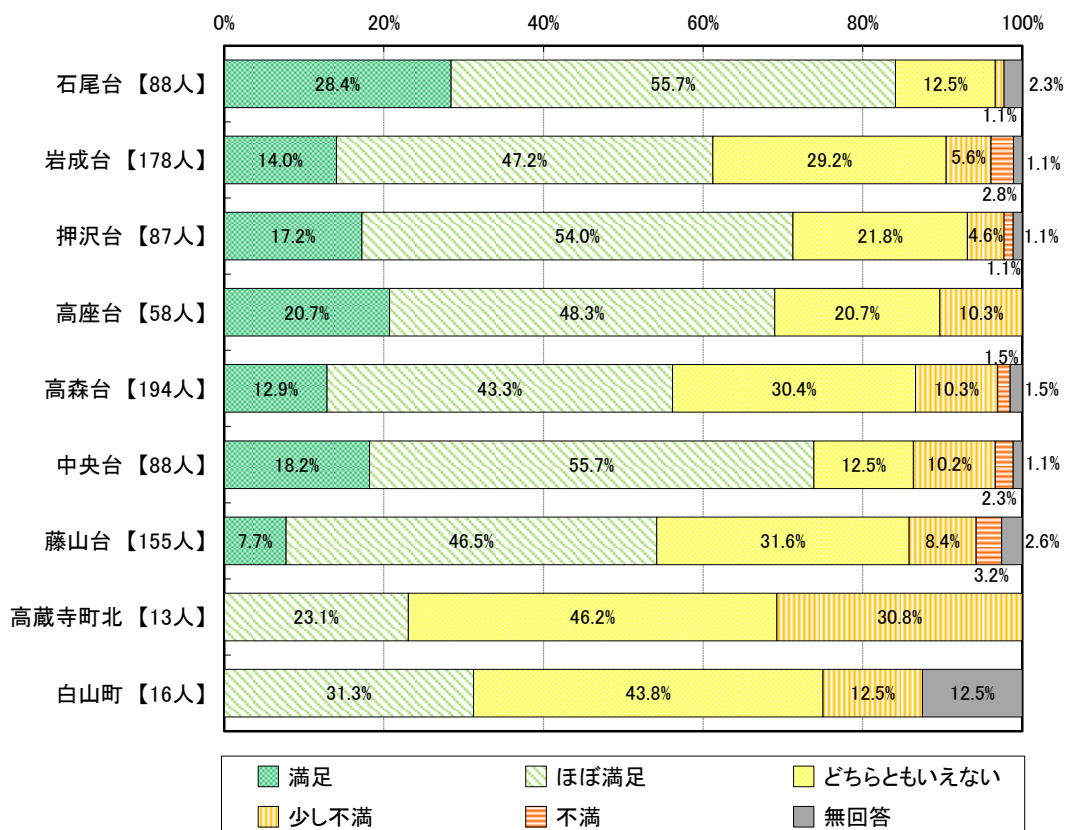
ア 年代別

30歳未満で「満足」の回答の割合が3割を超え、他の年代に比べて高くなっています。



イ 居住地区別

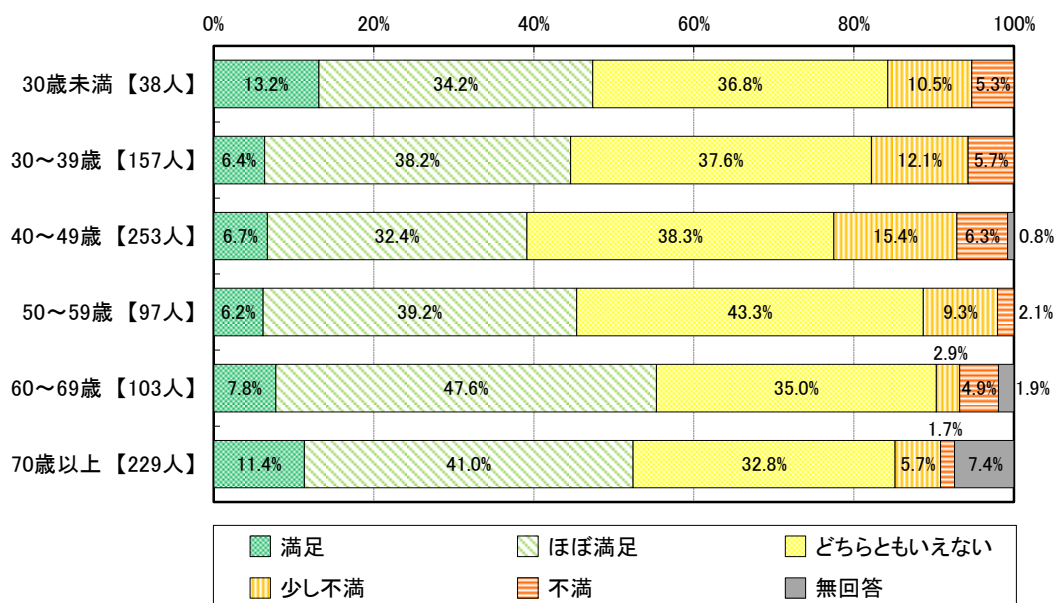
石尾台で満足の割合が8割を超え、他の地区に比べて高くなっています。一方、高蔵寺町北、白山町では満足の割合が他の地区に比べて低くなっています。



⑮交通事故からの安全性

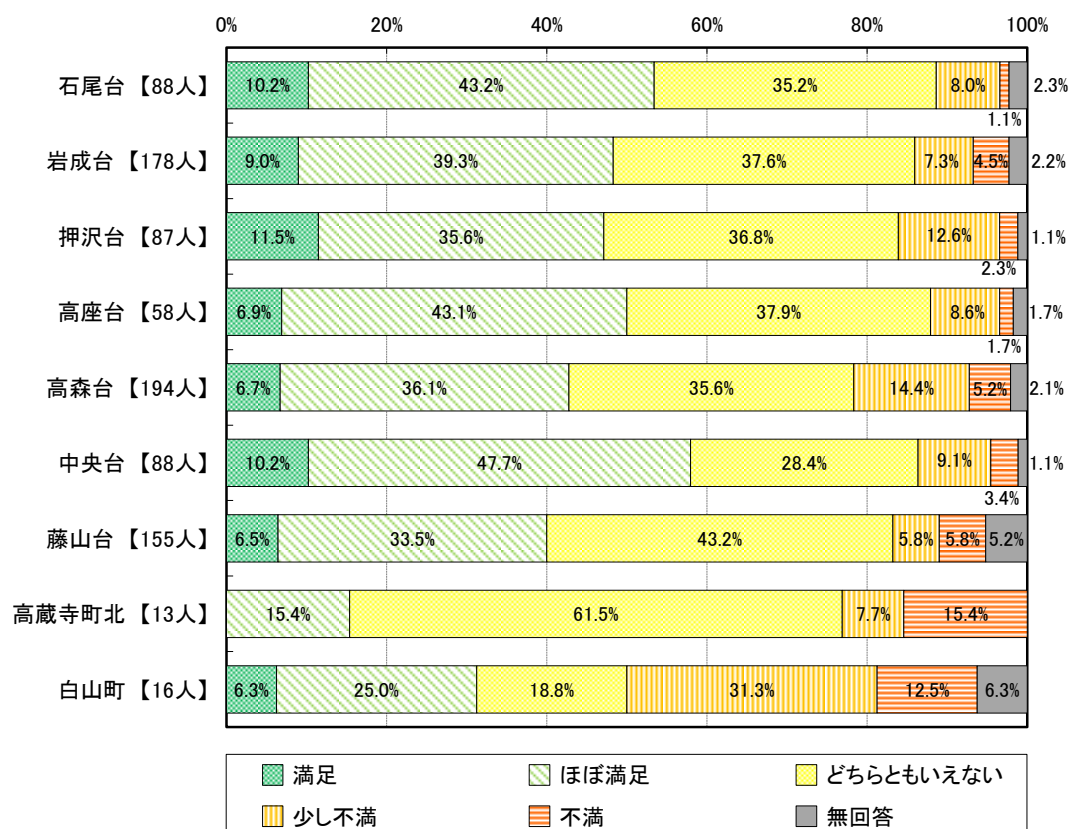
ア 年代別

年代による大きな差はありません。



イ 居住地区別

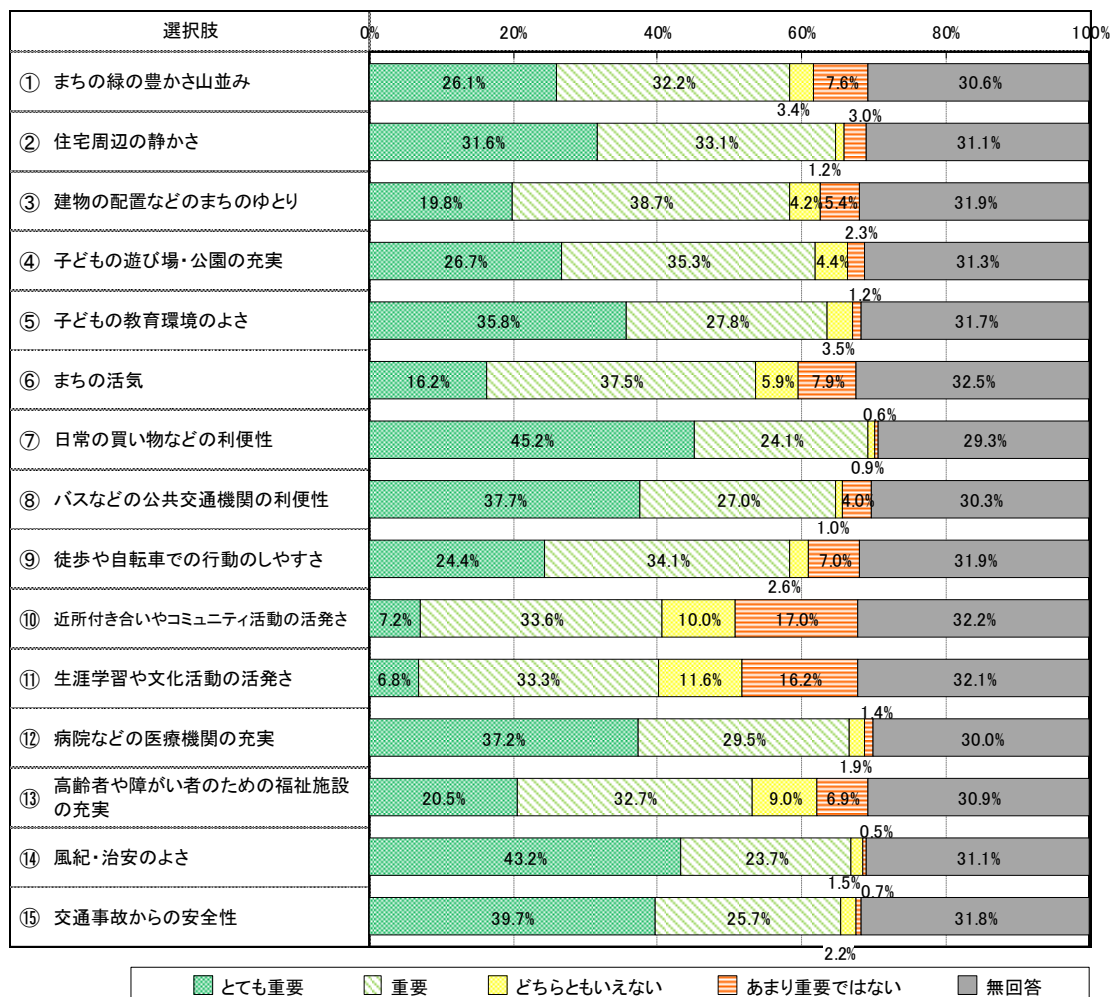
他の地区と比べて満足の割合が中央台で高く、高蔵寺町北では低くなっています。



(2) 住環境の重要度 (問2-3)

住環境に対して、「日常の買い物などの利便性」、「風紀・治安のよさ」、「交通事故からの安全性」で重要度(「とても重要」、「重要」を合わせた割合。以下『重要の割合』という。)が高くなっています。

一方、「生涯学習や文化活動の活発さ」、「近所付き合いやコミュニティ活動の活発さ」、「まちの活気」は、重要の割合が低くなっています。

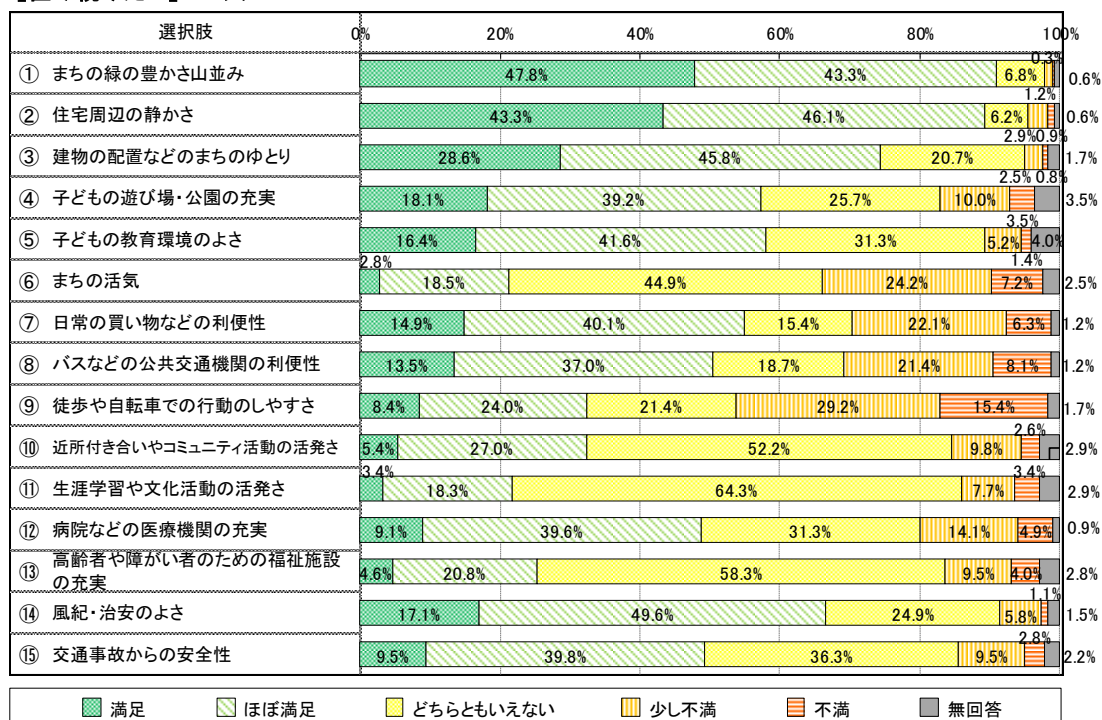


(3) 居住意向別にみる満足の割合と重要の割合

① 満足の割合

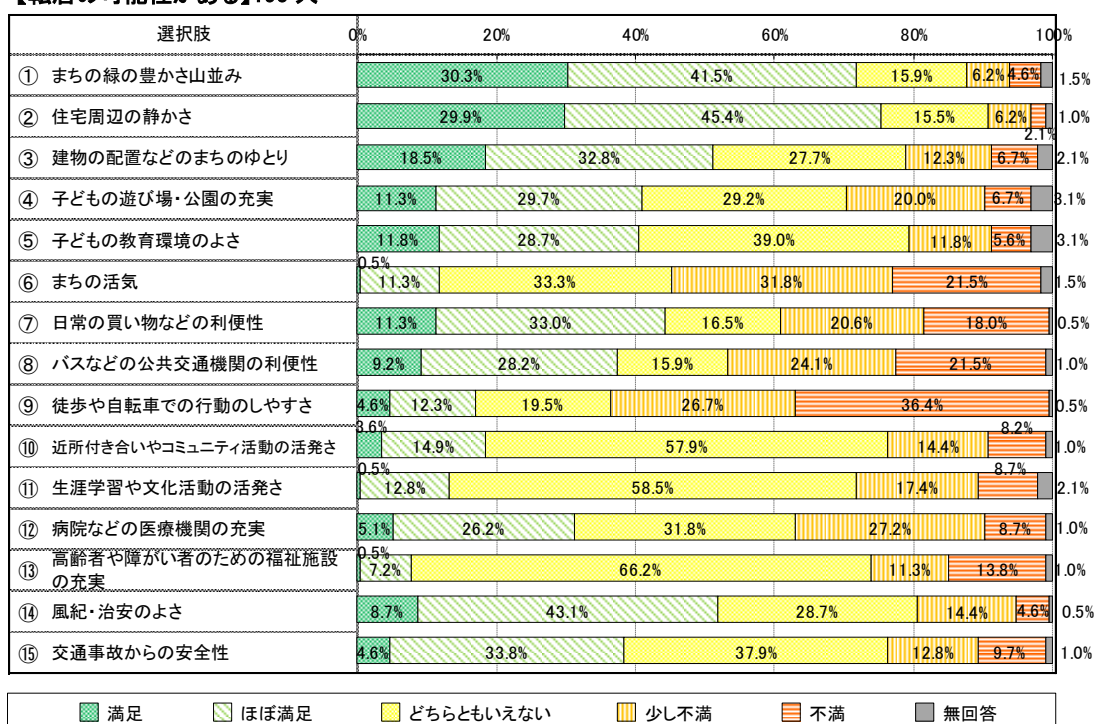
居住意向別に住環境の満足の割合をみると、すべての項目において住みたい人の満足の割合が高くなっています。転居の可能性のある人については、「まちの活気」、「徒歩や自転車での行動のしやすさ」の満足の割合が低くなっています。

【住みたい】651 人



満足 ほぼ満足 どちらともいえない 少し不満 不満 無回答

【転居の可能性がある】195 人



満足 ほぼ満足 どちらともいえない 少し不満 不満 無回答

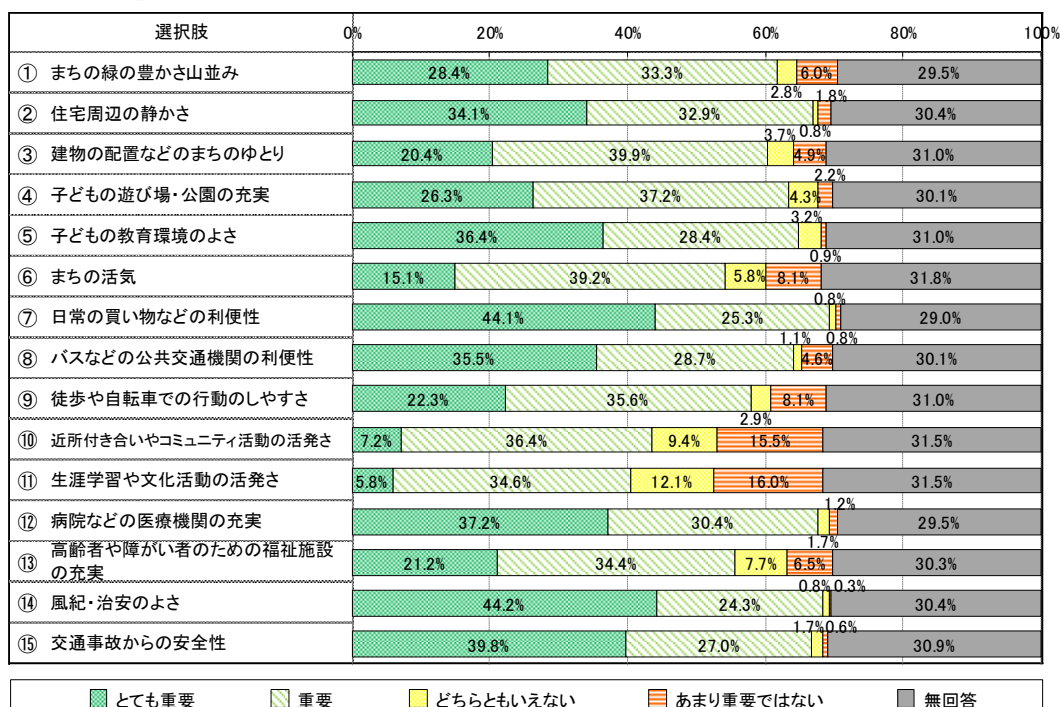
※【住みたい】: 問3において「住みたい」と回答

※【転居の可能性がある】: 問3において「住みたいが転居することになるだろう」、「転居する」と回答

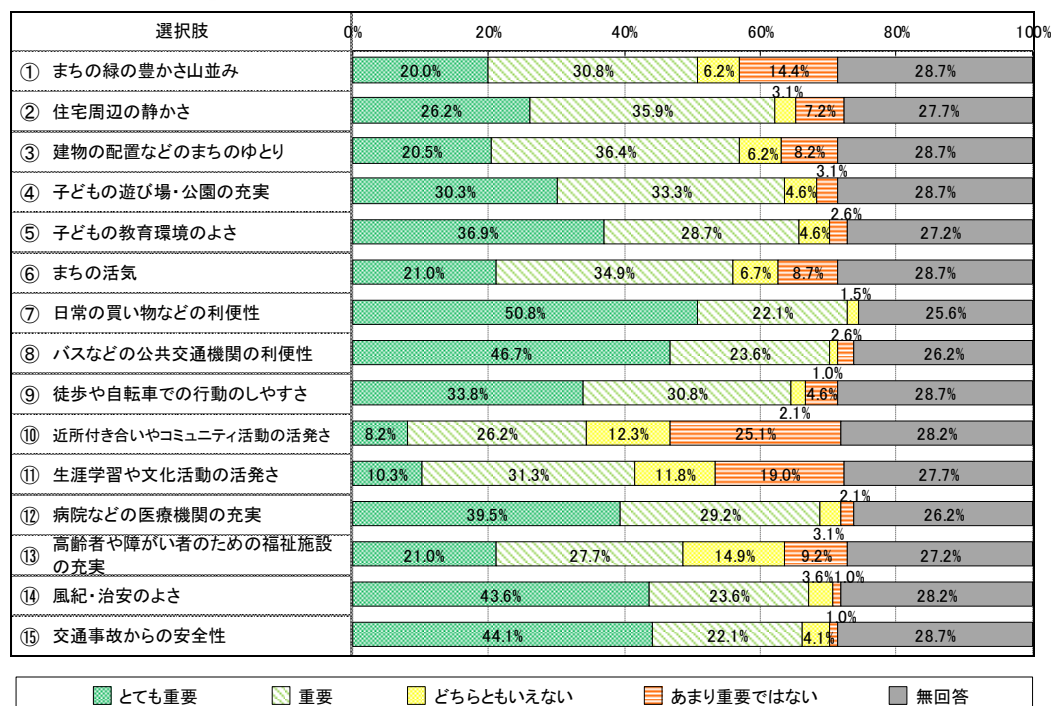
②重要な割合

居住意向別に住環境の重要な割合をみると、項目別の傾向に大きな差はみられません。住み続けたい人では、自然や静かさなどの環境面で重要な割合がやや高く、転居の可能性のある人では、まちの活気や公共交通などの利便性において重要な割合が高くなっています。

【住み続けたい】651 人



【転居の可能性がある】195 人



※【住み続けたい】: 問3において「住み続けたい」と回答

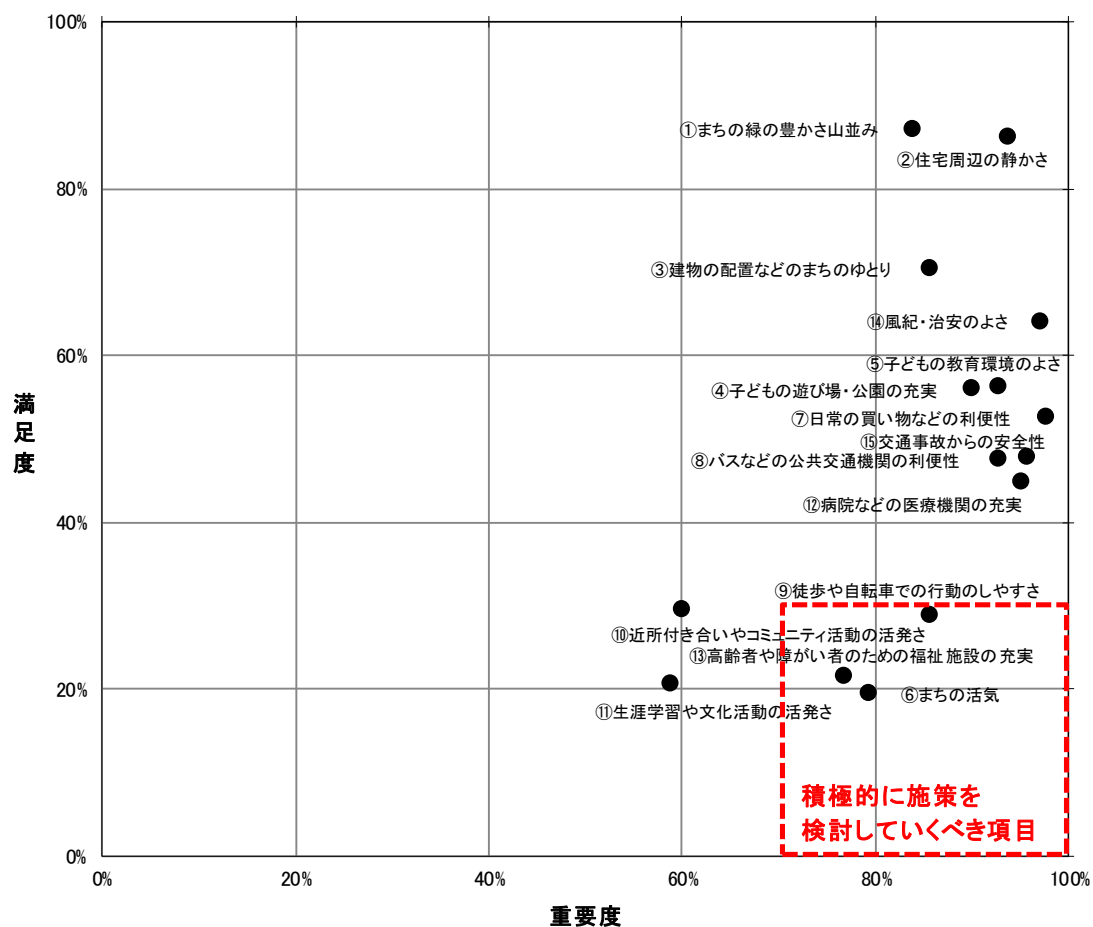
※【転居の可能性がある】: 問3において「住み続けたいが転居することになるだろう」、「転居する」と回答

(4) 満足の割合と重要の割合の比較分析

住環境の各項目に対する満足と重要の割合について、縦軸と横軸でグラフ化すると、積極的に施策を検討していくべき項目は以下のとおりです。

①全体

全体でみると、積極的に施策を検討していくべき項目としては『⑨徒歩や自転車での行動のしやすさ』、『⑥まちの活気』、『⑬高齢者や障がい者のための福祉施設の充実』となっています。

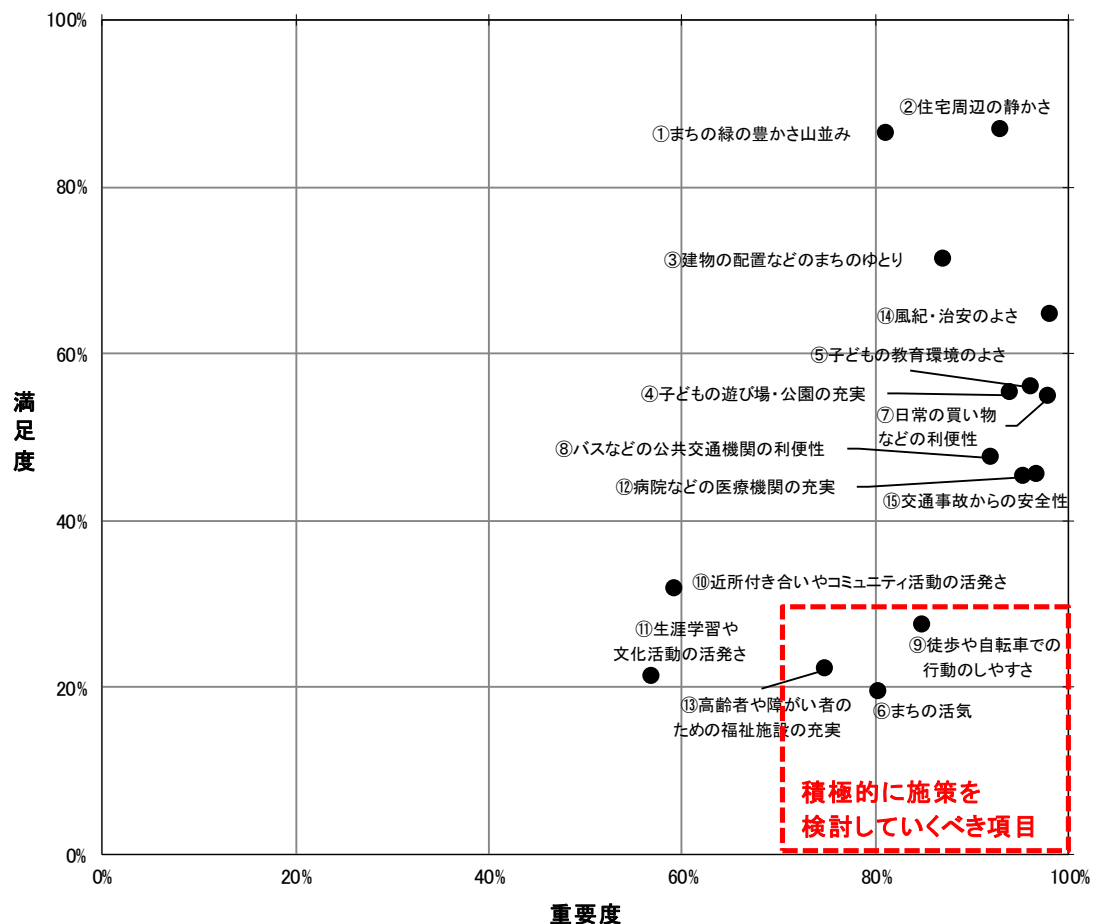


満足の割合:「満足」「ほぼ満足」を合計した比率(無回答を除いた回答を母数とする)
 重要の割合:「とても重要」「重要」を合計した比率(無回答を除いた回答を母数とする)
 積極的に施策を検討していくべき項目:満足度 30%以下、重要度 70%以上の項目とする

②子育て世帯

子育て世帯(家族構成「親と子どもの世帯」、「親と子どもと孫の世帯」)において、積極的に施策を検討していくべき項目は、『⑨徒歩や自転車での行動のしやすさ』、『⑥まちの活気』、『⑬高齢者や障がい者のための福祉施設の充実』となっており、全体と同様の傾向となっています。

また、49歳以下の子育て世代についても同様の傾向がみられます。

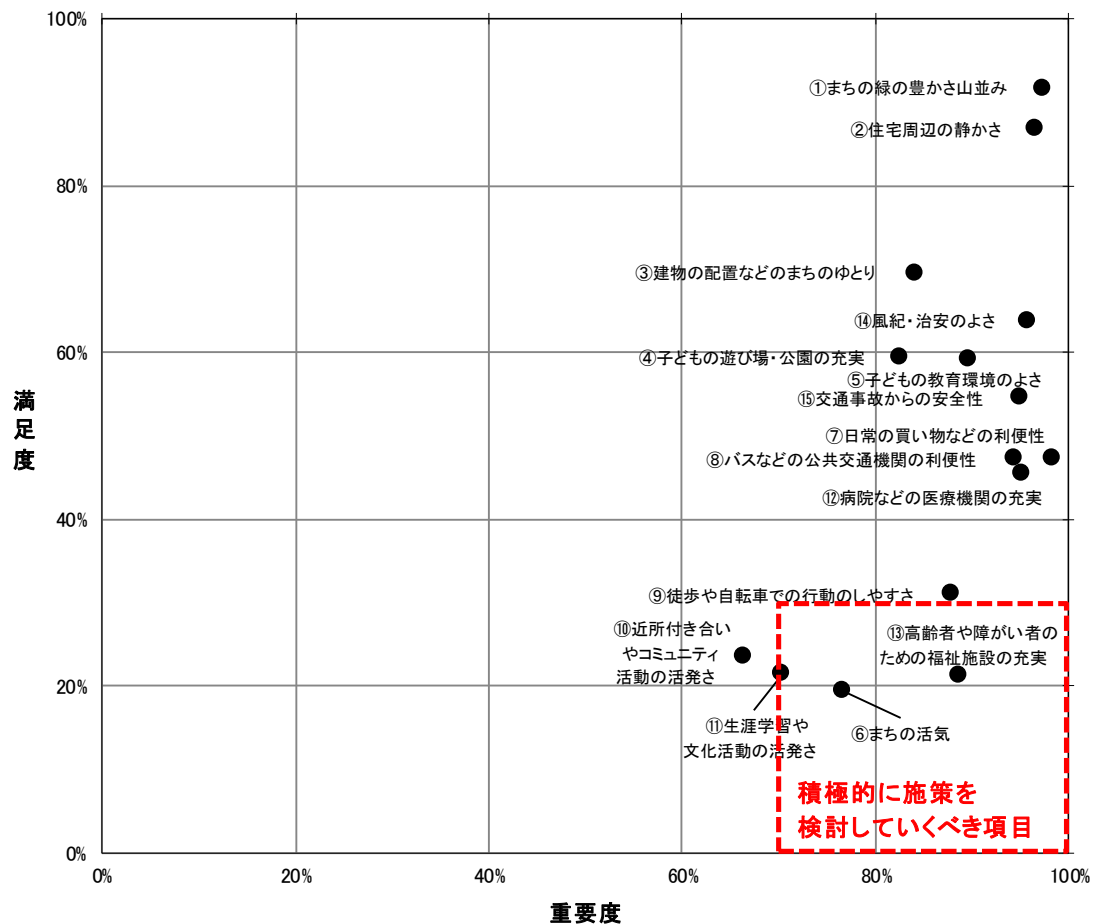


満足の割合:「満足」「ほぼ満足」を合計した比率(無回答を除いた回答を母数とする)
 重要の割合:「とても重要」「重要」を合計した比率(無回答を除いた回答を母数とする)
 積極的に施策を検討していくべき項目:満足度 30%以下、重要度 70%以上の項目とする

③高齢世帯

高齢世帯(60歳以上の単身・夫婦のみ世帯)において、積極的に施策を検討していくべき項目は、『⑬高齢者や障がい者のための福祉施設の充実』、『⑥まちの活気』、『⑪生涯学習や文化活動の活発さ』となっています。

また、60歳以上の高齢世代についても同様の傾向がみられます。



満足の割合:「満足」「ほぼ満足」を合計した比率(無回答を除いた回答を母数とする)
 重要の割合:「とても重要」「重要」を合計した比率(無回答を除いた回答を母数とする)
 積極的に施策を検討していくべき項目:満足度 30%以下、重要度 70%以上の項目とする

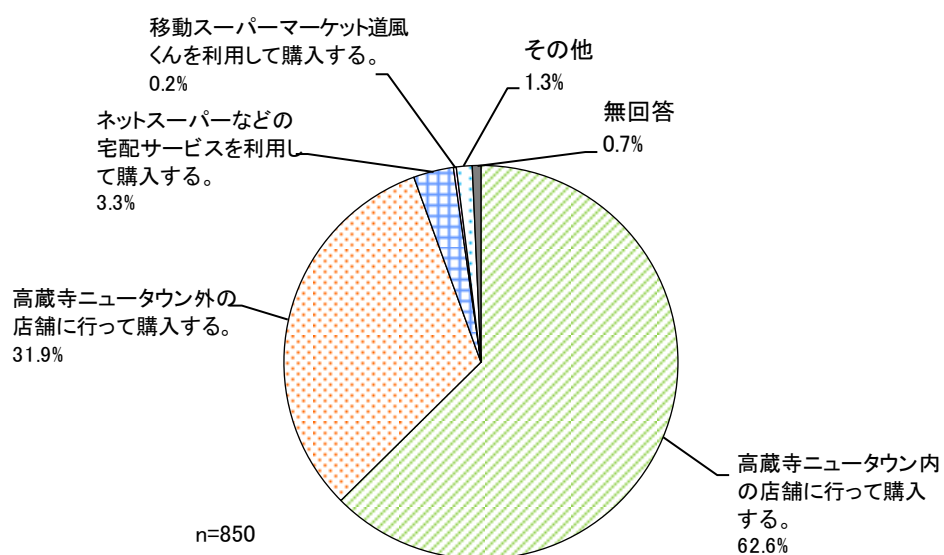
4. 現在の暮らしについて

(1) 買い物の手段（問4-1）

日常生活の買い物の主な手段としては、「高蔵寺ニュータウン内の店舗に行って購入する。」が62.6%と最も多く、次いで「高蔵寺ニュータウン外の店舗に行って購入する。」が31.9%となっています。

選択肢	件数	比率
1. 高蔵寺ニュータウン内の店舗に行って購入する。	532	62.6%
2. 高蔵寺ニュータウン外の店舗に行って購入する。	271	31.9%
3. ネットスーパーなどの宅配サービスを利用して購入する。	28	3.3%
4. 移動スーパーマーケット道風くんを利用して購入する。	2	0.2%
5. その他	11	1.3%
無回答	6	0.7%
計	850	100.0%

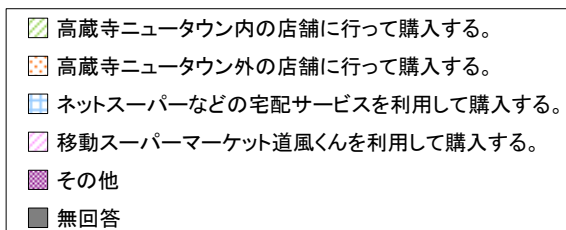
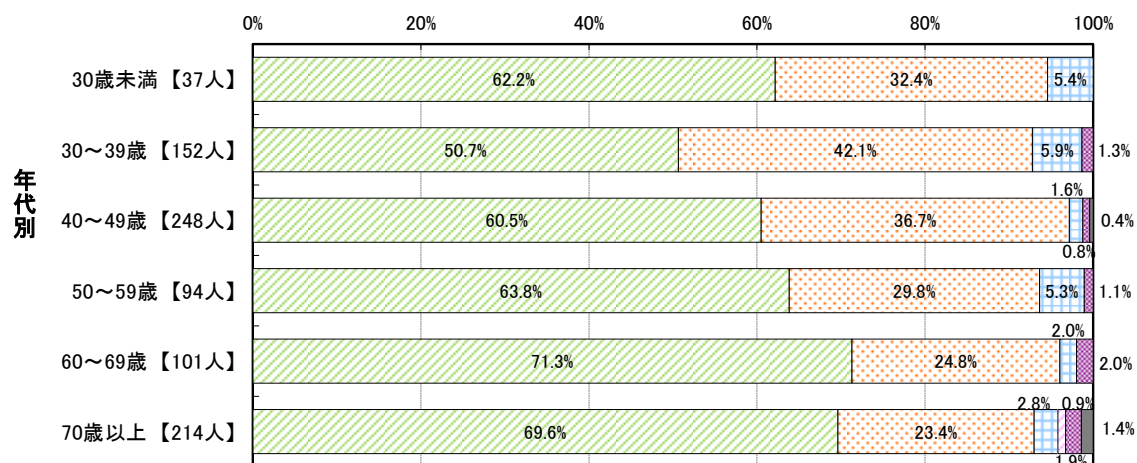
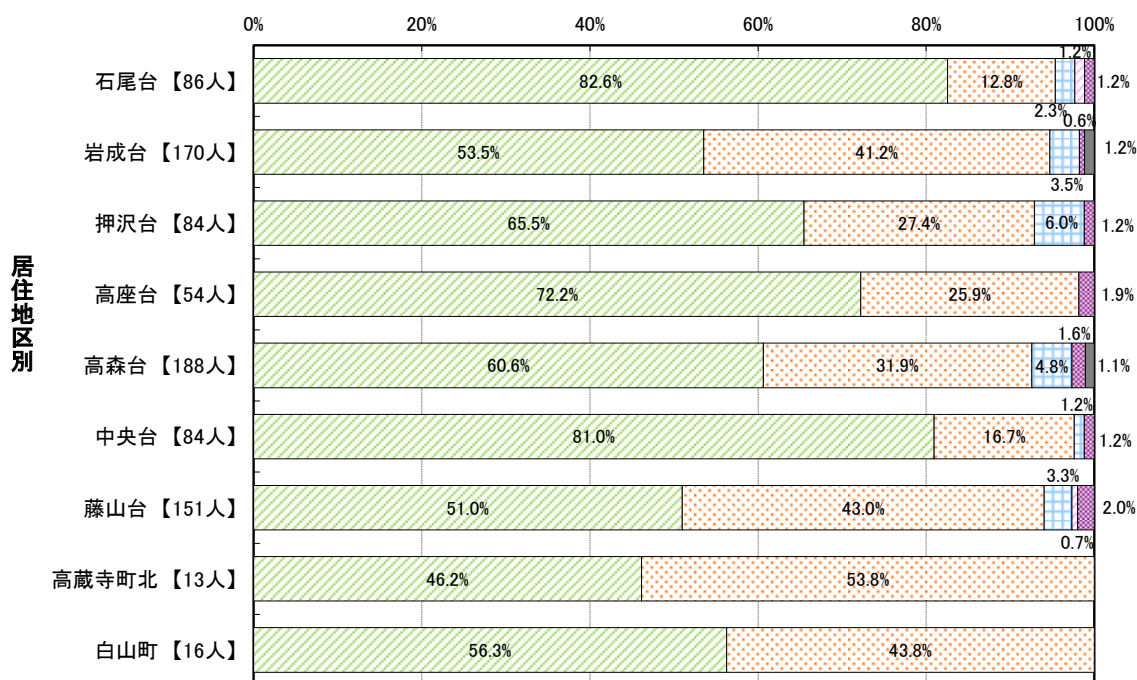
複数回答による集計除外 31 名



②居住地区別・年代別にみる買い物の手段

居住地区別にみると、近くにスーパーのある石尾台と中央台については「高蔵寺ニュータウン内の店舗に行って購入する。」の割合が8割以上です。逆に、藤山台、高蔵寺町北、白山町では約半数が「高蔵寺ニュータウン外の店舗に行って購入する。」となっています。

年代別にみても、大きな差はありませんが、「高蔵寺ニュータウン内の店舗に行って購入する。」の割合は30代では約5割と低くなっています。

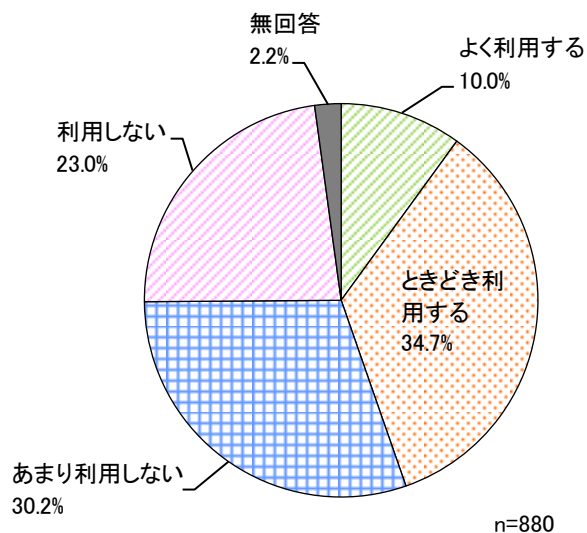


(2) 公共施設の利用頻度(問4-2)

日常生活での公共施設の利用については、「ときどき利用する」が34.7%で最も多く、次いで「あまり利用しない」30.2%となっています。

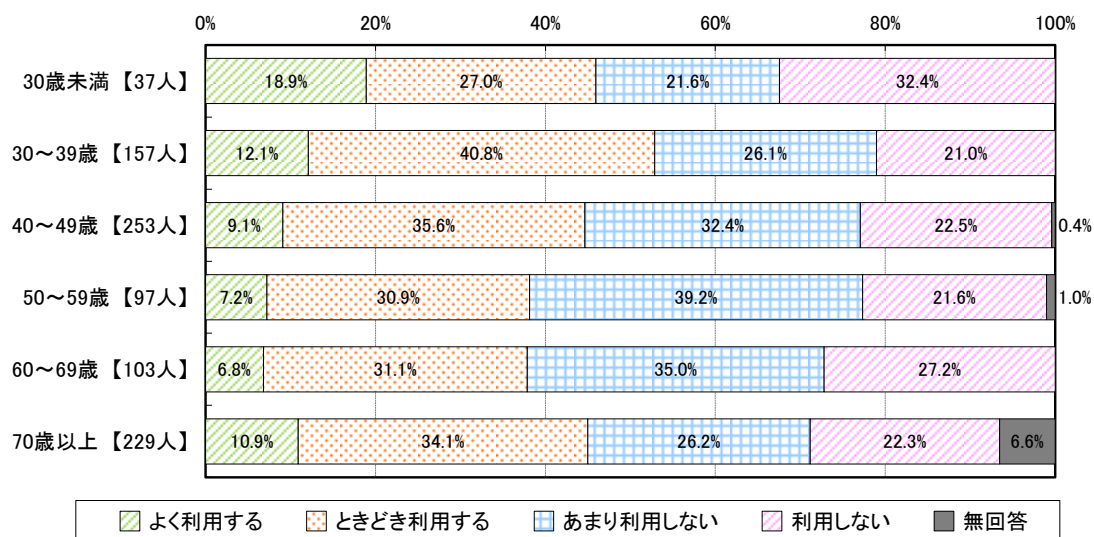
選択肢	件数	比率
1. よく利用する	88	10.0%
2. ときどき利用する	305	34.7%
3. あまり利用しない	266	30.2%
4. 利用しない	202	23.0%
無回答	19	2.2%
計	880	100.0%

複数回答による集計除外 1 名



①年代別にみる公共施設の利用頻度

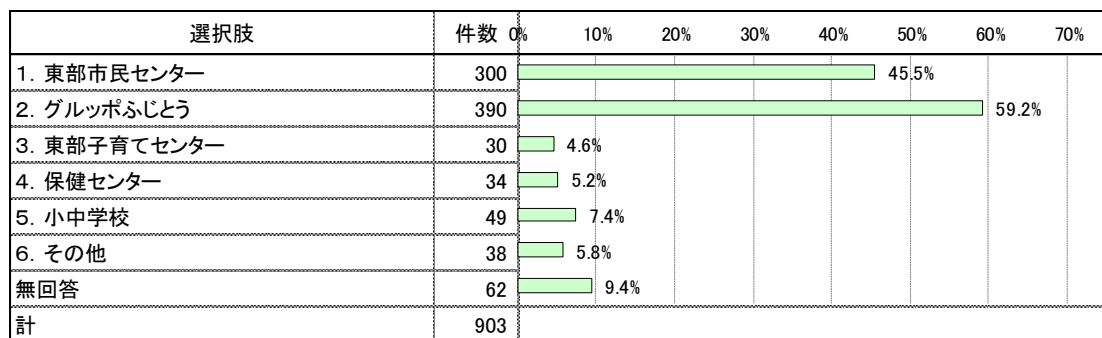
年代別にみると、30代で利用率が最も高いです。一方、50代、60代で40%を下回る利用率となっています。



(3) 利用する公共施設の種類の種類 (問4-2)

※問4-2で「1.よく利用する」、「2.ときどき利用する」、「3.あまり利用しない」に○を付けた659人を対象

利用する公共施設としては、「グルッポふじとう」が59.2%で最も多く、次いで「東部市民センター」が45.5%となっています。



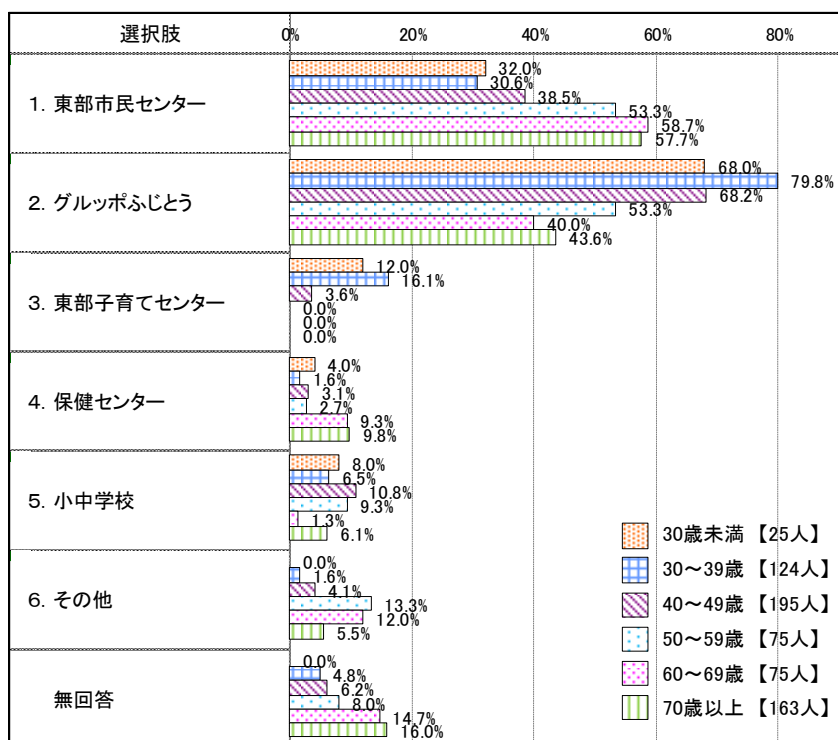
n=659

〈「6.その他」の記述内容〉

内 容	件数
坂下公民館	5
ハーモニー春日井	4
福祉の里	3
総合体育館	3
サンフロッグ春日井	2
高蔵寺ふれあいセンター	2
レインボープラザ	2
森林公園	2

①年代別にみる利用する公共施設の種類の種類

年代別にみると、「東部市民センター」は50歳以上の利用が多く、「グルッポふじとう」は30代の利用が多くなっています。



(4) 各公共施設別の利用目的

①東部市民センター

※問4-2(2)で「1.東部市民センター」に○を付けた300人を対象

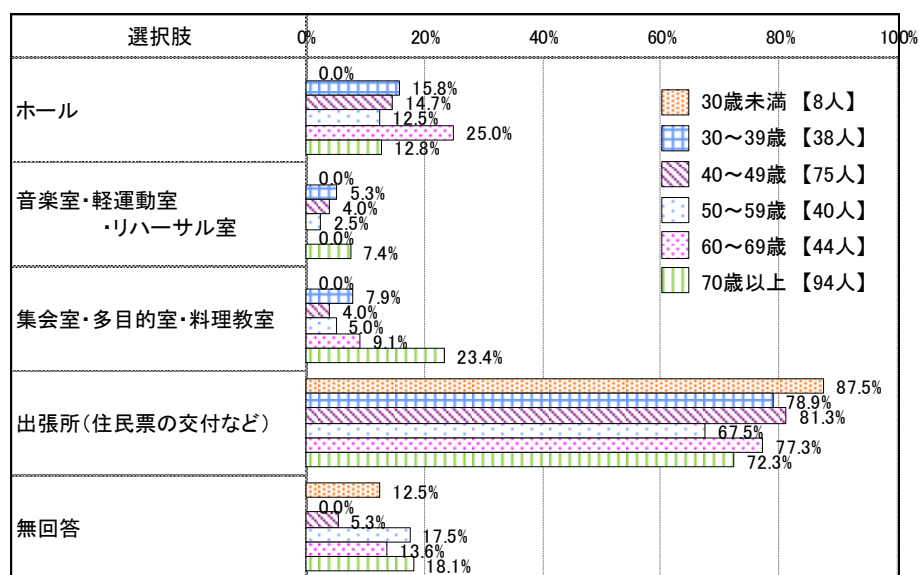
東部市民センターの利用箇所としては、「出張所(住民票の交付など)」が75.7%と多いです。

選択肢	件数	0%	20%	40%	60%	80%
ホール	45	15.0%				
音楽室・軽運動室・リハーサル室	13	4.3%				
集会室・多目的室・料理教室	34	11.3%				
出張所(住民票の交付など)	227	75.7%				
無回答	36	12.0%				
計	355					

n=300

ア 年代別にみる東部市民センターの利用目的

年代別にみると、すべての年代で「出張所(住民票の交付など)」の利用が多いですが、「ホール」の利用率は60代で高く、「集会室・多目的室・料理教室」の利用率は70歳以上で高くなっています。



②グループふじとう

※問4-2(2)で「2.グループふじとう」に○を付けた390人を対象

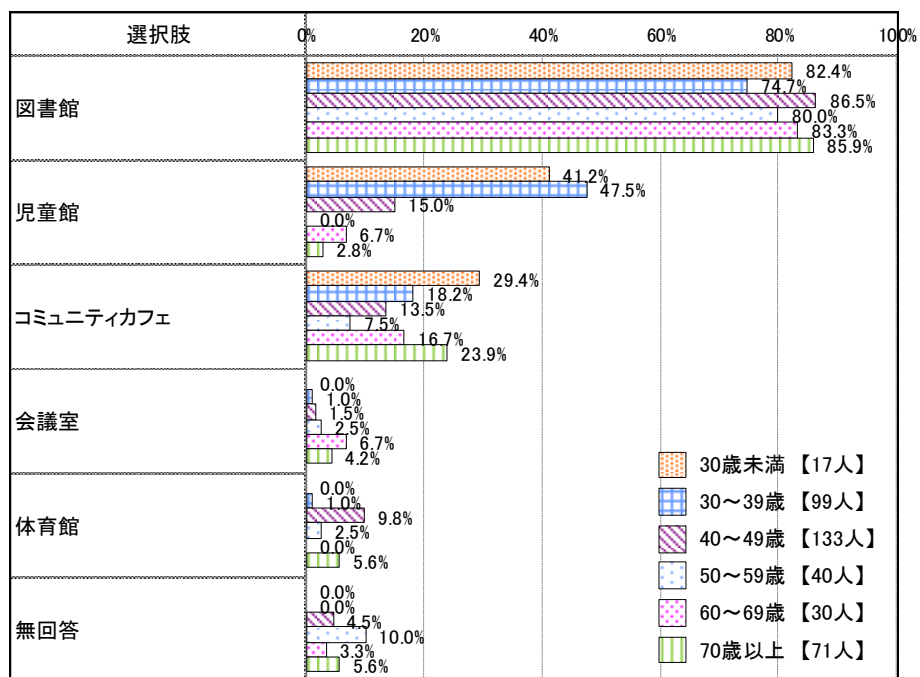
グループふじとうの利用箇所としては、「図書館」が82.3%で多くなっています。

選択肢	件数	0%	20%	40%	60%	80%
図書館	321	82.3%				
児童館	78	20.0%				
コミュニティカフェ	66	16.9%				
会議室	9	2.3%				
体育館	19	4.9%				
無回答	15	3.8%				
計	508					

n=390

ア 年代別にみるグループふじとうの利用目的

年代別にみると、「図書館」の利用はどの年代でも多いですが、「児童館」の利用率は30代以下の若い世代で高くなっています。



③保健センター

※問4-2(2)で「3.保健センター」に○を付けた34人を対象

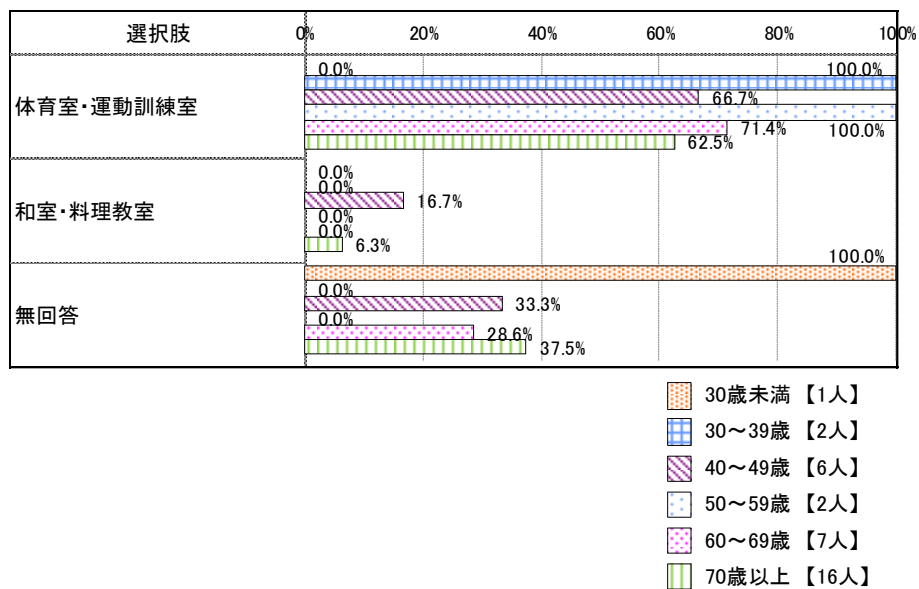
保健センターの利用箇所としては、「体育室・運動訓練室」が67.6%で多くなっています。

選択肢	件数	0%	20%	40%	60%	80%
体育室・運動訓練室	23	67.6%				
和室・料理教室	2	5.9%				
無回答	11	32.4%				
計	36					

n=34

ア 年代別にみる保健センターの利用目的

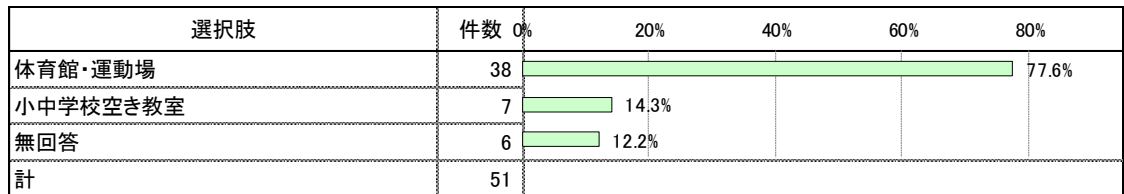
年代別にみても同様に、ほとんどが「体育室・運動訓練室」の利用となっています。



④小中学校

※問4-2(2)で「4.小中学校」に○を付けた49人を対象

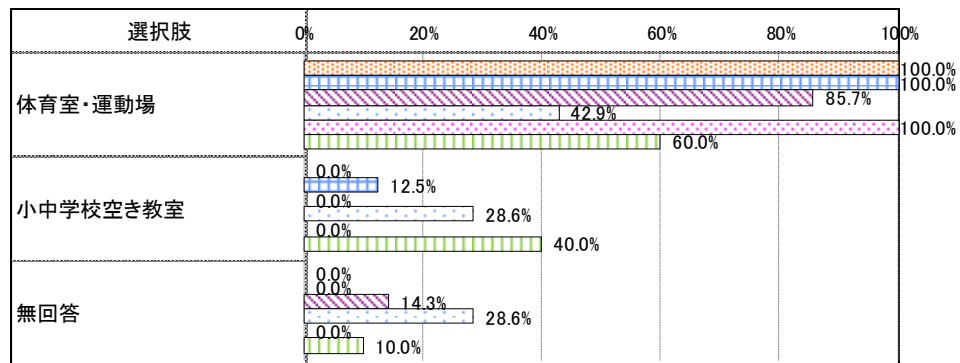
小中学校の利用箇所としては、「体育館・運動場」が77.6%で多くなっています。



n=49

ア 年代別にみる小中学校の利用目的

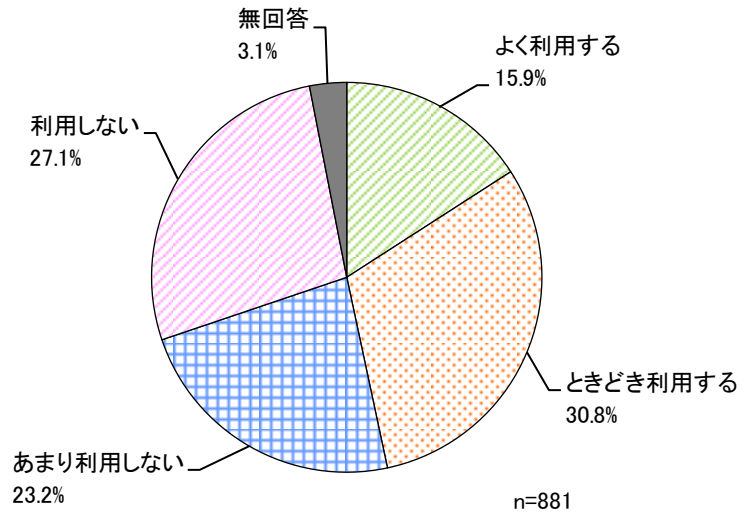
年代別にみると、どの年代も「体育室・運動場」の利用が最も多いですが、50代、70代では「小中学校空き教室」の利用も一定数みられます。



(5) 公園の利用頻度（問4-3）

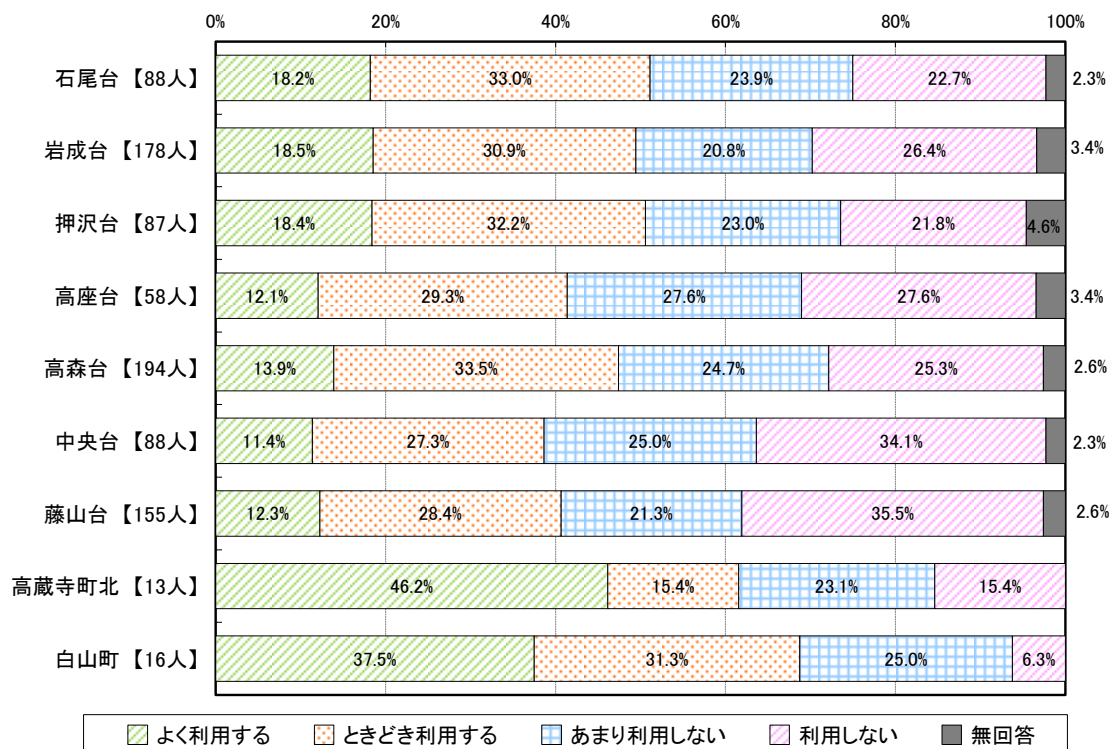
日常生活での公園の利用については、「ときどき利用する」が30.8%で最も多く、次いで「利用しない」27.1%となっています。

選択肢	件数	比率
1. よく利用する	140	15.9%
2. ときどき利用する	271	30.8%
3. あまり利用しない	204	23.2%
4. 利用しない	239	27.1%
無回答	27	3.1%
計	881	100.0%



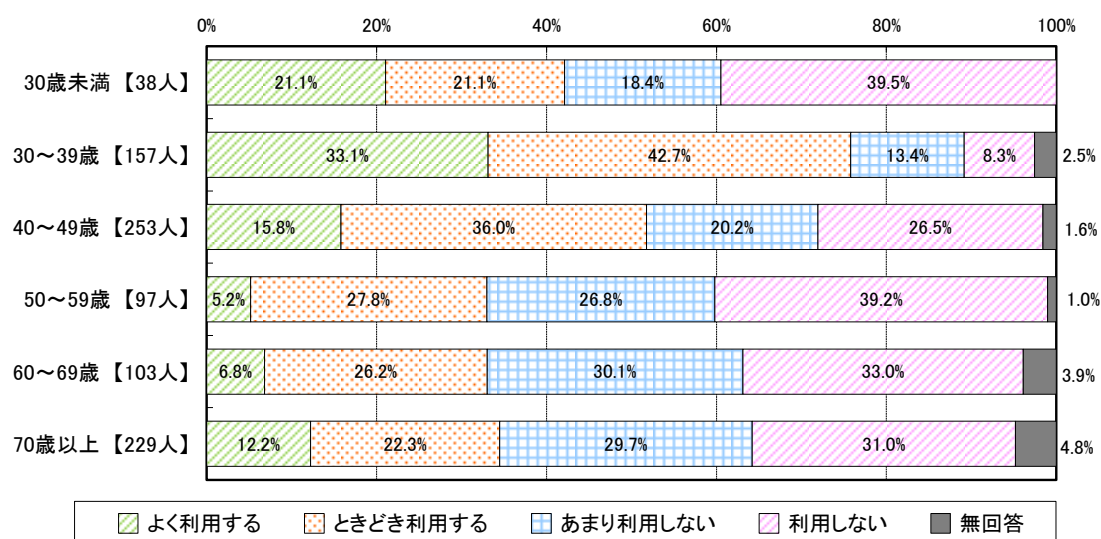
①居住地区別にみる公園の利用頻度

居住地区別では、「よく利用する」、「ときどき利用する」を合計すると、高蔵寺町北、白山町で6割を超え、利用率がやや高くなっています。一方、中央台、藤山台、高座台では「よく利用する」、「ときどき利用する」を合計した割合が約4割にとどまっています。



②年代別にみる公園の利用頻度

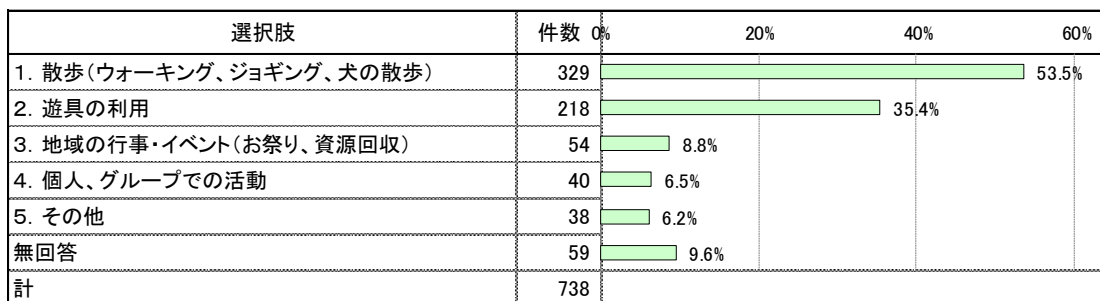
年代別にみると、30代で「よく利用する」、「ときどき利用する」を合計した割合が7割を超え、特に利用率が高くなっています。一方、50代以上では約3割と低くなっています。



(6) 公園の利用目的

※問4-3で「1.よく利用する」、「2.ときどき利用する」、「3.あまり利用しない」に○を付けた615人を対象

公園を利用する目的としては、「散歩(ウォーキング、ジョギング、犬の散歩)」が53.5%で最も多く、次いで「遊具の利用」35.4%となっています。



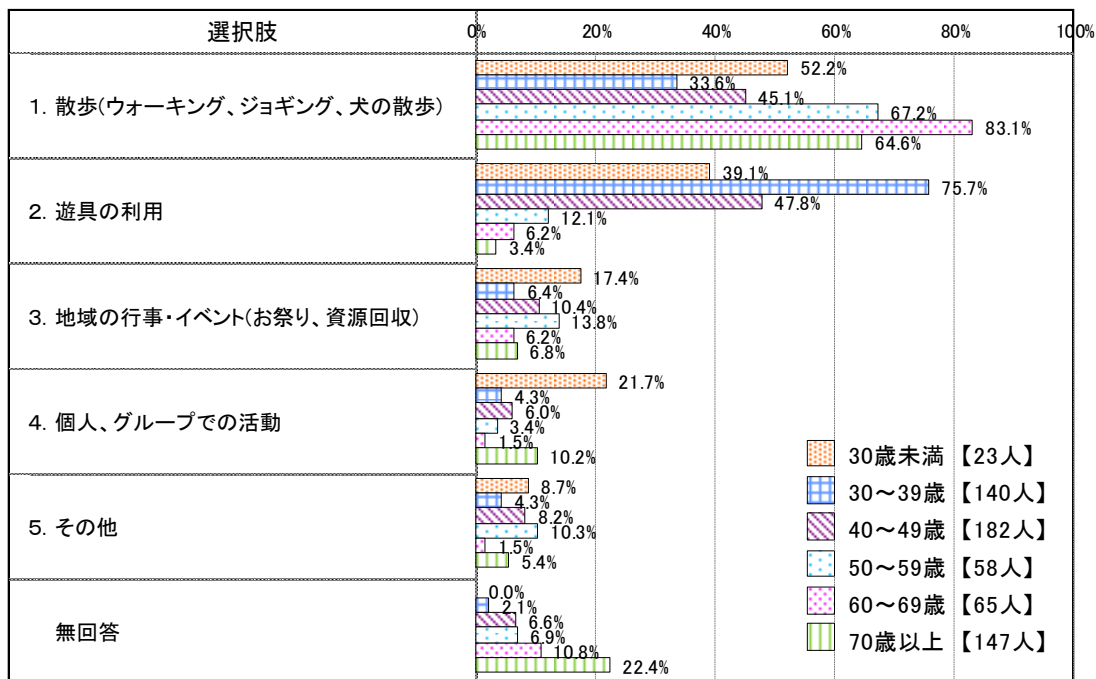
n=615

＜「5.その他」の記述内容＞

内 容	件数
孫や子どもが遊ぶ	21

①年代別にみる公園の利用目的

「散歩」の利用率は50代以上で高くなっており、「遊具の利用」は30代が特に高くなっています。



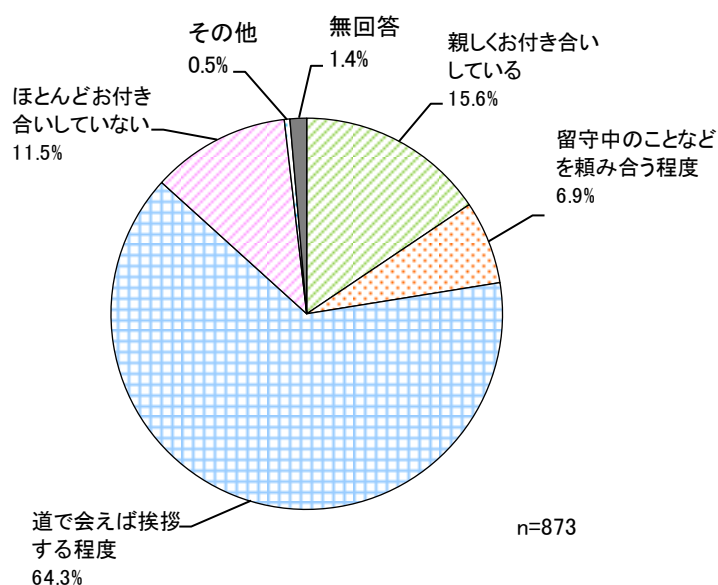
5. ご近所づきあいについて

(1) 隣近所付き合いの程度（問5-1）

隣近所とのお付き合いについては、「道で会えば挨拶する程度」が64.3%で多く、「親しくお付き合いしている」は15.6%、「留守中のことなどを頼み合う程度」は6.9%となっており、互いに支え合う良好な近隣関係があるのは約2割にとどまっています。

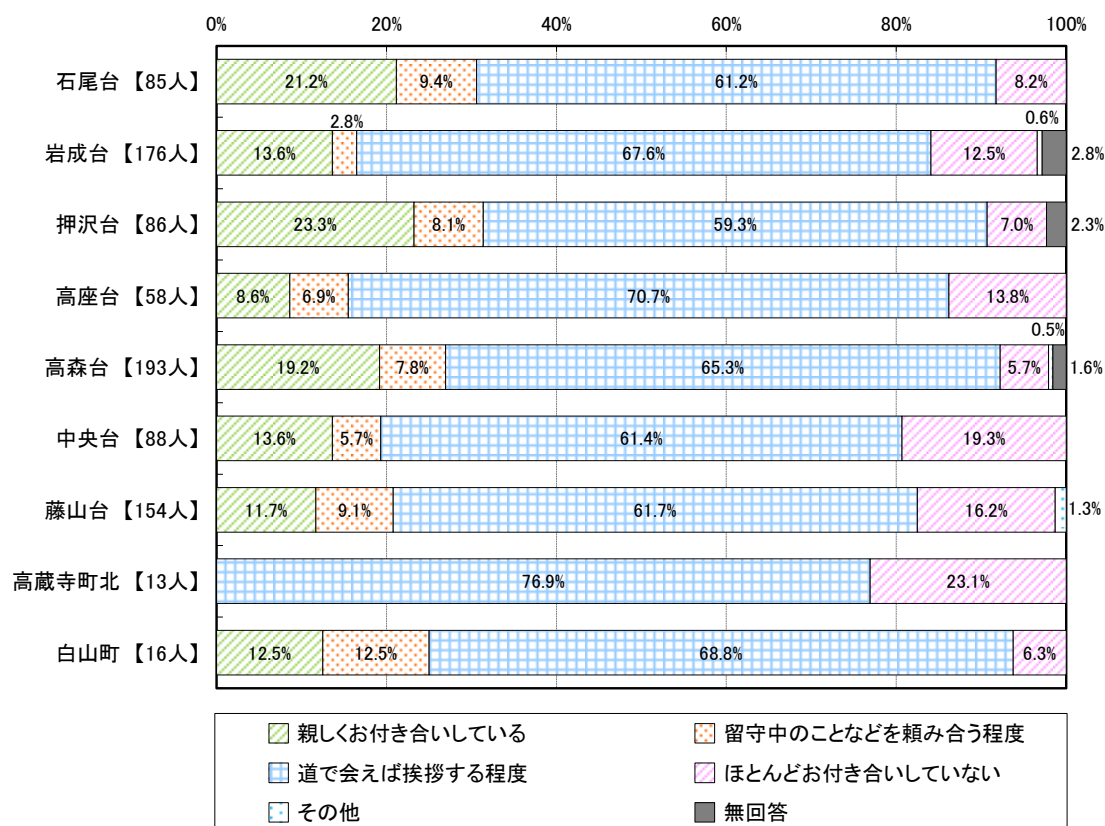
選択肢	件数	比率
1. 親しくお付き合いしている	136	15.6%
2. 留守中のことなどを頼み合う程度	60	6.9%
3. 道で会えば挨拶する程度	561	64.3%
4. ほとんどお付き合いしていない	100	11.5%
5. その他	4	0.5%
無回答	12	1.4%
計	873	100.0%

複数回答による集計除外 8 名



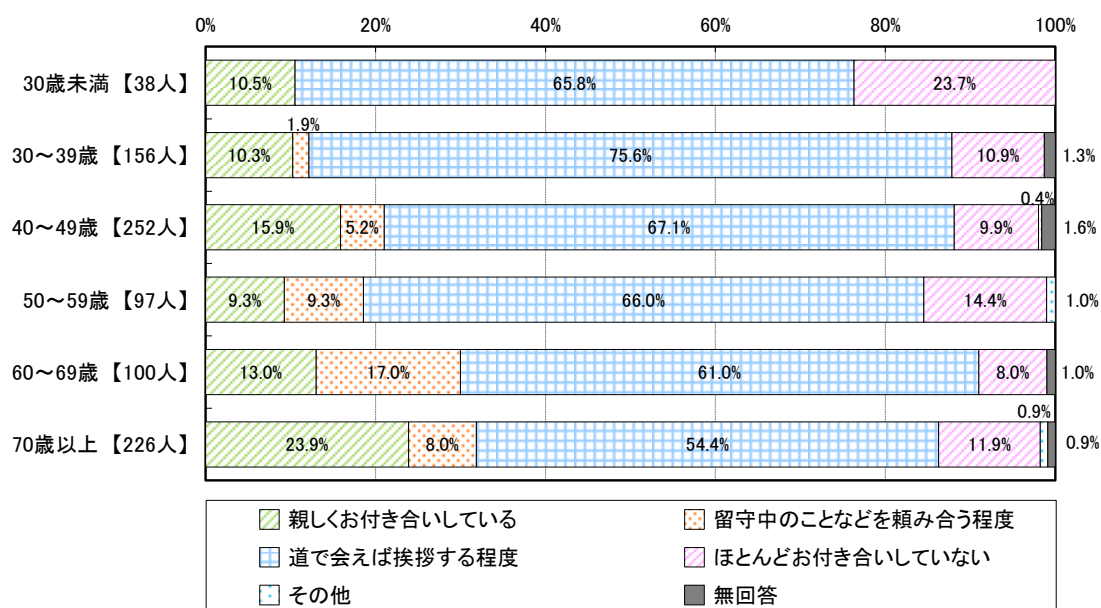
①居住地区別にみる隣近所との付き合いの程度

「親しくお付き合いしている」、「留守中のことなどを頼み合う程度」という互いに支え合う良好な近隣関係がある割合は、石尾台、押沢台で3割程度を占め、他地区に比べて高くなっています。



②年代別にみる隣近所との付き合いの程度

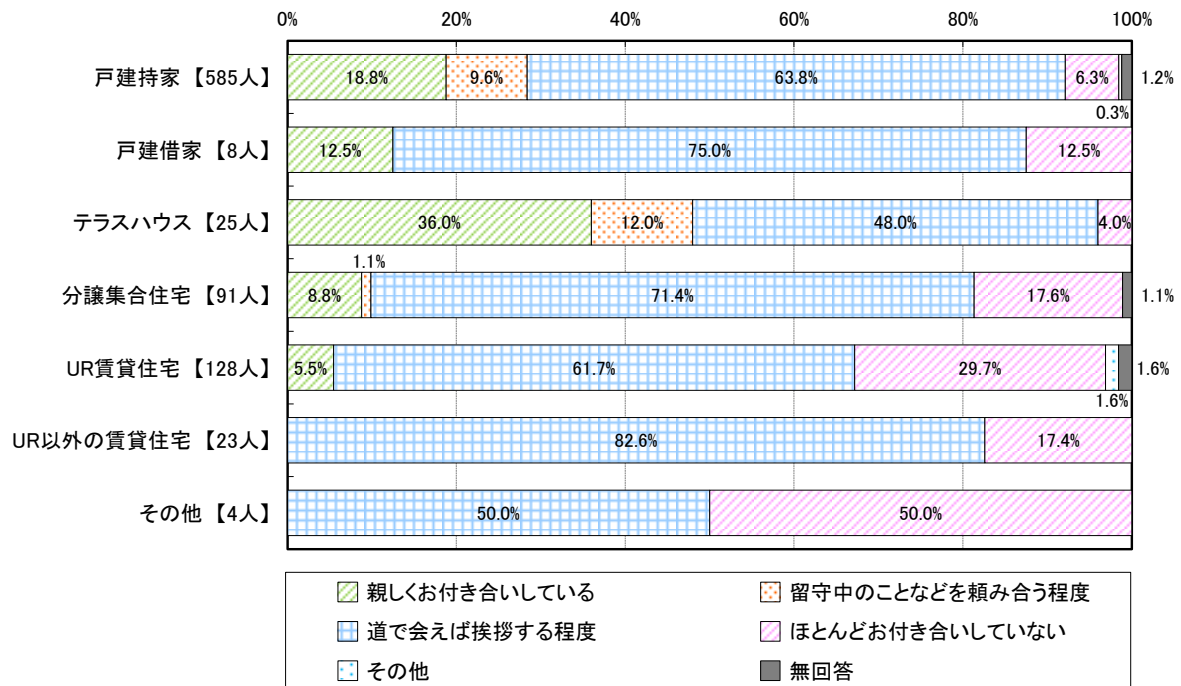
「親しくお付き合いしている」、「留守中のことなどを頼み合う程度」という互いに支え合う良好な近隣関係がある割合は、年代が上がるにつれて高くなっています。



③住宅の種類別にみる隣近所との付き合いの程度

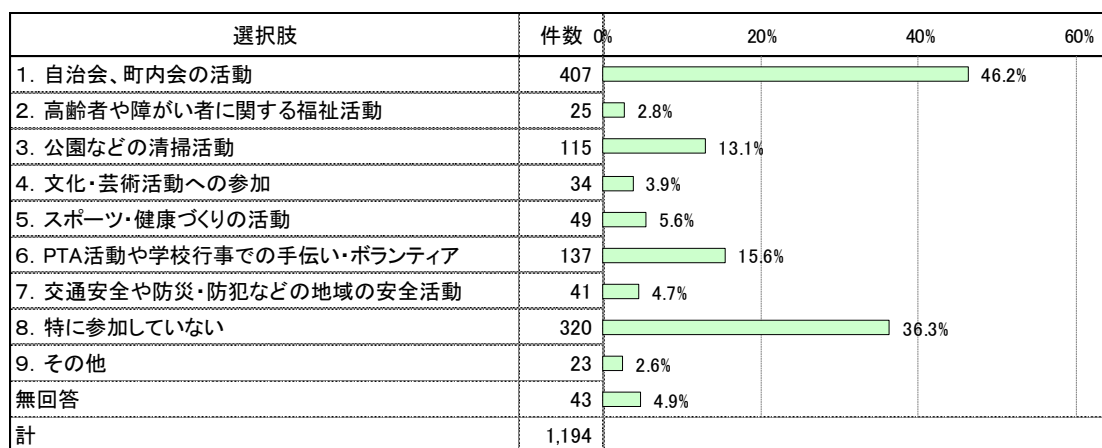
「親しくお付き合いしている」、「留守中のことなどを頼み合う程度」という互いに支え合う良好な近隣関係がある割合は、テラスハウスで最も高く、5割近くを占めています。一方、UR賃貸住宅では、「ほとんどお付き合いしていない」と回答した割合が3割近くを占め、最も高くなっています。

また、持家か賃貸かにかかわらず、集合住宅での近隣関係が希薄である傾向がうかがえます。



(2) 参加する地域活動の種類（問5-2）

地域活動については、「自治会、町内会の活動」が46.2%で最も多く、次いで「特に参加していない」36.3%、「PTA 活動や学校行事での手伝い・ボランティア」が15.6%となっています。



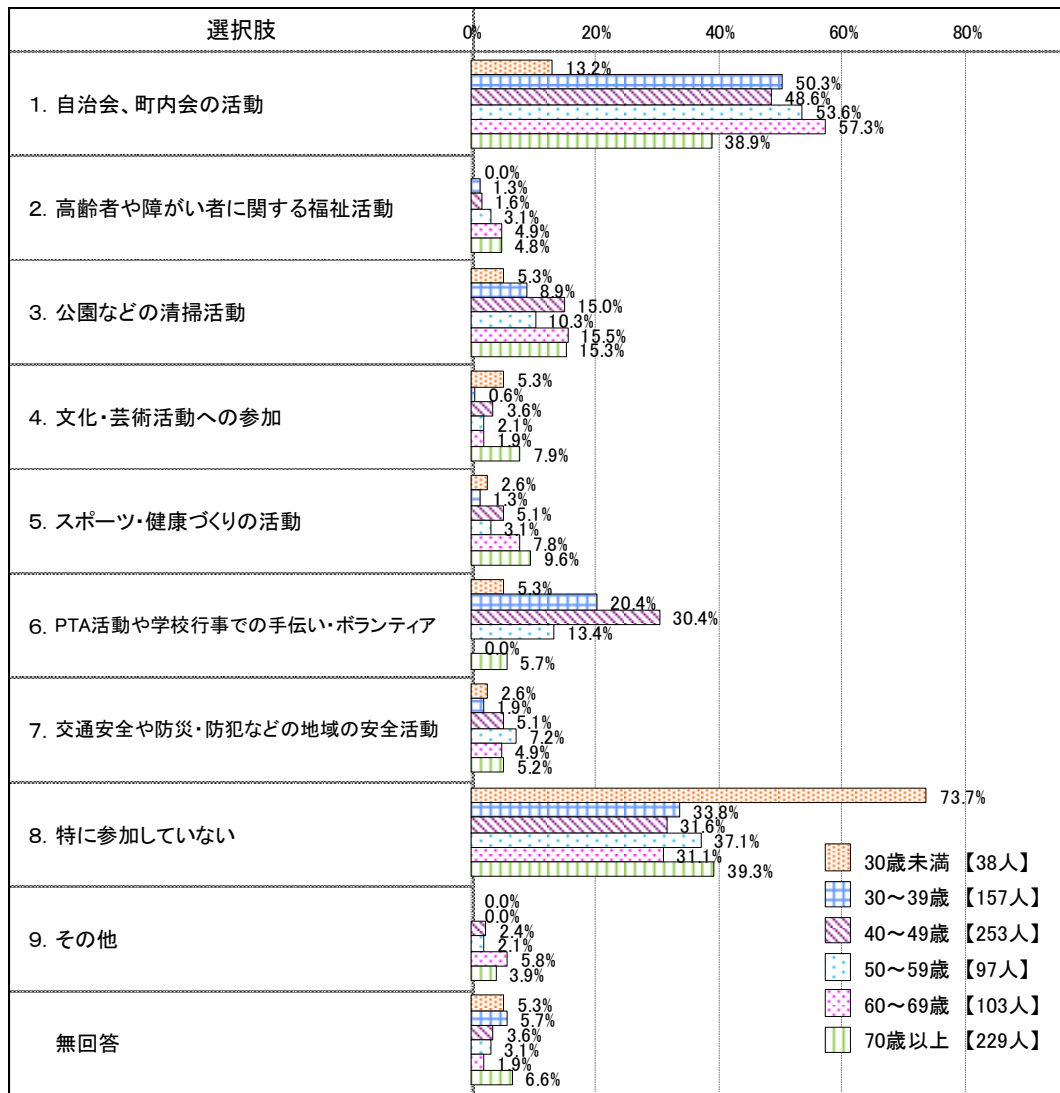
n=881

<「9.その他」の記述内容>

内 容	件数
参加していない	5
春日井クリーン大作戦	3
子ども会	2

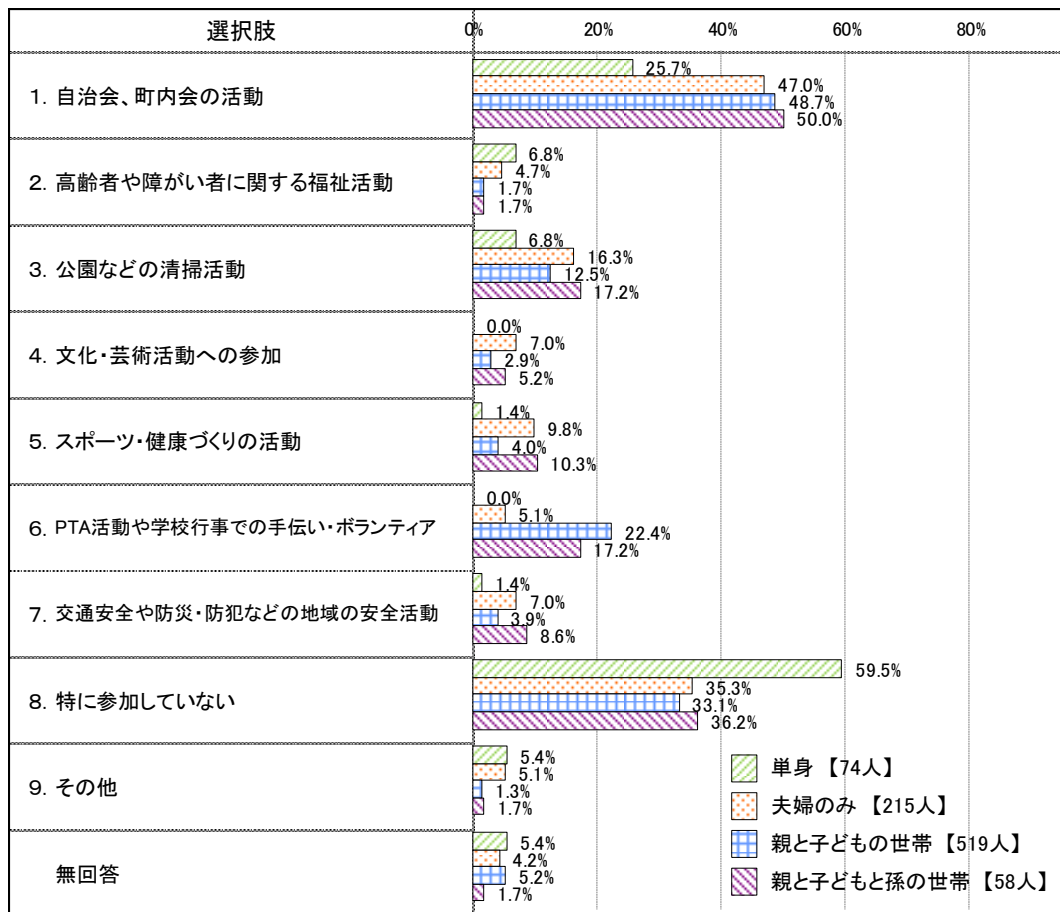
①年代別にみる参加する地域活動の種類

年代別でみると、30歳未満では、「特に参加していない」の割合が7割を超え特に高く、地域活動への参加率も低くなっています。



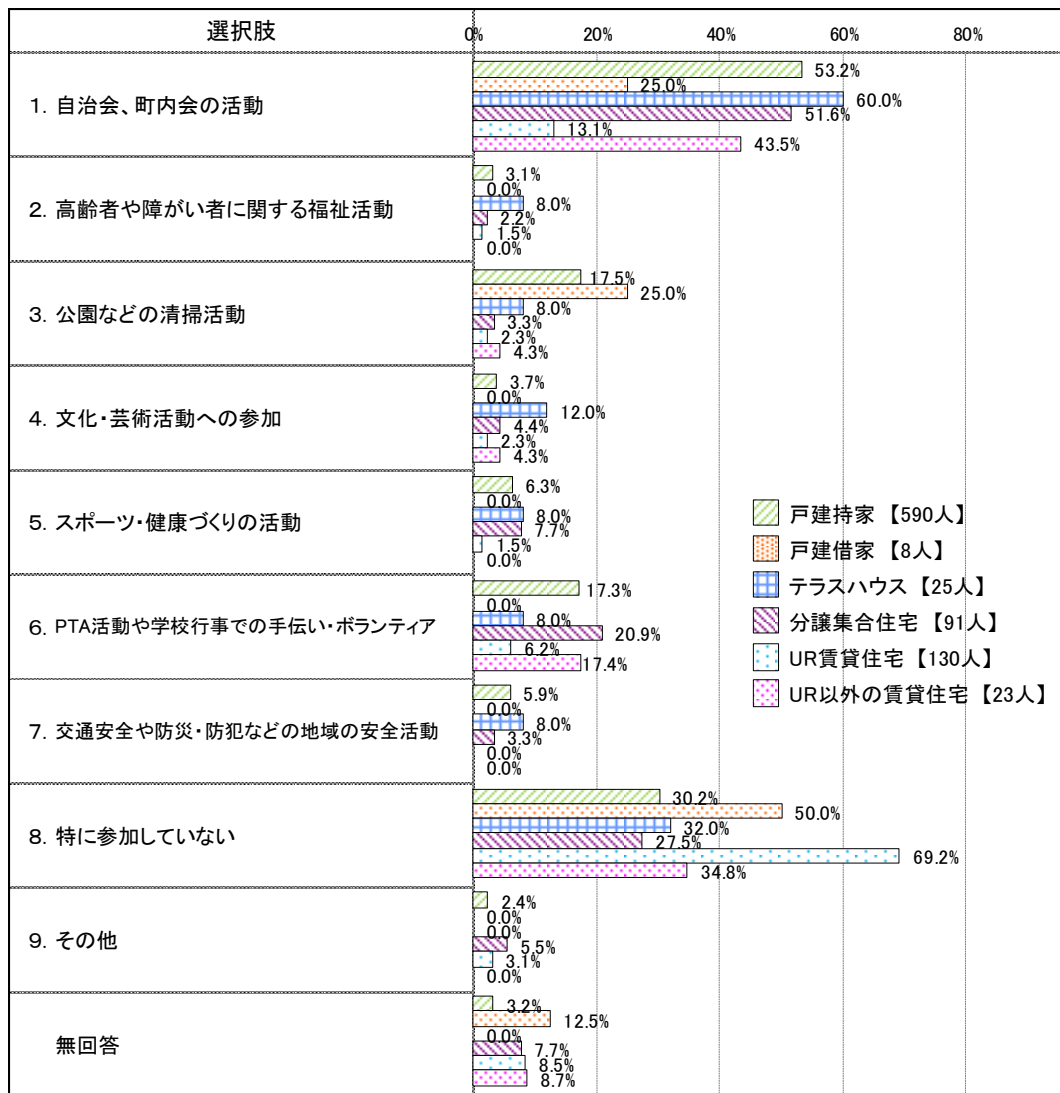
②家族構成別にみる参加する地域活動の種類

家族構成別にみると、単身世帯で「特に参加していない」の割合が約6割で最も高く、地域活動への参加率も低くなっています。



③住宅の種類別にみる参加する地域活動の種類

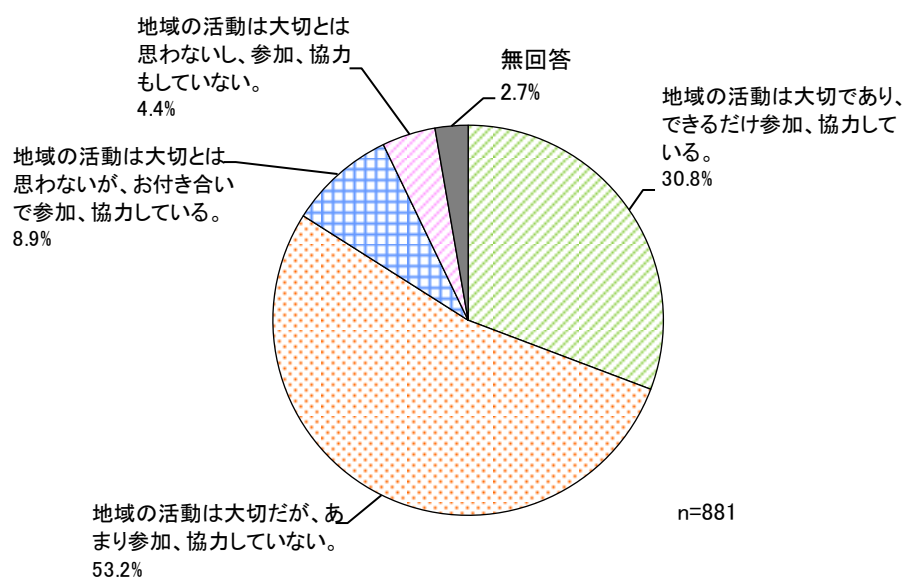
住宅の種類別にみると、UR賃貸住宅で7割近くが「特に参加していない」と回答しており、地域活動への参加率も最も低くなっています。



(3) 地域活動への参加状況（問5-3）

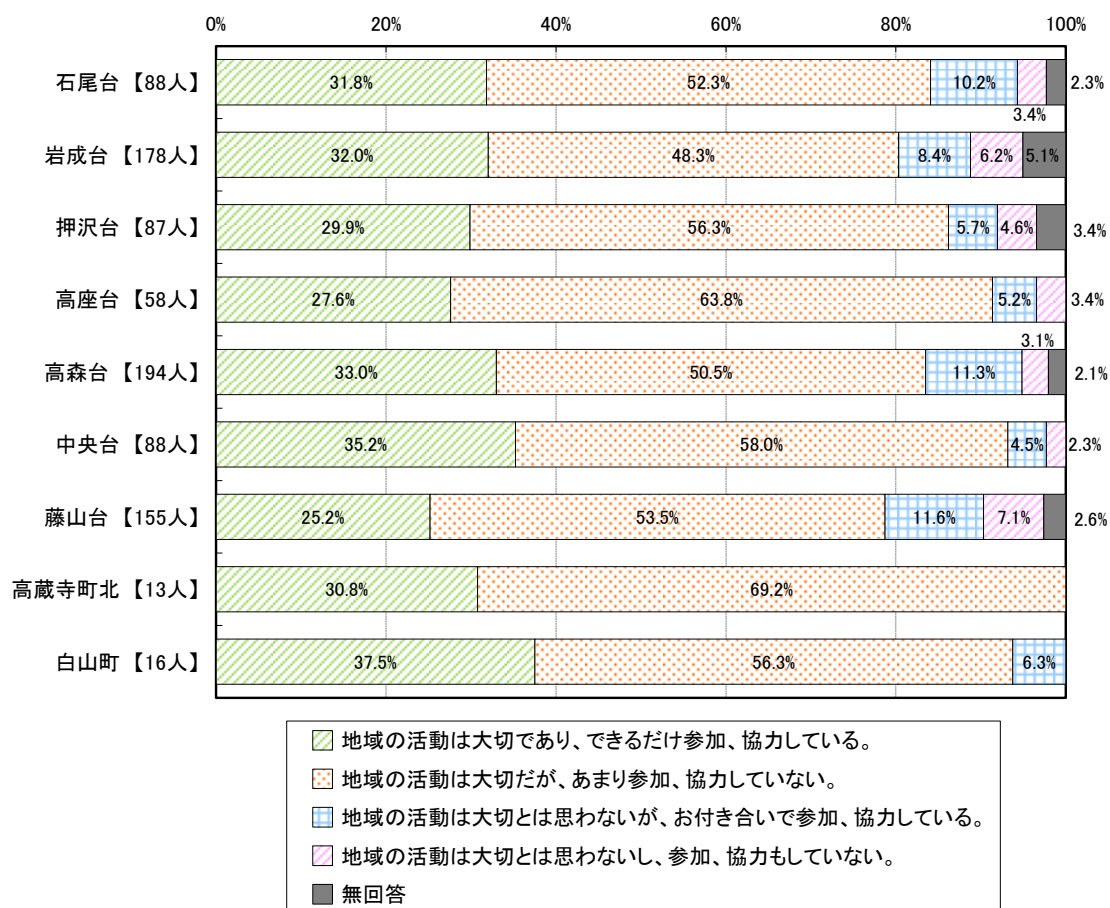
地域活動への参加状況としては、「地域の活動は大切だが、あまり参加、協力していない。」が53.2%で最も多く、次いで「地域の活動は大切であり、できるだけ参加、協力している。」30.8%、「地域の活動は大切とは思わないが、お付き合いで参加、協力している。」8.9%となっています。参加、協力の有無にかかわらず、8割以上が自治会の活動を「大切」と思っていることが分かります。また、参加、協力しているか、していないかの比較でみると、参加、協力していない方が多くを占めています。

選択肢	件数	比率
1. 地域の活動は大切であり、できるだけ参加、協力している。	271	30.8%
2. 地域の活動は大切だが、あまり参加、協力していない。	469	53.2%
3. 地域の活動は大切とは思わないが、お付き合いで参加、協力している。	78	8.9%
4. 地域の活動は大切とは思わないし、参加、協力もしていない。	39	4.4%
無回答	24	2.7%
計	881	100.0%



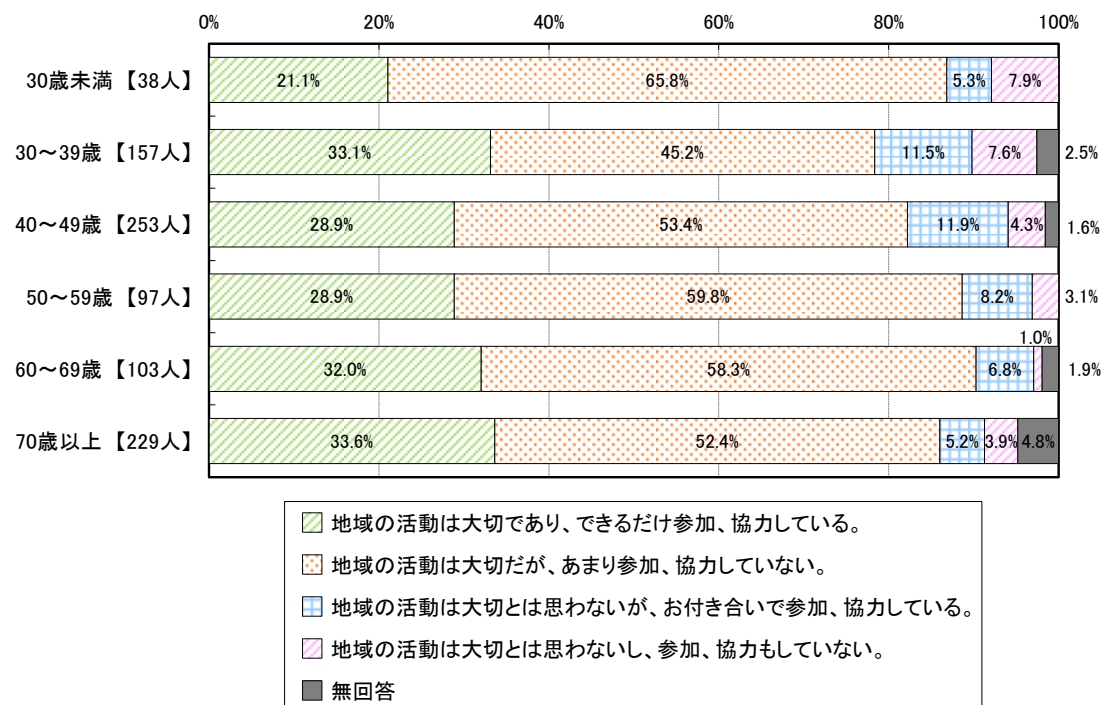
①居住地区別にみる地域活動への参加状況

居住地区別では、すべての地区で自治会の活動を「大切」と思っている割合が多くを占めていますが、参加、協力しているか、していないかの比較でみると、高蔵寺町北、高座台で参加、協力していない割合が7割近くを占め、高くなっています。



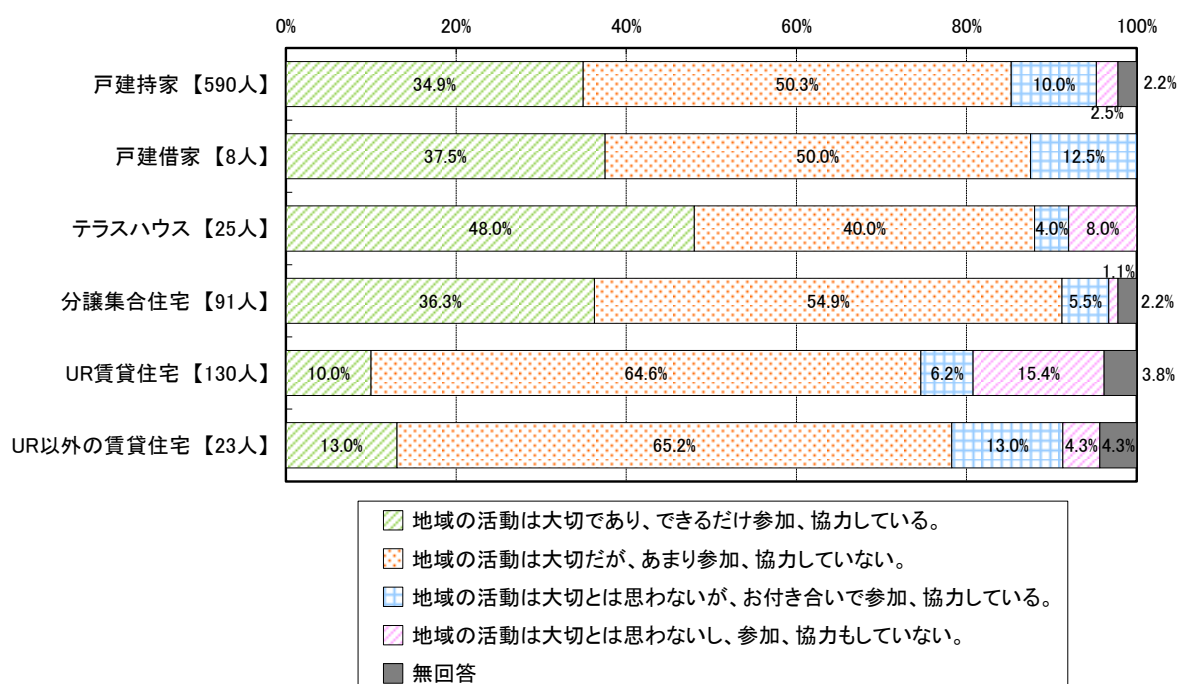
②年代別にみる地域活動への参加状況

年代別でも、すべての年代で自治会の活動を「大切」と思っている割合が多くを占めていますが、参加、協力しているか、していないかの比較でみると、30歳未満で参加、協力していない割合が7割を超え、高くなっています。



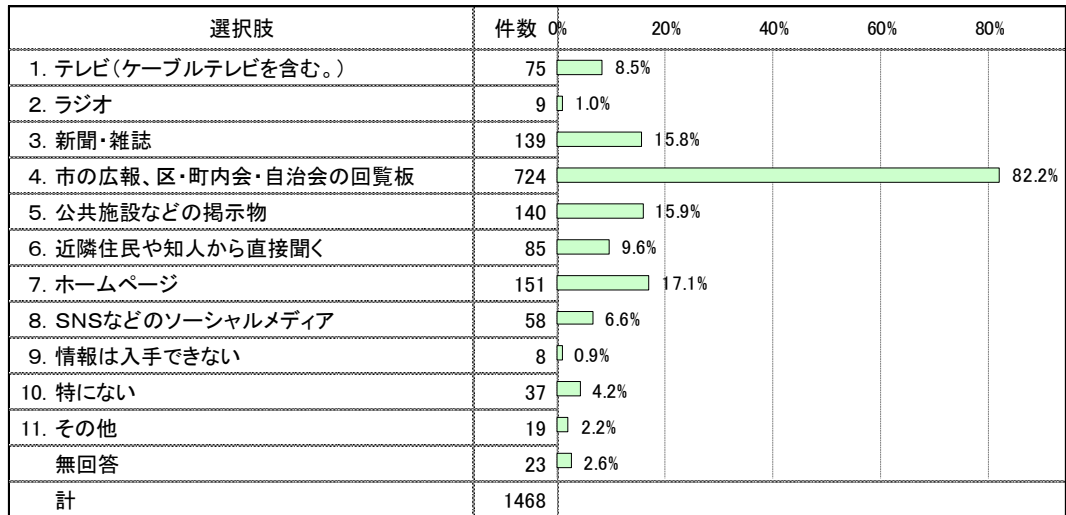
③住宅の種類別にみる地域活動への参加状況

住宅の種類別でも、すべての住宅で自治会の活動を「大切」と思っている割合が多くを占めていますが、参加、協力しているか、していないかの比較でみると、UR賃貸住宅で参加、協力していない割合が高く、8割を占めています。



(4) 情報収集の手段（問5-4）

情報収集の手段としては、「市の広報、区・町内会・自治会の回覧板」が82.2%で多く、次いで「ホームページ」17.1%、「公共施設などの掲示物」15.9%、「新聞・雑誌」15.8%となっています。



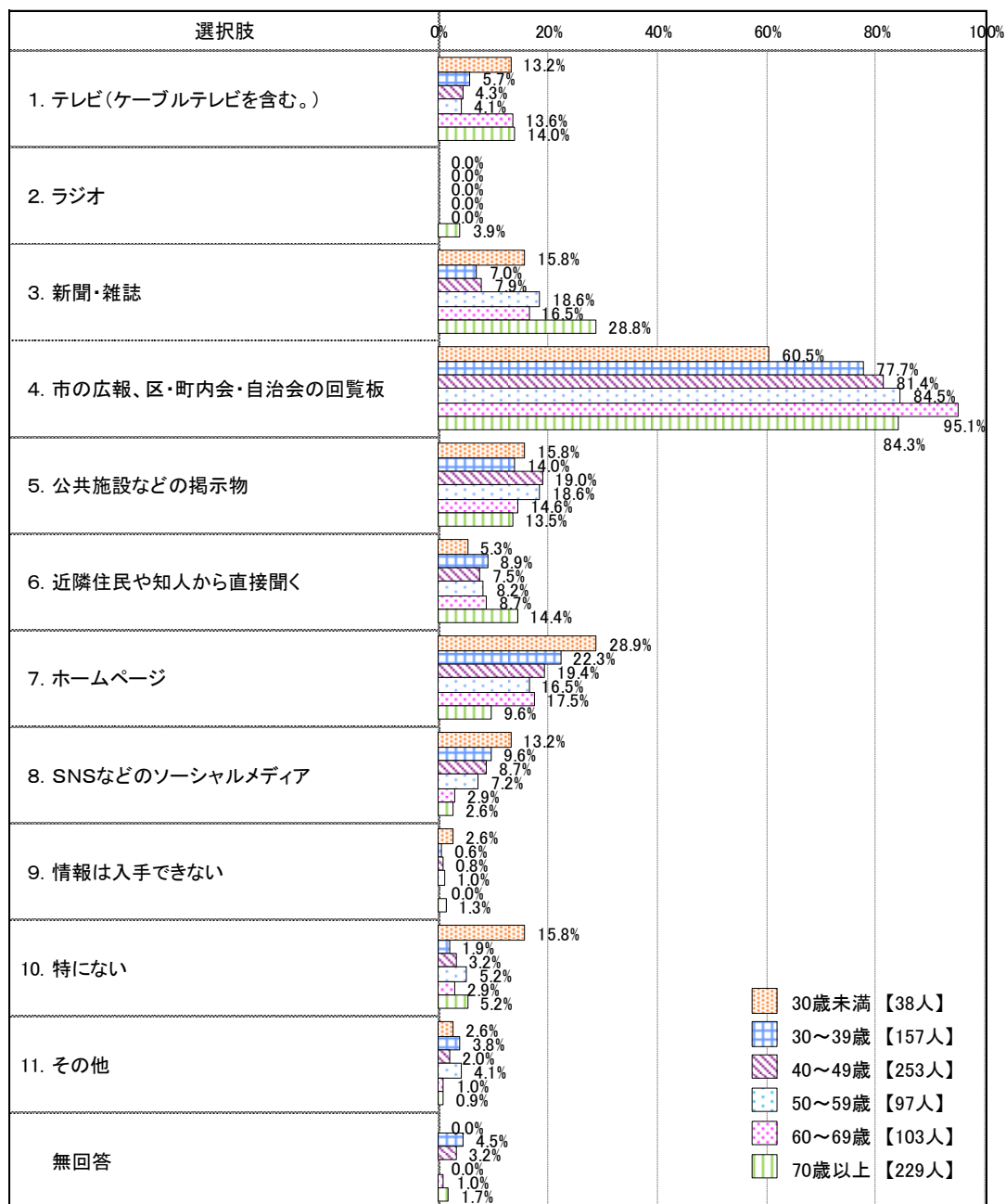
n=881

<「11.その他」の記述内容>

内 容	件数
子供の学校等からの配布物	7
市公式アプリ「春ボケ」	2
団地内(階段等)の掲示物	2

①年代別にみる情報収集の手段

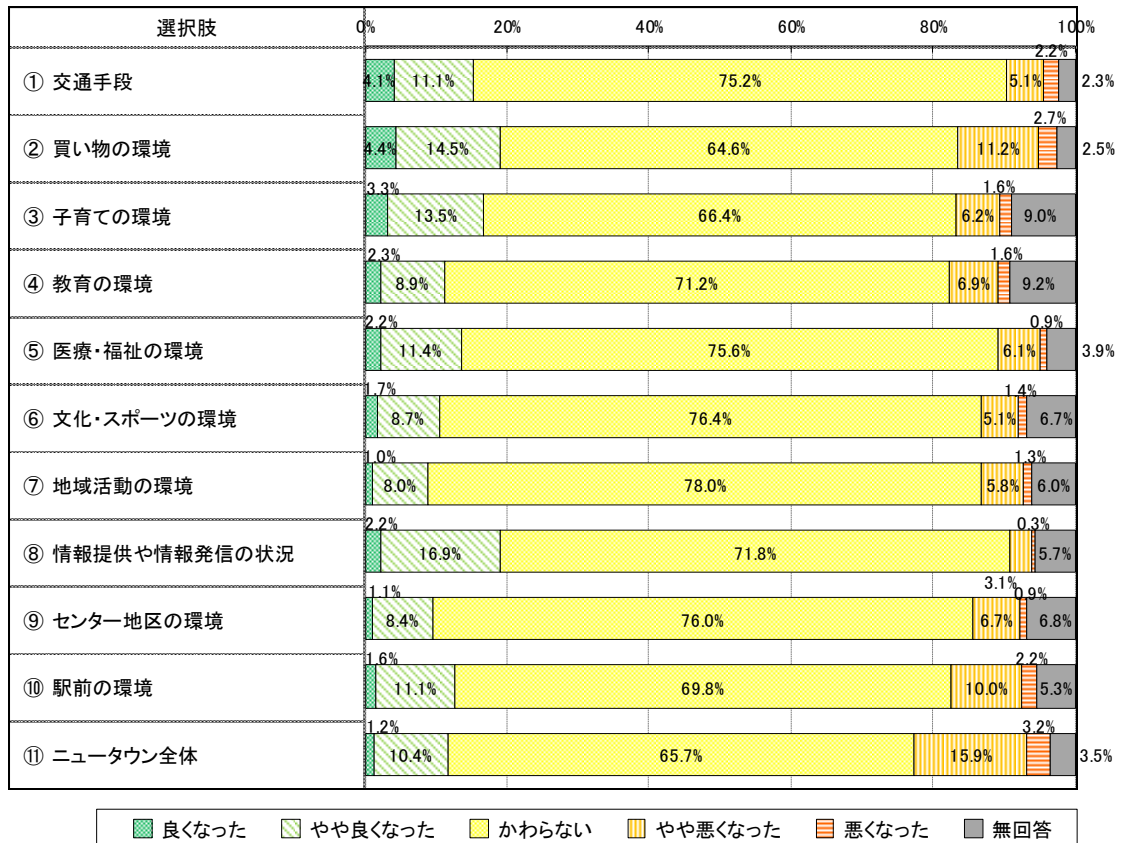
年代別にみると、「市の広報、区・町内会・自治会の回覧板」の回答の割合は60代で最も高く9割を超えています。また、「ホームページ」、「SNSなどのソーシャルメディア」の割合は若い年代ほど高くなっています。



6. 高蔵寺ニュータウンのまちづくりについて

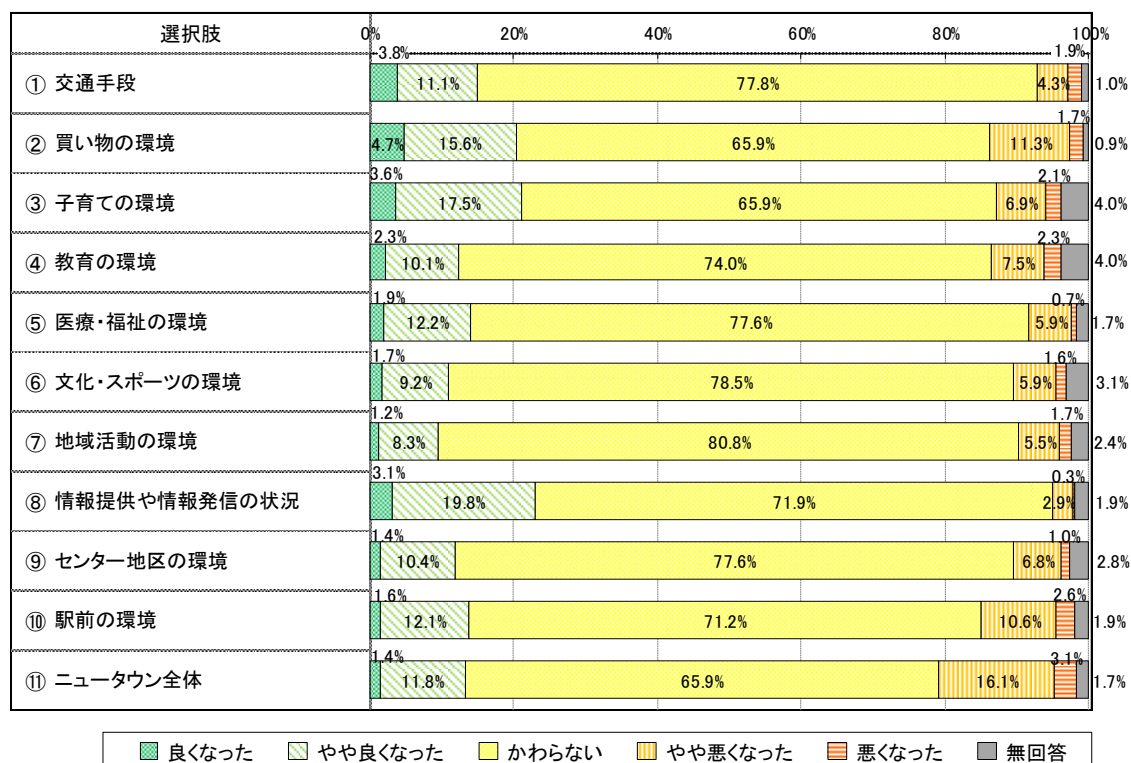
(1) 5年前との変化（問6-1）

5年前と比較して、全ての項目において、「かわらない」との回答が6割から8割を占めています。その中で、「情報提供や情報発信の状況」、「買い物の環境」は良くなった印象が他に比べやや高くなっています。一方、「ニュータウン全体」、「駅前環境」は悪くなった印象が他に比べると高くなっています。



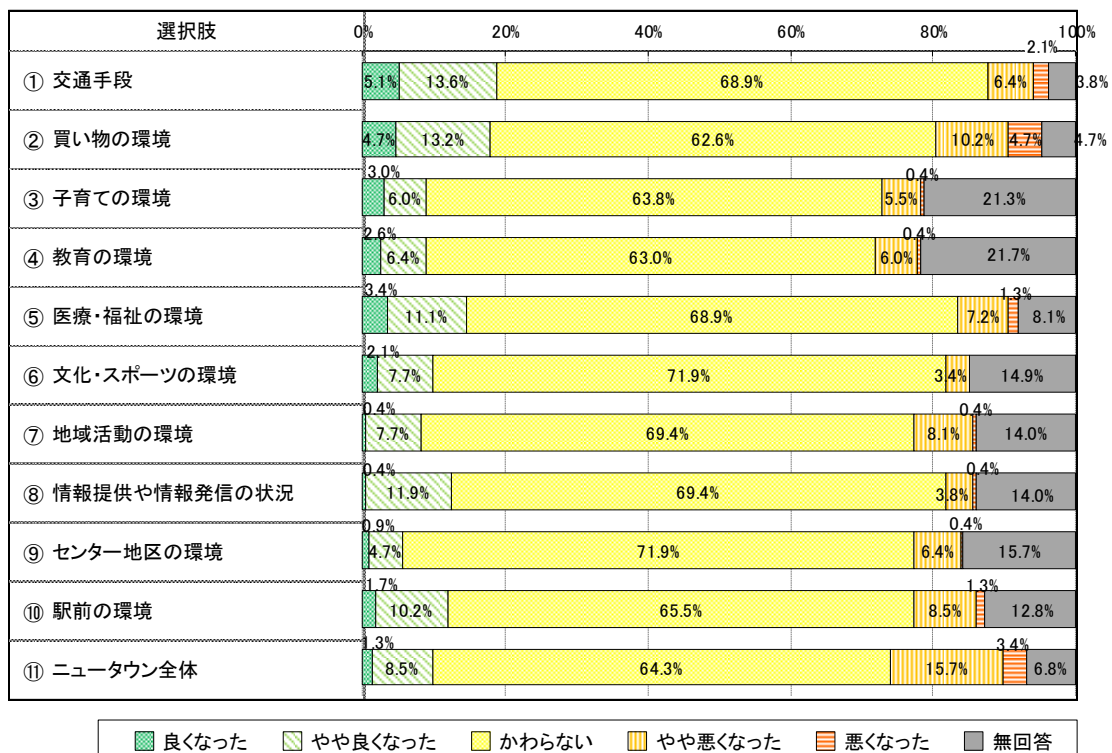
①子育て世帯にみる5年前との変化

全体と大きな差はありませんが、関係の深い「子育ての環境」、「教育の環境」で良くなった印象がやや高くなっています。



②高齢者世帯にみる5年前のとの変化

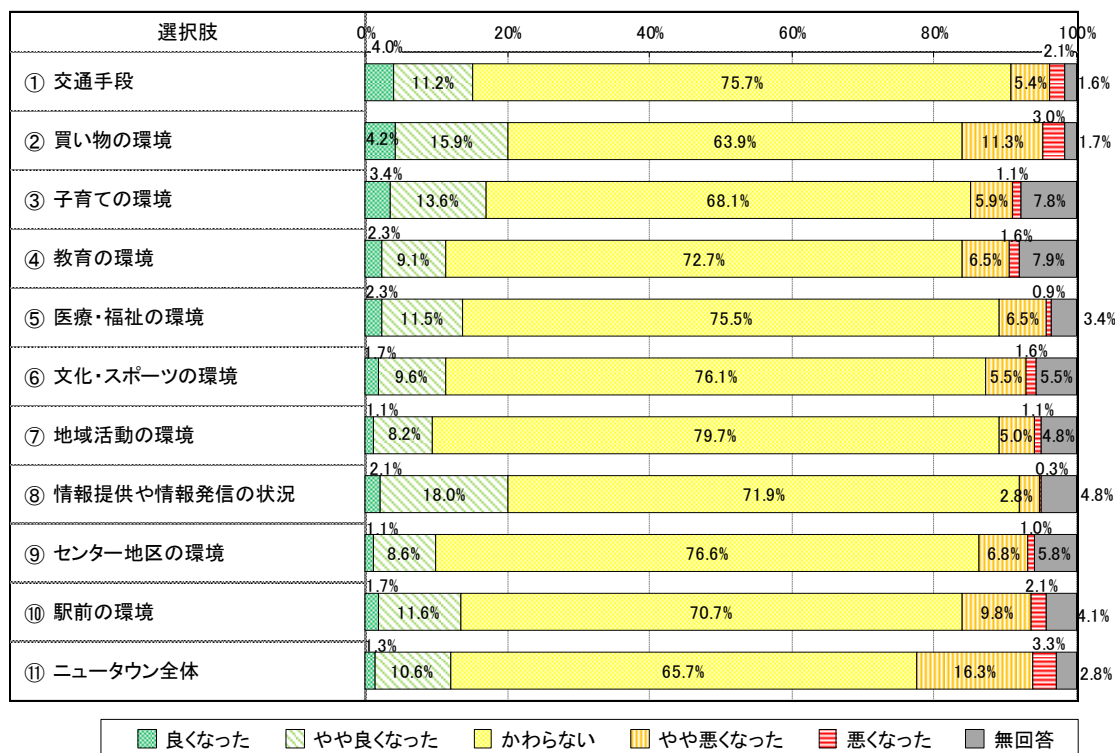
全体と大きな差はありませんが、関係の薄いと思われる「子育ての環境」については良くなった印象がやや低くなっています。



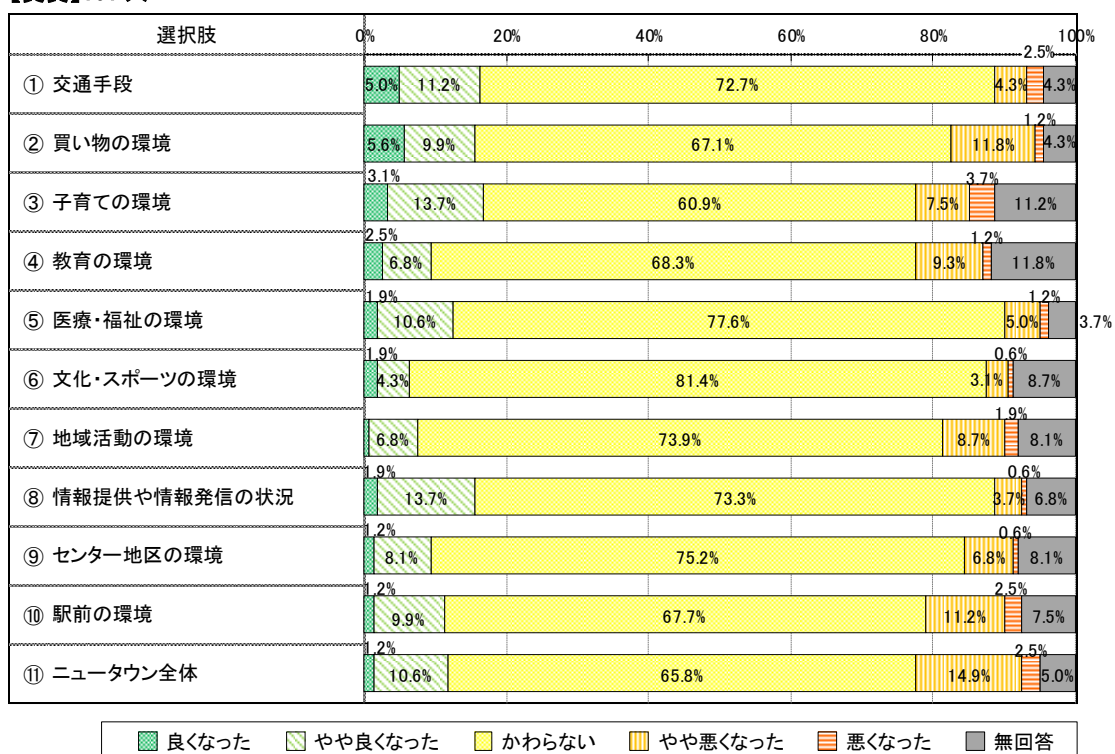
③住宅の種類別にみる5年前との比較

全体と大きな差はありませんが、持家ではほとんどの項目で良くなった印象の方が高くなっています。

【持家】706 人

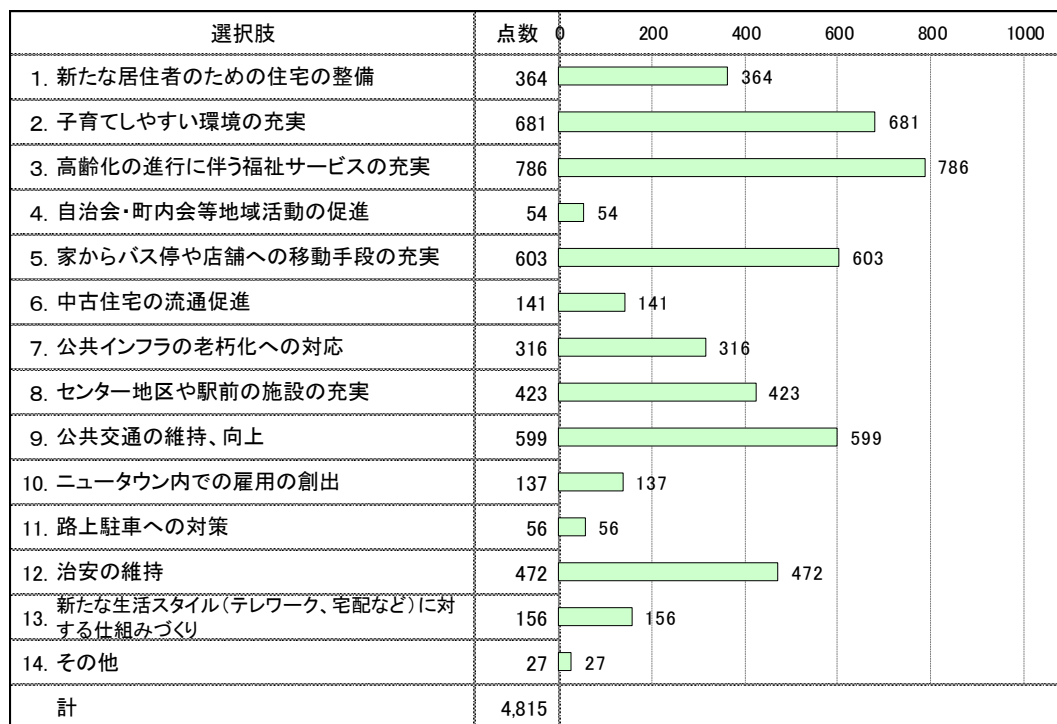


【賃貸】161 人



(2) 10年後も住み続けたいと思うために充実すべき事（問6-2）

今後の課題について、選択肢の優先順位から点数化してみると、「高齢化の進行に伴う福祉サービスの充実」が最も高く、次いで「子育てしやすい環境の充実」、「家からバス停や店舗への移動手段の充実」、「公共交通の維持、向上」となっています。



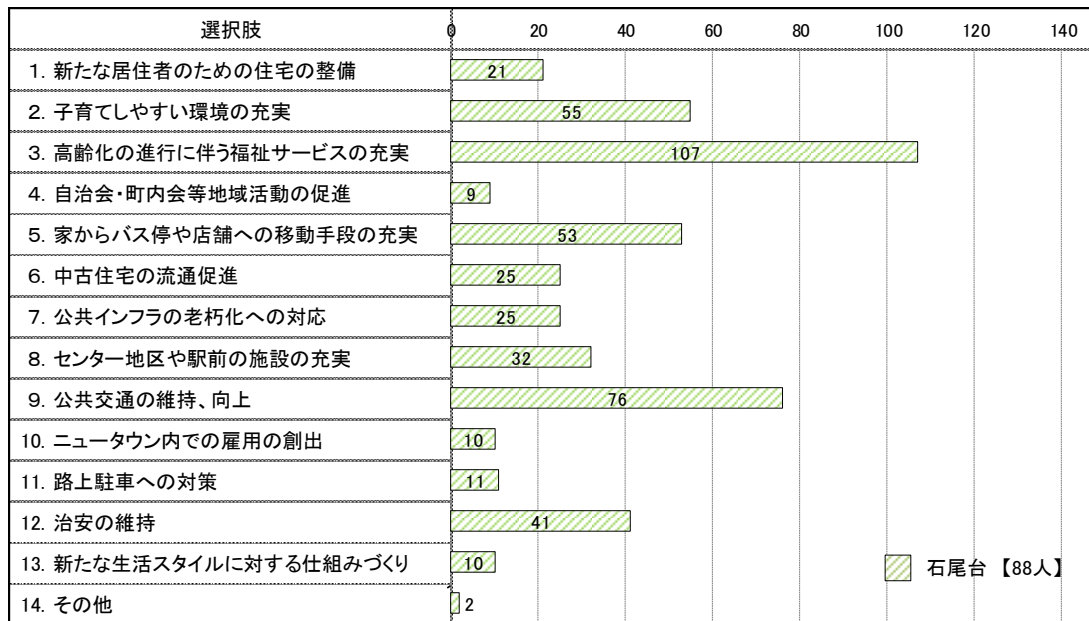
※点数化:1番目で選択…3点、2番目で選択…2点、3番目で選択…1点として点数を合計

①居住地区別にみる、10年後も住みたいと思うために充実すべき事

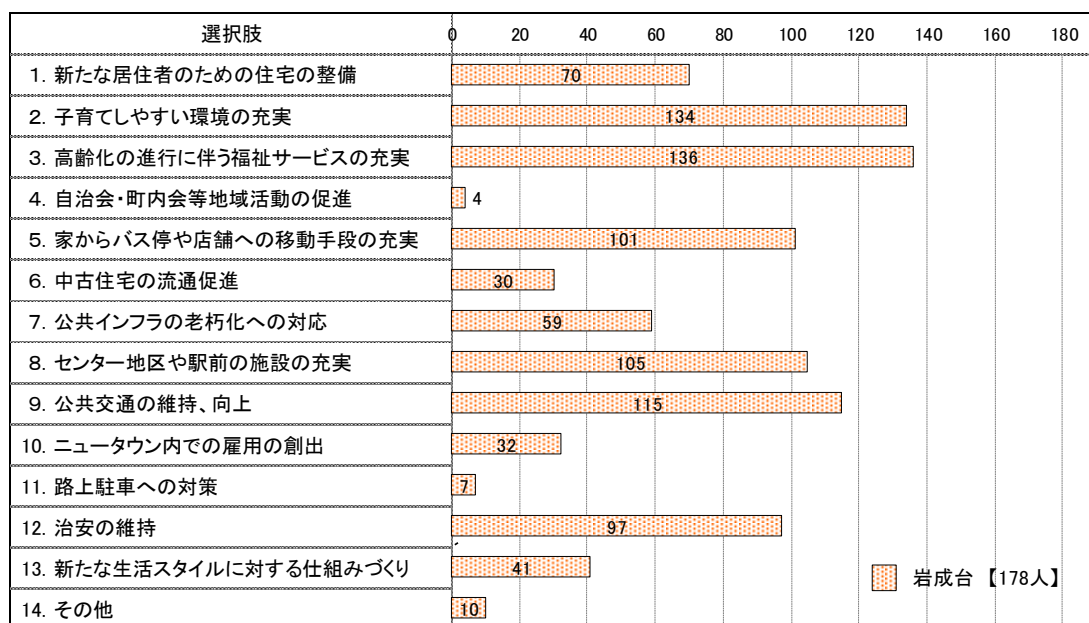
「高齢化の進行に伴う福祉サービスの充実」は課題意識の高い地区が多く、特に石尾台、藤山台の点数は高く、危機感が強くなっています。また、「公共交通の維持、向上」も、課題意識が高い地区が多くなっています。

次に、「子育てしやすい環境の充実」については、岩成台、高森台、中央台、藤山台、高蔵寺町北、白山町で課題意識が高くなっています。「センター地区や駅前の施設の充実」については、地区により差があり、高座台、高蔵寺町北、白山町で課題意識が高くなっています。

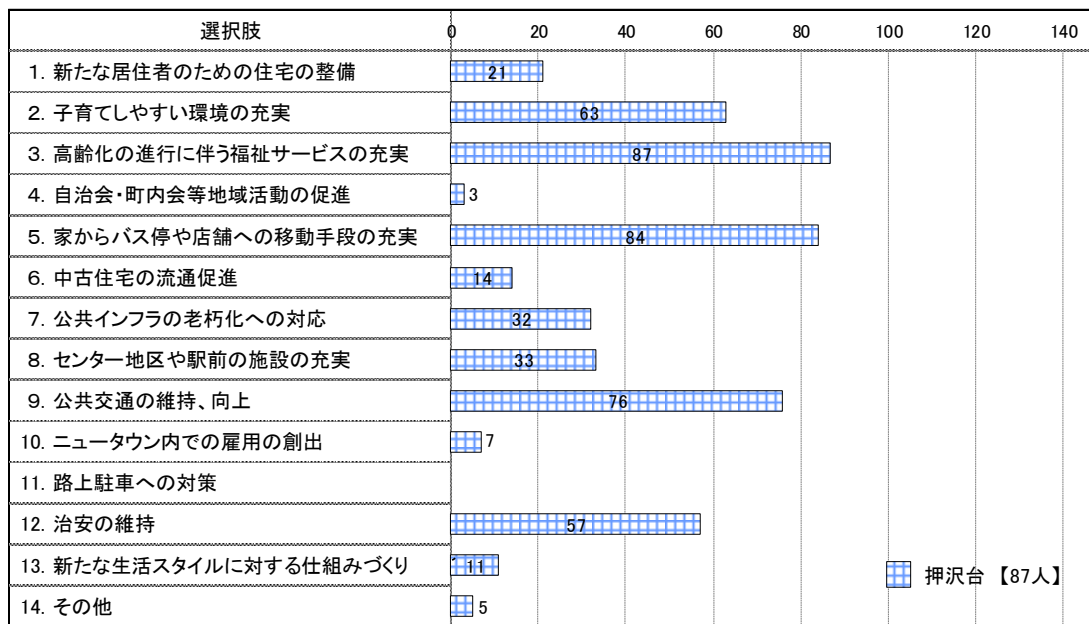
【石尾台】88人



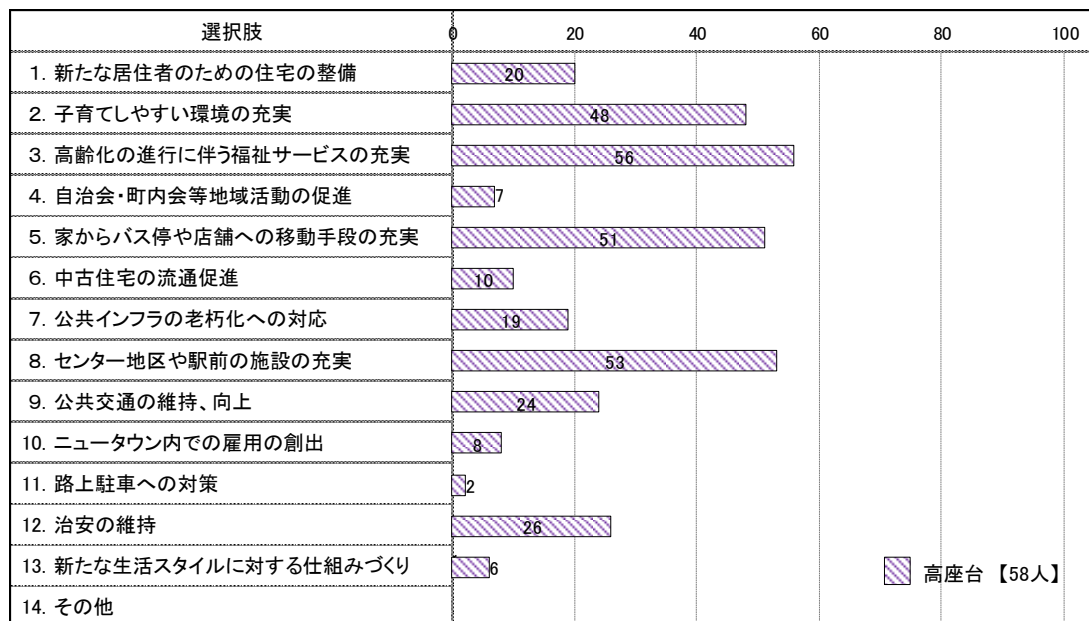
【岩成台】178人



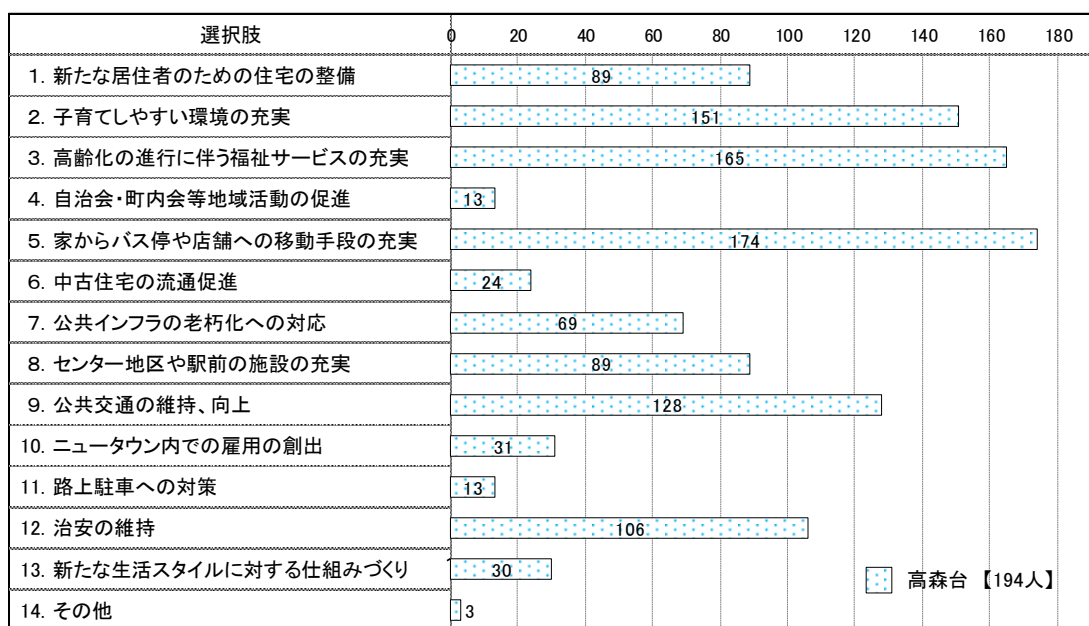
【押沢台】87人



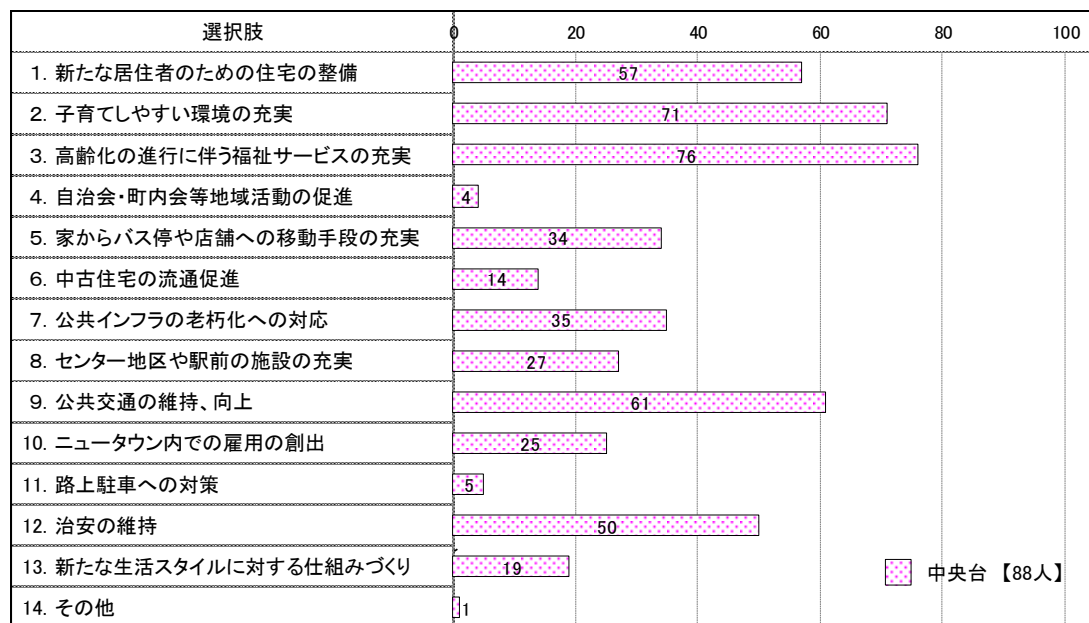
【高座台】58人



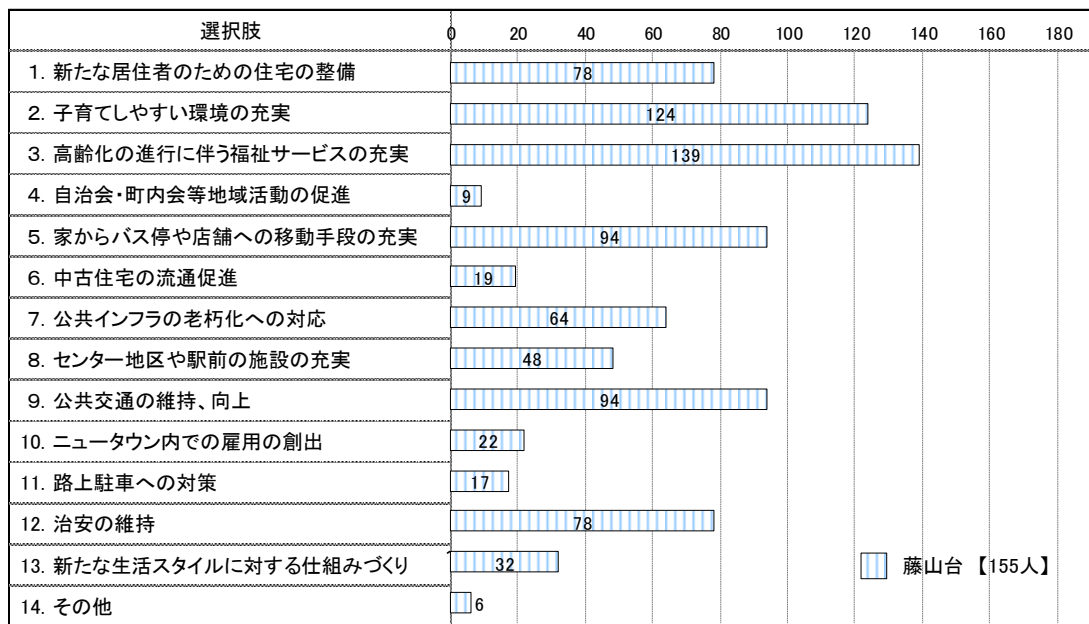
【高森台】194 人



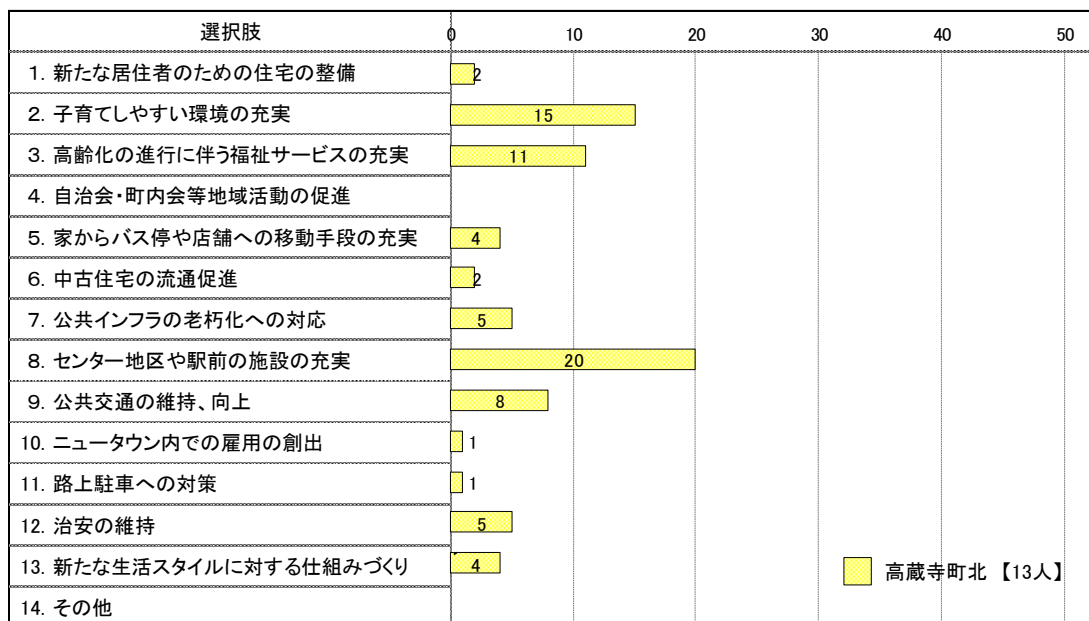
【中央台】88 人



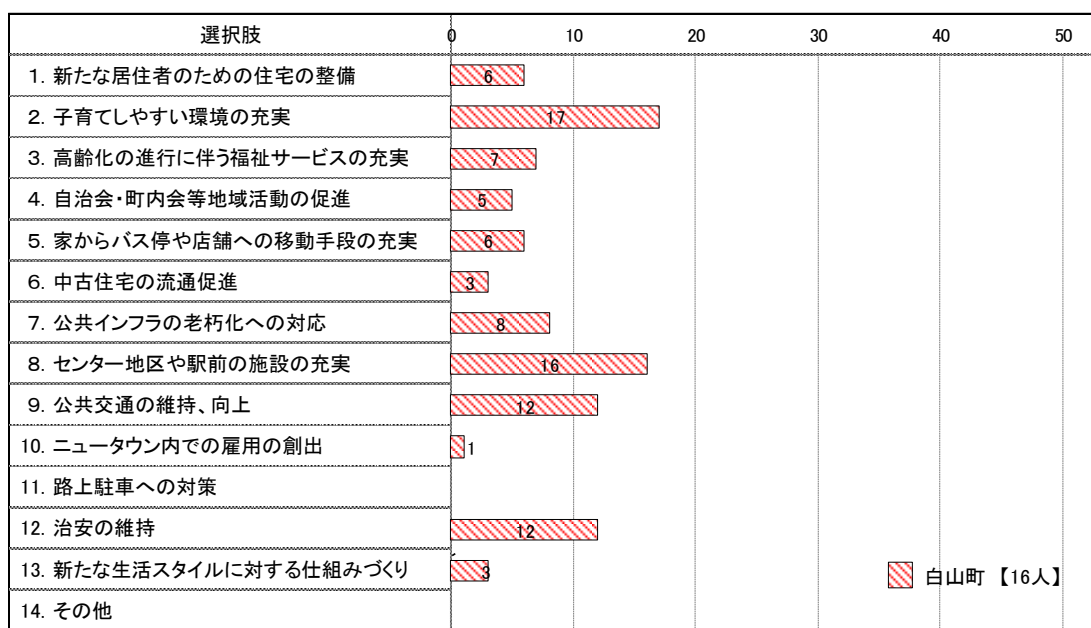
【藤山台】155 人



【高蔵寺町北】13 人



【白山町】16人

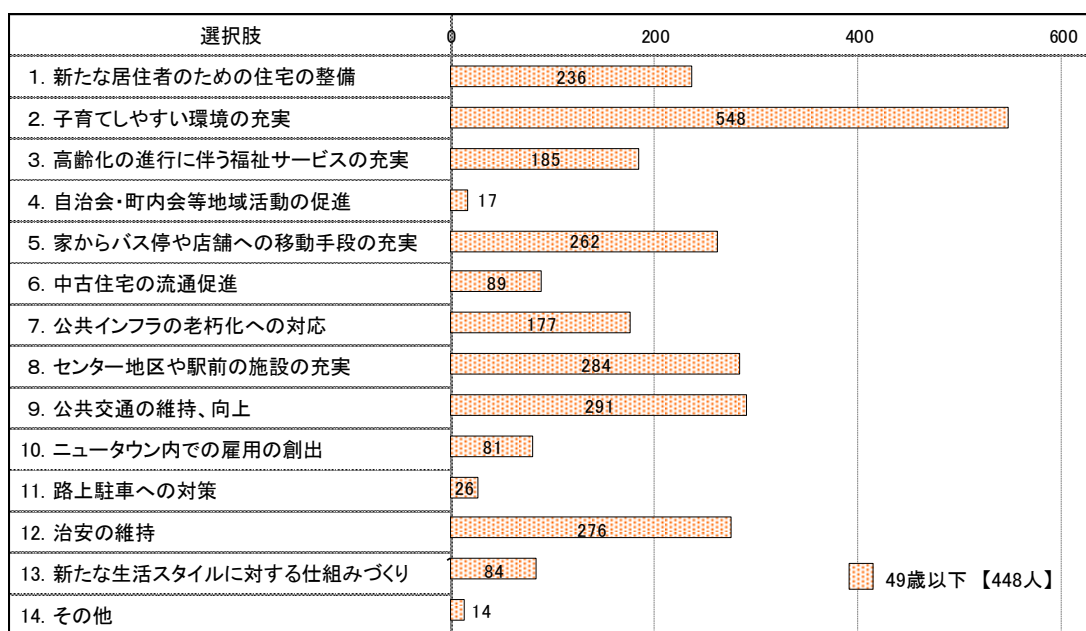


②年代別にみる、10年後も住み続けたいと思うために充実すべき事

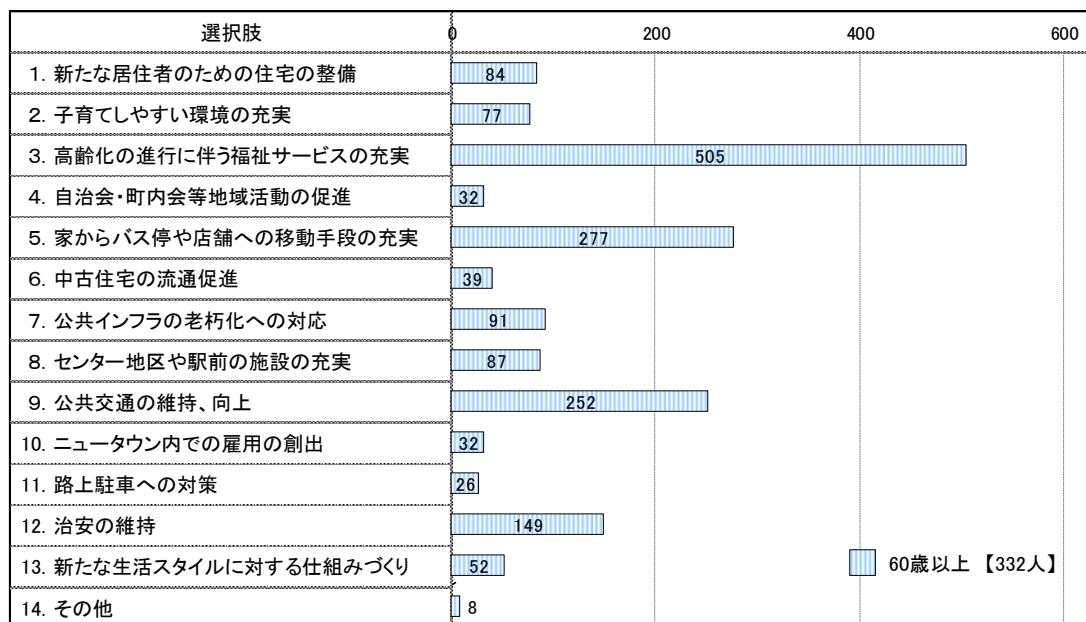
年代別にみると、49歳以下の世代では、「子育てしやすい環境の充実」の課題意識が特に高く、60歳以上の世代では、「高齢化の進行に伴う福祉サービスの充実」の課題意識が特に高くなっています。

また、「家からバス停や店舗への移動手段の充実」や「公共交通の維持、向上」については、どちらの年代でも課題意識は高くなっています。「センター地区や駅前の施設の充実」「治安の維持」については、49歳以下の世代で課題意識が高くなっています。

【49歳以下】448人



【60歳以上】332人

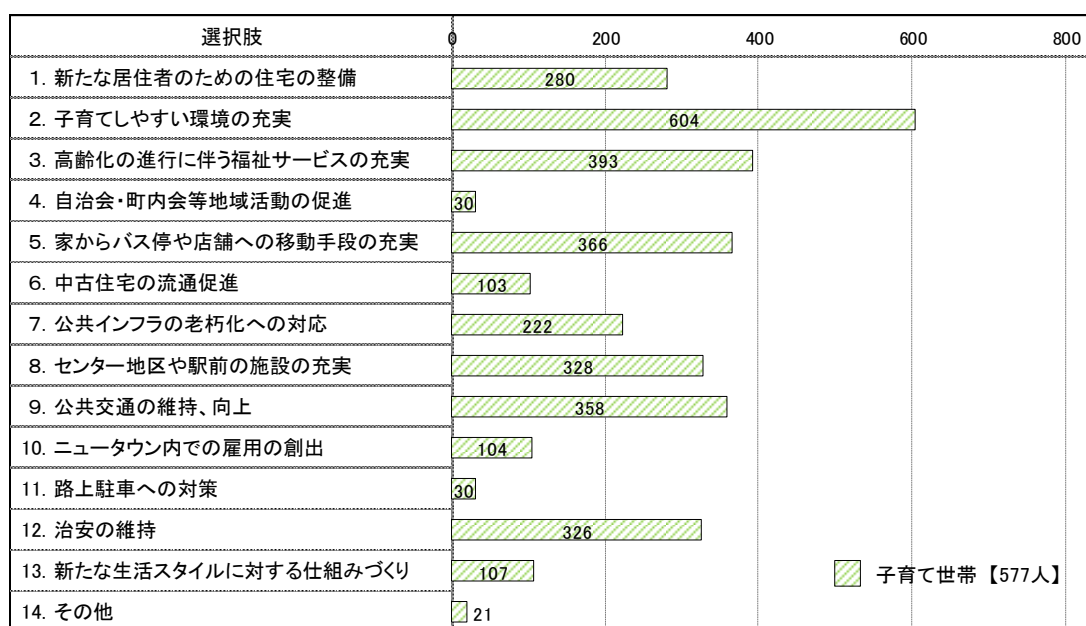


③家族構成別にみる、10年後も住みたいと思うために充実すべき事

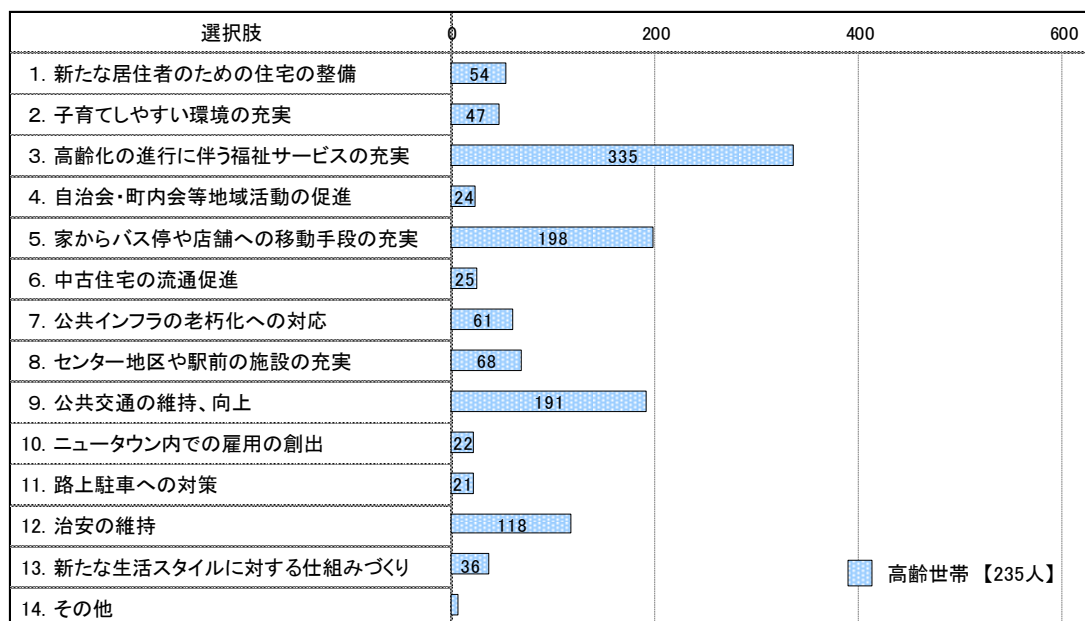
子育て世帯では、「子育てしやすい環境の充実」が、高齢世帯では、「高齢化の進行に伴う福祉サービスの充実」の課題意識が特に高くなっています。ただ、子育て世帯においても、「高齢化の進行に伴う福祉サービスの充実」は、子育て環境に次いで課題意識が高く、世帯構成に関係なく課題意識を持っていると考えられます。

また、「家からバス停や店舗への移動手段の充実」や「公共交通の維持、向上」については、どちらの世帯でも課題意識は高くなっています。高齢世帯ではそれほど高くありませんが、子育て世帯では課題意識の高い項目としては、「センター地区や駅前の施設の充実」、「新たな居住者のための住宅の整備」などがあげられます。

【子育て世帯】577人



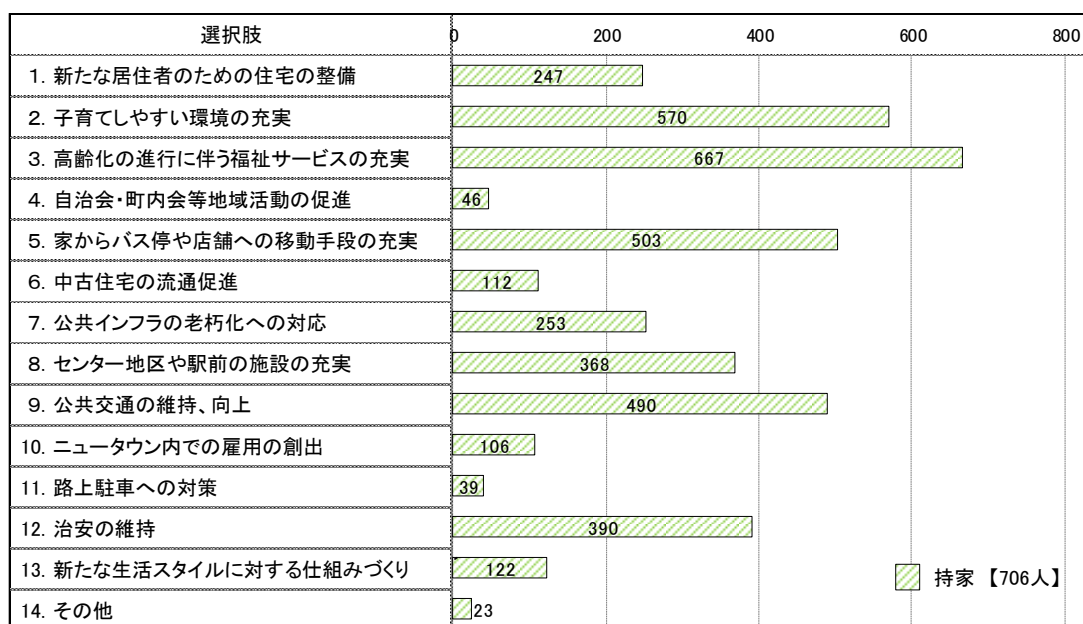
【高齢世帯】235人



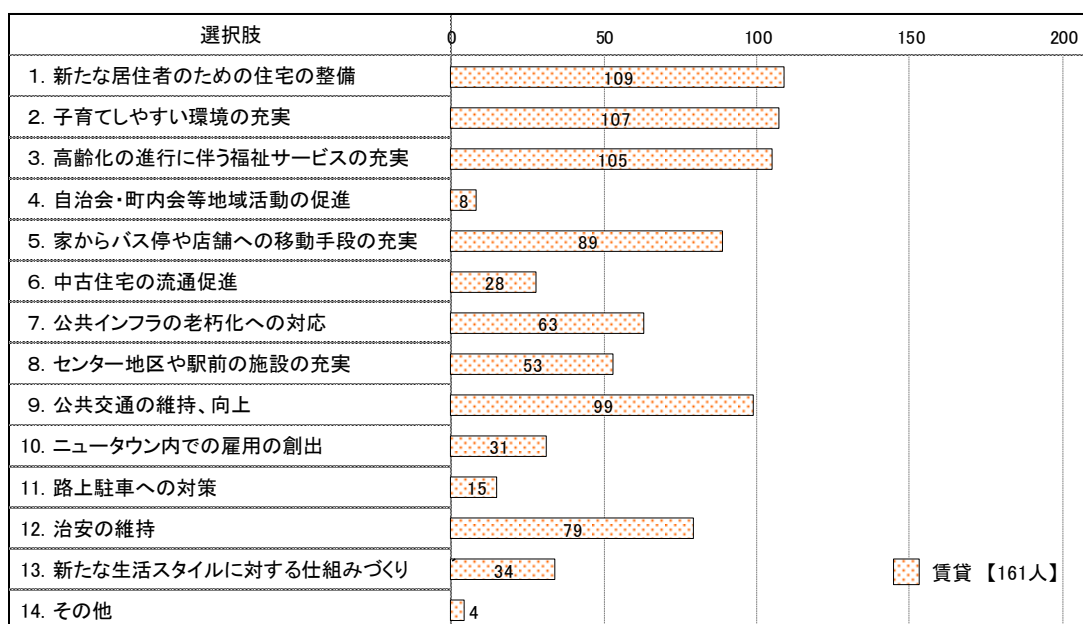
④住宅の種類別にみる、10年後も住み続けたいと思うために充実すべき事

持家の傾向は、全体の傾向と大きな差はなく、「高齢化の進行に伴う福祉サービスの充実」の課題意識が最も高く、次いで「子育てしやすい環境の充実」となっています。賃貸では、「新たな居住者のための住宅の整備」が最も課題意識が高く、それに次いで「子育てしやすい環境の充実」、「高齢化の進行に伴う福祉サービスの充実」となっています。

【持家】706人



【賃貸】161人



7. 自由記述意見（問7）

高蔵寺ニュータウンに関する意見を自由回答形式で記述してもらったところ、全体で367名の記述があり、それを項目別に整理したものが次の表となります。

回答者	367 人
-----	-------

①住環境(空家・空地、土地利用、UR)	70 件
②道路・交通	109 件
③公園緑地・景観(環境保全)	46 件
④教育・文化(公共施設)	12 件
⑤産業	49 件
⑥医療・福祉	16 件
⑦少子高齢化	31 件
⑧市役所・住民参加	12 件
⑨まちづくり全般	21 件
⑩コミュニティ	19 件
⑪防災・防犯(安心安全)	25 件
⑫その他(要望・感想・アンケートについて)	17 件

※一件の意見が複数の項目に渡る内容の場合、関係するすべての項目で意見数を集約しているため、全意見数(367)と上表の意見数の合計は異なる。

「②道路・交通」に関する意見が最も多く、内容としては、公共交通等の移動手段の利便性についてや、道路の渋滞、道路(歩道)の整備状況に関する意見が多くなっています。

次に多かった意見としては「①住環境」に関するもので、空家の増加、団地の老朽化などによる不安材料に対する意見が多くなっています。

< 参考資料 >

高蔵寺ニュータウンに関する アンケート調査

【調査への御協力へのお願い】

日頃は、春日井市行政につきまして、御理解と御協力をいただき誠にありがとうございます。

当市では、平成 28 年 3 月に「高蔵寺リ・ニュータウン計画」を策定し、当計画に基づくプロジェクト及び施策を推進してまいりました。計画の策定から 5 年目を迎え、今年度は計画改定の検討を進めております。

このアンケートは、高蔵寺リ・ニュータウン計画改定にあたり、施策等の参考とするために皆さまの御意見をお伺いするものです。

皆様からいただきました御回答は、高蔵寺リ・ニュータウン計画改定の検討のみに使用し、全て統計的に処理しますので、個人が特定されることはありません。

なお、このアンケートは、宛名に記載されている御本人が御記入ください。諸事情により御記入が困難な場合は、御家族の方等が御本人の意思・意向を確認のうえ、御記入ください。

お忙しい中、誠に恐れ入りますが、当調査に御協力くださいますようお願い申し上げます。

令和 2 年 8 月

春日井市長 伊 藤 太

記入上の注意

- 1 黒の鉛筆またはボールペンでご記入ください。
- 2 記入が終わりましたら調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、
8月24日（月）までにポストへ投函してください。

【問い合わせ先】

春日井市まちづくり推進部 ニュータウン創生課 企画担当（鈴木、大脇）

電話：0568-85-6048（直通） E-Mail nt-sosei@city.kasugai.lg.jp

アンケート調査票

1 あなたのことについてお聞きします

問1-1 お住いの地区（居住地区）はどこですか。当てはまる地区の番号に○を付けてください。

- | | | | |
|--------|--------|--------|----------|
| 1. 石尾台 | 2. 岩成台 | 3. 押沢台 | 4. 高座台 |
| 5. 高森台 | 6. 中央台 | 7. 藤山台 | 8. 高蔵寺町北 |
| 9. 白山町 | | | |

問1-2 あなたの年齢（令和2年8月1日現在）と性別について、当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

年齢	1. 20歳未満	2. 20～29歳	3. 30～39歳	4. 40～49歳
	5. 50～59歳	6. 60～69歳	7. 70歳以上	
性別	1. 男性	2. 女性		

問1-3 あなたの世帯の人数はあなたを含めて何人ですか。また、あなたの世帯の家族構成は次のうちどれですか。当てはまるものに○をつけてください。

家族人数	1. 単身	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人以上
家族構成	1. 単身	2. 夫婦のみ	3. 親と子どもの世帯		
	4. 親と子どもと孫の世帯				

問1-4 あなたのご職業等は何ですか。当てはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|--------------|---------|---------------|
| 1. 会社員 | 2. 自営業等 | 5. 無職 → 問1-5へ |
| 3. パート、アルバイト | 4. 学生 | |
| 6. その他（ ） | | |

↓（問1-4で「1～4」に○を付けた方または「6」で職業を記載された方に）

問1-4（2）あなたの勤務先・通学先（市名や地域名）はどこですか。当てはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|------------|-------------------|
| 1. ニュータウン内 | 2. 春日井市内（ニュータウン外） |
| 3. 名古屋市 | 4. 小牧市 |
| 5. 多治見市 | |
| 6. 瀬戸市 | 7. 豊田市 |
| 8. その他（ ） | |

問1-4（3）通勤時間・通学時間（片道）はどのくらいですか。当てはまるものに1つだけ○を付けてください。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 30分未満 | 2. 30分から1時間未満 |
| 3. 1時間～1時間30分未満 | 4. 1時間30分～2時間未満 |
| 5. 2時間以上 | |

問2-3 高蔵寺ニュータウンの住環境について、あなたの満足度をお伺いします。

1～15のそれぞれの項目ごとに、満足度を1つ選び、番号に○印をつけてください。
また、住環境について重要だと思われる項目は何ですか。重要度について、次の要領で重要度の記入欄にご記入ください。

とても重要…◎ 重要…○ あまり重要ではない…× どちらともいえない…ー

項 目	満足	ほぼ満足	どちらともいえない	少し不満	不満	重要度 (◎○×ー)
①まちの緑の豊かさ山並み	1	2	3	4	5	
②住宅周辺の静かさ	1	2	3	4	5	
③建物の配置などのまちのゆとり	1	2	3	4	5	
④子どもの遊び場・公園の充実	1	2	3	4	5	
⑤子どもの教育環境のよさ	1	2	3	4	5	
⑥まちの活気	1	2	3	4	5	
⑦日常の買い物などの利便性	1	2	3	4	5	
⑧バスなどの公共交通機関の利便性	1	2	3	4	5	
⑨徒歩や自転車での行動のしやすさ	1	2	3	4	5	
⑩近所付き合いやコミュニティ活動の活発さ	1	2	3	4	5	
⑪生涯学習や文化活動の活発さ	1	2	3	4	5	
⑫病院などの医療機関の充実	1	2	3	4	5	
⑬高齢者や障がい者のための福祉施設の充実	1	2	3	4	5	
⑭風紀・治安のよさ	1	2	3	4	5	
⑮交通事故からの安全性	1	2	3	4	5	

3 居住意向等についてお聞きします

問3 あなたは現在のお住まいにこのまま住み続けたいとお考えですか。当てはまるものを1つ選び番号に○をつけてください。

1. 住み続けたい → 問4-1へ
2. 住み続けたいが転居することになるだろう 3. 転居する

(問3で「2と3」に○を付けた方に)

問3(2) 転居先にはどちらをお考えですか。当てはまるものを1つ選び番号に○をつけてください。

1. 居住地区内 2. ニュータウン内 3. 春日井市内 (ニュータウン外)
4. 名古屋市 5. 小牧市 6. 多治見市
7. 瀬戸市 8. 豊田市 9. その他 ()

問3（3）転居の理由は何ですか。当てはまるものすべての番号に○をつけてください。

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 住居の広さや設備が不満なため | 2. 親または子と同居するため |
| 3. 持家を取得するため | 4. 経済的な理由のため |
| 5. 通学や通勤の便が悪い | 6. 転勤や転職等の就業上の変化のため |
| 7. 住環境が不満なため | 8. 介護、医療等が必要となるため |
| 9. ふるさとに戻るため | 10. その他（ ） |

問3（4）転居先にはどのような住まいの種類を希望しますか。当てはまるものすべての番号に○をつけてください。

- | | | | |
|---------|------------------|----------|------------|
| 1. 新築戸建 | 2. 新築マンション | 3. 中古戸建 | 4. 中古マンション |
| 5. 賃貸住宅 | 6. サービス付き高齢者向け住宅 | 7. 老人ホーム | |

4 現在の暮らしについてお聞きします

問4－1 日々の生活で主に利用される買い物の方法についてお伺いします。食料品や日用雑貨などの買い物の主な方法として当てはまるものを1つ選び、○をつけてください。

- | |
|-------------------------------|
| 1. 高蔵寺ニュータウン内の店舗に行って購入する。 |
| 2. 高蔵寺ニュータウン外の店舗に行って購入する。 |
| 3. ネットスーパーなどの宅配サービスを利用して購入する。 |
| 4. 移動スーパーマーケット道風くんを利用して購入する。 |
| 5. その他（ ） |

問4－2 あなたは日々の生活で公共の施設を利用しますか。当てはまるものを1つ選び番号に○をつけてください。

- | | | |
|-----------|-------------|-------------|
| 1. よく利用する | 2. ときどき利用する | 3. あまり利用しない |
| 4. 利用しない | 問4－3へ | |

↓（問4－2で「1～3」に○を付けた方に）

問4－2（2）どのような公共の施設を利用しますか。当てはまる施設と〔 〕内の場所すべてに○をつけてください。

- | | | | | | | |
|--------------|---|---------------|-----------------|---------------|-----|------|
| 1. 東部市民センター | 〔 | ホール | 音楽室・軽運動室・リハーサル室 | 集会室・多目的室・料理教室 | | |
| | | 出張所（住民票の交付など） | | | | |
| 2. グルッポふじとう | | 〔図書館 | 児童館 | コミュニティカフェ | 会議室 | 体育館〕 |
| 3. 東部子育てセンター | | | | | | |
| 4. 保健センター | | 〔体育室・運動訓練室 | 和室・料理教室〕 | | | |
| 5. 小中学校 | | 〔体育館・運動場 | 空き教室〕 | | | |
| 6. その他（ | | ） | | | | |

問４－３ あなたは日々の生活で公園を利用しますか。当てはまるものを１つ選び番号に○をつけてください。

1. よく利用する	2. とくとき利用する	3. あまり利用しない
4. 利用しない	▶ 問５－１へ	

▼（問４－３で「１～３」に○を付けた方に）

問４－３（２）どのような目的で公園を利用しますか。当てはまるものすべての番号に○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1. 散歩（ウォーキング、ジョギング、犬の散歩） | 2. 遊具の利用 |
| 3. 地域の行事・イベント（お祭り、資源回収） | 4. 個人、グループでの活動 |
| 5. その他（ | ） |

５ ご近所づきあいについてお聞きします

問５－１ あなたのご家族の“隣近所とのお付き合い”はどの程度ですか。当てはまるものを１つ選び、番号に○をつけてください。

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 親しくお付き合いしている | 2. 留守中のことなどを頼み合う程度 |
| 3. 道で会えば挨拶する程度 | 4. ほとんどお付き合いしていない |
| 5. その他（ | ） |

問５－２ 地域での活動についてお伺いします。あなたは地域でどのような活動に参加していますか。当てはまるものすべての番号に○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|----------------------------|
| 1. 自治会、町内会の活動 | 2. 高齢者や障がい者に関する福祉活動 |
| 3. 公園などの清掃活動 | 4. 文化・芸術活動への参加 |
| 5. スポーツ・健康づくりの活動 | 6. PTA 活動や学校行事での手伝い・ボランティア |
| 7. 交通安全や防災・防犯などの地域の安全活動 | 8. 特に参加していない |
| 9. その他（ | ） |

問５－３ 地域での活動についての現在のあなたの状況をお伺いします。当てはまるものを１つ選び、番号に○をつけてください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 地域の活動は大切であり、できるだけ参加、協力している。 |
| 2. 地域の活動は大切だが、あまり参加、協力していない。 |
| 3. 地域の活動は大切とは思わないが、お付き合いで参加、協力している。 |
| 4. 地域の活動は大切とは思わないし、参加、協力もしていない。 |

問5-4 あなたは、地域のできごとや催しなどの情報、市の行政サービスの情報を何で知りますか。当てはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

1. テレビ（ケーブルテレビを含む。）	2. ラジオ	3. 新聞・雑誌
4. 市の広報、区・町内会・自治会の回覧板	5. 公共施設などの掲示物	
6. 近隣住民や知人から直接聞く	7. ホームページ	
8. SNSなどのソーシャルメディア	9. 情報は入手できない	
10. 特になし	11. その他（	）

6 高蔵寺ニュータウンのまちづくりについてお聞きします

問6-1 高蔵寺ニュータウンについて、5年前と比べてあなたが感じる変化をお伺いします。

1～11のそれぞれの項目ごとに、5年前と比べてあなたが感じる変化の程度を1つ選び、番号に○印をつけてください。高蔵寺ニュータウンにお住まいの年数が5年未満の方は、住み始めた時と比較してあなたが感じる変化の程度を1つ選び、番号に○をつけてください。

項 目	良くなつた	やや良くなつた	かわらない	やや悪くなつた	悪くなつた
①交通手段	5	4	3	2	1
②買い物の環境	5	4	3	2	1
③子育ての環境	5	4	3	2	1
④教育の環境	5	4	3	2	1
⑤医療・福祉の環境	5	4	3	2	1
⑥文化・スポーツの環境	5	4	3	2	1
⑦地域活動の環境	5	4	3	2	1
⑧情報提供や情報発信の状況	5	4	3	2	1
⑨センター地区の環境	5	4	3	2	1
⑩駅前環境	5	4	3	2	1
⑪ニュータウン全体	5	4	3	2	1

問6-2 あなたが 10 年後も高蔵寺ニュータウンに住み続けたいと思うために、特に充実すべきと思うものは何ですか。当てはまるものを3つ選び、優先順位が高いものから番号を記入してください。

1. 新たな居住者のための住宅の整備
2. 子育てしやすい環境の充実
3. 高齢化の進行に伴う福祉サービスの充実
4. 自治会・町内会等地域活動の促進
5. 家からバス停や店舗への移動手段の充実
6. 中古住宅の流通促進
7. 公共インフラの老朽化への対応
8. センター地区や駅前の施設の充実
9. 公共交通の維持、向上
10. ニュータウン内での雇用の創出
11. 路上駐車への対策
12. 治安の維持
13. 新たな生活スタイル（テレワーク、宅配など）に対する仕組みづくり
14. その他（ ）

1 番目	2 番目	3 番目

7 高蔵寺ニュータウン全体についてお聞きします

問7 高蔵寺ニュータウンに関してのご意見がありましたらご自由にお書きください。

ご協力いただきありがとうございました。

